

院會
農村負債整理組合法案委員會議錄(記速)第一回

第六十四回 帝國議會
衆議院

付託議案

農林政務次官	大藏書記官	大野	龍太君
預金部長	川越	文雄君	賴寧君
農林參與官	松村	謙三君	
農林省農務局長	長瀨	貞一君	
農林省經濟更生部長	小平	權一君	
農林書記官	井野	碩哉君	
農林書記官	田淵	敬治君	
農林書記官	坪山	德彌君	
農工政務次官	岩切	重雄君	
農工政務次官	俊三君		
農村負債整理組合法案(政府提出)			
○大口委員長	是ヨリ閉會致シマス——後		
○後藤委員	私ノ質問ハ大體農林大臣ニ主		
デアリマスルガ、昨日武知君ノ質問ノ點ニ			
付キマシテ御尋シタイノデアリマスガ、農			
村ニ於テ農民ガ非常ニ疲弊シテ、借金デモ			
多イヤウナ所ハ、農村自體モ同時ニ疲弊シ			
テ居ルト云フコトハ、是ハ何人モ直チニ考			
ヘラレルコトデアリマスガ、サウ云フ場合			
ニ於テ、農村自體ニ負擔スル能力ガナイト			
云フヤウナ場合ニハ、借金ヲ澤山持ッテ居			
ル農民達ハ、組合ヲ組織シヨウト云フ切ナ			
出席委員左ノ如シ			
委員長 大口 喜六君			
理事西方 利馬君 理事貝谷 真孜君			
理事森 肇君 理事武知 勇記君			
理事猪股謙二郎君 出井 兵吉君			
増田 金作君 加藤 知正君			
服部 岩吉君 佐藤 重遠君			
高田 耘平君 山本 厚三君			
藤井 啓一君 林 平馬君			
松田 正二君 中田 正輔君			
同月十三日委員岡田喜久治君辭任ニ付其ノ 補闕トシテ林平馬君ヲ議長ニ於テ選定セリ			
出席國務大臣左ノ如シ			
農林大臣 後藤 文夫君			
出席政府委員左ノ如シ			
内務省地方局長 安井 英二君			

○後藤國務大臣 サウ云フ場合ニアリ得ル
ト思ヒマスルガ、同時ニ又負債整理組合ニ
依ッテ償還計畫ヲ立て、整理ヲシ、結局損失
ガアツタ時分ニ、其村ガ負擔スルト云フ事
態ハ、十數年乃至二十年ノ間ニ起ルノデア
リマス、其間ニ其村ガ相當ニ建直シガ出來
テ、負債ノ償還等モ旨ク行ツテ、村ガ負擔セ
ヌデモ濟ム、或ハ村ガ假ニ負擔ヲシナケレ
バナラナクナッテモ、僅ナ負擔ヲスレバ濟ム
ト云フヤウナ事態ニナッテ行クト云フコト
ノ可能性ハ、十分ニ認メラレルデアラウト
思ヒマスルシ、又サウ云フヤウニナルノデ
ナケレバ、一時ノ負債整理デハ役ニ立タナ
イト云フコトニモナル譯デアリマス、直チ
ニ今日一萬圓ノ金ヲ村ガ借受ケテヤッテ、サ
ウシテ負債整理組合ニ貸シテ、來年返サナ
ガ、サウ云フ場合ノ對策ハドウ云フ考デア
リマスカ

割ノ損失が出來ルト云フコトハ、現實ノ場合トシテ想像サレマセウケレドモ、長イ年限デヤルコトデアリマスカラ、其部落其他ノ所デ、假令貧村デアルト申シマシテモ、村ガ損失ニナツタ所ノ金額——ソレガ全部損失ニハナル譯デモアリマスマイシ、其金額ノ更ニ四分ノ一限度ノ負擔ヲスルト云フコトハ、貧村デアツテモ出來難イ事デハナカラウト思ヒマス、唯人心ガソコヘ向キマヌエ、色々ナ外ノ事情ガアリマスルト、サウ云フ事ヲ村ガヤルト云フコトモ起リマセウケレドモ、負擔ノ點カラハ、ドウセ自分達ノ仲間ノ債務ヲ整理シテヤラウト云フノデアリマスカラ、負擔ガ出來ナイト云フ理由デ、其組合ガ出來ナイト云フヤウナ懸念ハ、ソレ程ナイノデハナイカト私ハ思ヒマス、サウ云フ見込デゴザイマス

○後藤委員 是ハ實際ニ於テ組合ヲ作ッテ見ナケレバ分ラナイ事デアリマスルケレドモ、農村ノ關係者達ガ、從來此負債整理ニ付テ吾々ニ申シテ居ル所ヲ見マスルト、サウ云フ場合ガアリ得ルモノデアラウト、私共モ考へテ居リマスケレドモ、是ハマア愈

作^ツテ見タ場合ニ、非常ニ成績ガ良イカ悪イ
カト云フ、結果ヲ見ナケレバ分ラナイ事デ
アリマス、結局ハ御互ノ意見ノ相違ト云フ
コトニナリマスカラ、是ハ此程度ニ止メテ
置キマス、次ニハ市町村方此損失負擔ニ應
ズルト云フコトニナッテ、萬一府縣會ニ於キ
マシテ、サウ云フ事ニ應ジナイ場合ガアッ
タ時ノ損失ハ、ドウ云フ事ニナリマスカ
○後藤國務大臣 ソレハ政府ヨリ金ヲ貸付
ケマスル時ノ條件ニナルト思ヒマス、府縣
ガ補償ヲシナイモノデアルト、貸付ケ惡イ
ノデゴザイマスカラ、相當ナ良イ組合ガ出
來上^ツテ、町村モ金ヲ貸シテヤラウ、融通シ
テ貰ハウト云フ時ニ、府縣ガ其補償ヲ拒ム
ト云フヤウナ事態ガ若シアリトスレバ、非
常ニ不條理ナ事デアルト思ヒマスルシ、府
縣デモ恐ラク或ル町村ヲ選ンデ、立派ナ組
合ガ出來タニ拘ラズ、補償ノ契約ハセヌト
云フコトハ、自治體トシテハ致シ惡イ事
デ、サウ云フ事ガドウ云フ場合ニ起リマセ
ンデ、サウシテドウモマダ組合ノ出來方ガ
山出來タ負債整理組合ノ中カラ或モノヲ選
ウカ、餘リ起ラナイ事デハナイカ、唯組合
ガ立派デナイト云フヤウナ事デ、府縣ガ澤

断ヲスル場合ハ、起ルカモ知レマセヌケレ
ドモ、ドウモ當然ヤレルヤウナ立派ナモノ
ガ出來タニ拘ラズ、府縣トシテモシ難イ事ニ相成ル
フコトハ、府縣トシテモシ難イ事ニ相成ル
ノデハナイカト思ヒマス

○後藤委員 市町村ノ場合ニハ、茲ニ特ニ
市町村ニ於テ特別ナル事情ノアル場合ニ
ハ、府縣ニ於テ負擔スルト云フ方針ニナッ
テ居ルト云フ御話デアリマスガ、マアサウ
云フ場合モ多クアラウトハ考ヘラレヌノデ
スケレドモ、併シ府縣モ相當ニ疲弊シテ居
ル今日、府縣ガソレ等ノ總テヲ損失負擔ヲ
シテマデ、之ヲ作ルコトハ困ルト云フヤウ
ナコトデ、府縣ニ於テ之ヲ拒否シタ場合ニ
ハ、市町村モ、ソレ等ノ組合ニ入ルベキ人
達モ希望シテ居ツテ、而モ實際ニ於テ成立セ
ヌト云フコトニナル虞ガ、全然ナイト云フ
コトハ考ヘラレナイ譯デアリマス、斯ウ云
フヤウナ場合ニ對スル所ノ對策モ、特ニ御
考究ヲ願ツテ置キタイト考ヘルノデアリマ
ス、次ニハ農村負債ニ對シテ、今回ノ整理
組合法案ノ組立カラ考ヘマスト、甚ダ不十
分デアリ、不徹底デアルト云フコトハ、他ノ
委員諸君カラモ屢々述べテ居ラレマスガ、吾
吾モ同感デアリマシテ、現在五十億乃至六
十億ト稱セラレテ居リマス農村負債ニ對シ

テ、僅ニ二億ノ融通デアリ、其損失補償額ハ三千萬圓デアリマスガ、農林大臣ノ御話ヲ承リマスト、農村ノ經濟更生或ハ購買力ノ増進ト云フコトハ、必シモ此負債整理案ノミニ依ツテヤルベキモノデハナイ、其他ノ色々ナ方法ト相俟ツテヤルベキモノデアルト云フ御意見ノヤウデアリマスガ、ソレハ一應御尤デアリマス、併シ吾々ガ何故ニ負債整理ヲ農村ニ特別ニシナケレバナラヌカト云フコトハ、現在ノ農村ノ狀態ガ、六十億ニモ、五十億ニモ達スルヤウナ負債ヲ背負ツテ居ル、サウシテ七分以上一割、一割五分ト云フヤウナ高利ノ利子ヲ支拂ツテ居ル、ソレガ爲ニ農村ノ多少農產物ノ物價ガ引上リマシテモ、今日ノ情勢ヲ以テシマスレバ、農村ノ收入ハ頗ル僅カデアル、一戸當リ五、六百圓乃至六、七百圓ト稱セラレテ居ルヤウナ狀態ニ於テ、到底農產物ノ少々ノ引上リ位デハ、此負債ノ重壓ヲ脱スルコトハ出來ヌ、サウナルト農村ハ何時更生スルノカ、殆ド見當方付カナイト云フコトデアリマシテ、國家ノ見地カラ考ヘマシテモ、農村ノ購買力ガ増進シナケレバ、國家全體トシテノ景氣ガ出テ來ナイ、斯ウ云フコトハ一般ニ申シテ居ルコトデアリマシテ、又其通リデアリマスガ、左様ナ事情デ

アリマシテ農産物ノ引上リトカ、其他ノ多
少ノ施設ヲシタ所ガ、到底農村ノ更生ヲシテ
フコトハ出來ヌ、農村ノ更生ヲシヤウト云
ヤラナケレバナラヌト云フ所ニ、農村負債
整理ヲヤル特別ノ意義ガアルト、吾々ハ思
テ居ルノデアリマス、ソレ程農村負債ト云
フモノハ、農村ニ重壓ヲ負ハシテ居ルノデ
アリマシテ、ドウシテモ之ヲ一ツ思切ッタ
方法ニ依テヤラナケレバ、農村負債ヲ整理
スル所ノ實際ノ效果ハ舉ルモノデナイト、
吾々ハ思テ居ルノデアリマスガ、モウ少し
ク此融資總額等ヲバ、殖ヤサレル所ノ御考ハ
ナイデアリマセウカ、是デ大體ニ於テ負債
ノ一應ノ整理ガ出來ルト御考ヘニナッテ居
ルカ、其點ヲ承リタイ

ハ負債ノ整理ヲスル一種ノ誘水ニナル譯デ
アリマス、此二億ノ金ガ、茲ニ計畫サレテ
居リマスヤウナ負債整理組合ノ成立ニ依ッ
テ、利用サレルト云フコトニナリマスレ
バ、何億ノ負債ガ其動因ニ依ツテ整理サレ
ルカ、ハツギリシタコトハ申上ゲ兼ネマス
ルケレドモ、五六億乃至十億ノ負債ト云フ
モノガ、此整理ノ方途ガ立ツト云フコトニ
相成ルノデハナイカト思フノデアリマス、
是ハ實行シテ見マセヌト、何トモ新シイ試
ミデアリマス爲ニ、完全ナ豫想ハ付キマセ
ヌガ、若シ假ニ今想像スルヤウナコトガ出
來ルトシマスレバ、今日ノ農村ノ負債ノ重
壓ノ可ナリ大キナ一部ヲ除クコトガ出來ル
デアラウト思ヒマス、五十億以上ノ負債ト
申シマスルケレドモ、今後如何ニ農村ガ繁
榮致シマシテモ、繁榮スレバスル程、ドウ
シテモ農村デモ、今日ハヤハリ一種ノ取引
ガ農村ノ中ニ入ツテ來テ居リマスカラシテ、
負債ト云フ形デハ、相當ナル金額ノ負債ハ
常ニ存在シテ行クモノダラウト思フ、ソレ
ハチヨットモ憂フベキ負債デハナクシテ、償
還ノ出來ルチヤントシタ負債デアレバ、チ
ヨットモ差支ナインデアリマス、決シテ其
五十億ノ負債ガナクナラナケレバ、農村ガ

ナイト思ヒマスシ、負債ノ性質ノ惡イモノガ、相當ナ部分ガ此處デ救ハレルコトニナリマスレバ、農村負債ノ重壓ハ餘程緩和サレルト云フコトニナルノデハナイカト思ヒマス

○後藤委員 前ノ議會ニ提案サレマシタル農村負債整理法案ヨリ見レバ、今回ノハ一段ノ進歩デアルト云フコトニ對シテ、吾々モ非常ニ喜ンデ居ルノデアリマス、吾々ノ傳ヘ聞ク所ニ依リマスト、農林大臣モ最初ハ少クトモ三億位ノ融資額ガナケレバ、其效果ヲ舉ゲルコトガ出來ナイト云フヤウニ御考ニナッテ居ツタヤウニ、吾々ハ新聞デ洩レ聞イテ居リマス、又補償額モ市町村或ハ府縣ニ之ヲ負擔セシムベキモノデハナクシテ、國家ガ負擔スルコトガ最善デアルト云フヤウニ御考ニナッテ、非常ニ此點ニ對シテ努力ヲ爲サッテ居ツタヤウニ、吾々ハ洩レ聞イテ居ル、農林大臣ノ其御苦心ノ程ハ、吾モ常ニ大ニ敬意ヲ表シテ居ツタノデアリマス、併シ他省トノ振合上已ムヲ得ズ斯ウ云フコトニシタト、斯ウ云フコトニナッテ、現在トテモ農林大臣ハ不滿ニ思ッテ居ラレルノデハナイカト、世間デハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此點ニ對シテ農林大臣ノ實

○後藤國務大臣 御尋ニ御答スルト、ドウ
モ二重人格ヲ使ハナケレバナラヌト云フコ
トニナルノデアリマスガ、三億圓ノ融資ヲ
得タイト思ッタコトハ事實デアリマス、併ナ
ガラ三億圓ト云フコトニナリマスルト、此
補償限度三千萬圓ト云フコトデ、三億圓ト
云フコトヲ最後ニハ考ヘタノデアリマス、
サウスルト補償限度ノ割合ガ、現在二億圓
ノ計畫デ參リマス場合ニハ少クナル譯デア
リマス、寧ロ計畫ヲ一億圓ニ縮メテ、三千
萬圓ノ補償限度ハ其儘ニ存シテ、補償ノ割
合ヲ大キクシテ置ク方ガ、斯ウ云フ新シイ
コトヲ新ニ始メル際ニ、危險ハ感ジナクテ
モ宜イノダト、吾々ハ如何ニ申シマシテモ、
融資ヲスル町村ニシマシテモ危険ヲ感ジマ
スルシ、銀行カラ金ヲ出スニシマシテモ、
危險ヲ感ズルノデアリマスカラ、寧ロ補償
ノ限度ヲ大キクシテ置ク方ガ、融資ノ金額ノ
ハ計畫上内輪ニナリマシテモ、必シモ悪ク
ナイト云フ考デ、二億圓ト云フコトデ參ル
ヤウナコトニ致シタ譯デアリマス

ガ若シ之ヲ修正スルト云フヤウナ場合、或ハ町村負擔等ヲバ取除イテ、國家ノ負擔一院ヲ多數乃至ハ満場一致デ通過シタヤウナ場合ニハ、政府ハ御同意ヲ爲サル御考カ如何デスカ

○後藤國務大臣 サウ云フ場合ニハ御同意ガ出来兼不ルト思ヒマス、政府ノ方デモ色々考究シマシタ結果、先づ今日著手致シマスモノトシテハ、是マデ説明申上ゲテ居ルヤウナ方法デ參ル外ハナイト決シテ居ル譯デアリマス、今直チニサウ云フ御修正ガアッテモ、御同意申上ゲルト云フコトヲ申上ゲ兼ネル譯デアリマス

○後藤委員 前回ノ負債整理法案ニハ、貸付ケテヤル所ノ限度ガアッタヤウニ考ヘテ居リマスガ、今回ノソレ等ハ命令ニ讓ラレルヤウデアリマスガ、大體限度ハドレ位ニ爲サル御考デアリマスカ

○小平政府委員 今回提案シマシタ負債整理組合法ニ依リマス特別融通ノ貸付限度ニ付キマシテハ、是ハ整理スル元負債ノ額ニ依ッテ、其何割カノ頭金ヲ融通スルコトニ考ヘテ居リマス、場合ニ依ッテ違フノデアリマスガ、特別融通トシテ融通シタイ金額ガ、一人當リ一千圓位ニ止メタイト、斯ウ考ヘ

テ居ル次第アリマス、負債整理ヲスル整理ノ負債額ガ相當額ニ及ブデアラウト思フノデアリマスガ、ソレノ整理ニ必要ナ頭金トシテ供給スル額ハ、マダ是ハハッキリ決メテハ居リマセヌガ、大體千圓見當以上ハ出スコトハ困難デアルヤウニ考ヘテ居リマス

○後藤國務大臣 今政府委員カラ申シマシタ一千圓ト云フノハ、ドンナニ巨額ニナル場合デモ、組合員ノ一人當リ一千圓ハ超エナイ限度デ行カウト云フ譯デアリマス、普通ノ場合ハ、假ニ平均千圓ノ負債デアルト致シマスルト、其三分ノ一或ハ三分ノ一以内、三百圓前後ト云フモノヲ、整理資金トシテ出スト云フヤウナ目安デ、大體計算ヲ立て、見テ居リマス、ソレカラ非常ニ整理スル金額ノ大キイ場合ト小サイ場合、又負債整理組合ノ債務者ノ資産ノ状況等ニ依リマシテ、總テ一律ニハ行キ兼ネルノデアリマスガ、府縣ニ對シテヤルノニ不平等ニヤレマセヌカラ、此方デハ一定ノ基準ヲ立スマスガ、千圓以内デアル、一般ノ場合ニハ三分ノ一以内位ニ止メルトシマシテ、極ク餘計貸シテヤラナケレバナラヌ場合等色々事情ヲ考ヘラレルトシマシテモ、整理サレタ負債ノ額ノ半額以内ニ止メルト云フヤ

ウナコトモ、一ツノ基準トシテ考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フコトニ致シマセヌト、全體ニ均霑致シマセヌシ、又債權債務者ノ間ニ話合デ濟崩シニスルト云フヤウナ方法モ、全部整理資金ガ行クカト言ヘバ、サウ云フコトハ成立タズニ、唯負債ガ肩替リサレテ、負債者ノ爲ニハ、必シモ有利ナ償還ノ方法ヲ執ルコトガ出來ヌヤウナ方法ニモナリマス、大體サウ云ッタヤウナ目論見デ居リマス

○後藤委員 サウ致シマスト、例ヘバ組合員ガ十人ノ一組合ヲ作ッテ居ルト假定ト、其組合ニハ一萬圓マデノ貸付ハシテヤルト云フ、大體ノ原則ニナルノデスカ、一人當リト云フコトハ、他ニ借手ガナクトモ、一人一千圓以上ハ貸サヌト、斯ニハ、一人ノ者ガ五千圓ナリ、六千圓借りルコトモ出來ルノデアリマスカ

○小平政府委員 融資ノ貸付限度ニ付キマ

○小平政府委員 大體特別融資ガ整理シヨウトルコトモ出來ルノデアリマスカ

○小平政府委員 大體特別融資ガ整理シヨウトルコトモ出來ルノデアリマスカ

○小平政府委員 大體一人最高一千圓ト云フ限度ヲ考ヘテ居ル次第アリマス、而モ元負債ノ半額位ニ止メテ、尙ホ小サイモノニ付キ

○小平政府委員 大體半額以下ト云フコトデゴザイマシテ、隨テ組合員ガ少イガ爲ニ、

一人當リ多ク行クト云フコトニハ考ヘテ居

タイノデアリマス、ソレデ各府縣デ負債整

ノ位ノ負債ヲ整理スルカ、一人當リドノ位

ノ負債ヲ整理スルカト云フコトガ決ッテ來

マセヌト、個々ノ組合ニドノ位融資ガ爲シ

得ルカト云フコトハ決マラヌノデゴザイマス、唯漠然ト五人ダカラ、五千圓割ッテ行ク

ラバ最高五千圓ト云フ見當ニナルノデアリマス、而モ元負債ノ半額以下ニ止メヨウト

マス、考ヘテ居ルノデアリマスカラ、元負債ガ少

ケレバ、從ツテ少イモノガ行クト考ヘテ居リマス

○後藤委員 其一人當リト云フノハ、詰リ組合員ガ十人デ一組合ヲ作ッテ居ルト假定致シマスト、其組合ニハ一萬圓マデノ貸付ハシテヤルト云フ、大體ノ原則ニナルノデスカ、一人當リト云フコトハ、他ニ借手ガナクトモ、一人一千圓以上ハ貸サヌト、斯ニハ、一人ノ者ガ五千圓ナリ、六千圓借りルコトモ出來ルノデアリマスカ

○小平政府委員 其一人當リト云フノハ、他ノ者ハ千圓以上——組合ニ對シテ一人當リ千圓ト云フコトハ、其内デ五人シカ借リル要求ノナイ場合

マスガ、其場合ニ組合員ガ十人アッテ、五人シカ借リナイ場合ニハ、他ノ者ハ千圓以上——組合ニ對シテ一人當リ千圓ト云フコトハ、其内デ五人シカ借リル要求ノナイ場合

マスガ、其場合ニ組合員ガ十人アッテ、五人シカ借リナケレバ、他ノ者ハ千圓以上——組合ニ對シテ一人當リ千圓ト云フコトハ、其内デ五人シカ借リル要求ノナイ場合

當ニ困ツテ居ルノデアッテ、又是等ノ農民ヲ救フコトガ、今日ノ農村ヲ救フ最モ有力ナル意義ヲ成スモノデアルト、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、政府ノ狙ツテ居ル所ト、只今ノ農村ノ實狀トハ違フヤウニ、吾々ハ考ヘルノデアリマスガ、此點ニ對シテ農林大臣ハ、ドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○後藤國務大臣 只今ノ御話ノ一、二町ノ用地ヲ有ツテ居ルト云フヤウナ自作農或ハ半地主ト云フヤウナ人達ハ、此負債整理組合ノ利用ガ大體出來ル人達デハナイカト思ヒマス、モウ負債ガサウ云フ人達ニ一萬圓モ二萬圓モアル場合モアリマセウガ、負債ノ限度ガサウ巨額ナモノニハ、其人達ノ資力ノ關係カラ出來得ナイモノデアル爲ニ、相當此負債整理組合ノ中ニ入ツテ來レル人達デナイカト思フノデアリマス、併シ入ツテ來レナイ人モアラウト思ヒマスガ、サウ云フ人ハ全然負債整理組合ニハ關係ガナイ、小作人カ農業勞働者ノミガ入ルノダト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ

○後藤委員 ソコデ吾々ノ考ヘマスル所

ハ、只今政府委員ヨリ御話ガアリマシタヤ

ウニ、千圓ト云フ限度位デハ、ドウモ本當

ノ效果ガ舉ラヌカト思フノデス、吾々ハ此

前ニハ三千圓位ノ限度ヲ付ケテ貴ヒタイト云フヤウナ希望ヲ持ツテ居リマシタ、是ハ各派トモ同様ナ感ジデアッタト思ヒマス、少クトモ現在考ヘテ居ラレル千圓ノ限度ヲ二千圓位ニシナケレバ、此一、二町持ツテ居ル所ノ、所謂農村ニ於テ最モ困ツテ居ル人達ヲ救フニ效果ガ少ナイト思ヒマスガ、此千圓位ノ限度ト云フモノヲ、モウ少シ擴張シテ

二千圓位マデニ爲サル所ノ御意思ハナインデスカ

○後藤國務大臣 今ノ所デハゴザイマセ

ヌ、唯實行シテ見マシテ、運用スル上ニ實情カラ割出シ、又資金ノ關係カラ見マシテ、

或ハ貸付ノ最高限度ヲ、少シ上ニ繰上ゲテ

モ旨ク行キサウダト云フヤウノ場合ニハ、

全然ソレヲ考直サナイト云フヤウナ積リデ

居リマセヌケレドモ、成ベクナラバ負債者

ト債權者トノ間ニ、出來ル限り好イ條件ガ

茲ニ出來マシテ、ソレガ負債者ノ堪ヘル方

法デ償還ノ行クヤウナコトノ成立ツコトヲ

希望シテ居リマス、此特別融通ノ資金ヲ使

ヒマスコトハ、詰リ已ムヲ得ザル一部ノ内

入金ニ使フコトニ利用サレルト云フコト

ガ、獨リ資金ヲ廣ク活用スル上カラ宜シイ

バカリデナク、負債者ノ爲ニモ、將來ノ

奮努力ニ依ツテ償還ヲスルト云フヤウナ、色

前ニハ三千圓位ノ限度ヲ付ケテ貴ヒタイト云フヤウナ希望ヲ持ツテ居リマシタ、是ハ各派トモ同様ナ感ジデアッタト思ヒマス、少クトモ現在考ヘテ居ラレル千圓ノ限度ヲ二千

圓位ニシナケレバ、此一、二町持ツテ居ル所

ノ、所謂農村ニ於テ最モ困ツテ居ル人達ヲ

救フニ效果ガ少ナイト思ヒマスガ、此千圓

位ノ限度ト云フモノヲ、モウ少シ擴張シテ

二千圓位マデニ爲サル所ノ御意思ハナイン

デスカ

○後藤委員 此農村負債整理ノ結果、吾々

ガ一面ニ於テ最モ考ヘナケレバナラヌコト

ハ、是ガ負債ヲ有ツテ居ル者ノ救濟ニナル

ト同時ニ、他面ニ於テ其運用宜シキヲ得ザ

デハナイカト思ツテ居リマス

○後藤委員 私ノ質問ハモウ此邊デ打切り

債務者ガ却テ困ルヤウナ場合ガ生ゼナイトモ

限ラヌト思ヒマス、此點ニ對シテ政府ノ方

デハ、相當御注意ヲ爲サツテ居ルダラウト思

ヒマスガ、此點ニ關スル御所見ヲ伺ヒマス

○後藤國務大臣 今日固結シテ居リマスル

負債ガ償還ノ方途ガ立チ、又一部ニハ内入

金モ出來ルト云フコトニナリマスレバ、是ハ

債務者債務者双方ニ工合ノ好イコトニナル

ノデハアラウガ、併ナガラ故フニ債權者ノ

方ニ有利ニ、債務者ノ不利ニナツテ、矢張負

債權者債務者双方ニ工合ノ好イコトニナル

ノデハアラウガ、併ナガラ故フニ債權者ノ

方ニ有利ニ、債務者ノ不利ニナツテ、矢張負

ナイト云フコトハ、矢張熱心ガ足リナイト
云フコトニナラウト思ヒマス、是ハ部落民
ガヤルナラ勝手ニヤレト云フノデアルナラ
バ、其程度ノモノデヤレルノデハナイカト
私ハ考ヘテ居リマス

○松田委員 農村ノ公共土木事業ト云フコ
トデアリマスガ、此時ニ或ル字ノ道ヲ造ル
ト云フコトデ、字ト字トノ道ヲ造ルノニ、
ソレガ重ツテ解合ハヌ、私ハ三重縣デアリマ
スガ、三重縣ニ於テモ、三十三箇町村ノ町
長並ニ村長デ、其妥協案ガ成立タヌノデ、辭
表ヲ出シテ罷メテシマッタ者ガ十一名アル
ト云フヤウナ譯デ、僅ナ道ヲ一寸直スノデ
モ、私ノ字ノ道ヲ直シテ吳レ、私ノ方ヲ直
シテ吳レト云フノデ、其議ガ纏ラヌ、此負
債整理組合カラ申シマスト、一ツノ部落デ、
部落ノ人ガ負債ガアツチ、其負債ヲ整理スル
ノニ、其町村ガ補償ヲスルト云フ場合、村
ノ輿論ガソレデ決スルト云フコトハ、ドウ
云フ點カラ決セラレマスカ、ソンナ事ハ事
實ニ於テ出來ルモノデハナイ、私ハ今農村
ガ此補償ヲスル資格ガアル、資格ガ無イハ
別トシマシテ、凡ソ村ノ内デ字ト字トノ關
係ト云フモノハ、他人ヨリ淺マシイ状態デ
アル、實ハ疲弊シテ居ルカラデアリマセウ
ガ、サウ云フ風ニナツテ居ル、迪モ是ハ村會

ガ纏マルモノデハナイ、町村ガ一ツデ組合
ヲ作ツタ場合ハ是ハ別デアリマス、農村振興
若クハ時局匡救ノ土木事業ノ實際ノヤリ方
カラ考ヘテ——ソレハ内務省ノ方デ御調べ
ヲ願ッタラ分リマスガ、アチラニ吳レ、コチ
ラニ吳レデ、意見ガ纏マラナイデ、手ヲ著
ケズニ居ル所ガ澤山アル、サウ云フ實情ヲ
御調ベヲ願ヒマスレバ、町村ニ於テ補償ス
ルト云フ——實際此法律ヲ施行シテ行クコ
トハ出來ヌグラウト思ハレマス、ソレヲ村
ノ人ノ議ガ纏マラヌモノナラバ仕方ガナイ
ト云フヤウナ譯デ、ソコマデ村ニ
コンナ事ハシナイ方ガ宜イ、ソコマデ村ニ
熱ガナケレバ抛テ置クヨリ仕方ガナイデ
ハナイカ、サウ云フ御意見ヲ此法律ニ對シ
テ御有チニナツテ居ルナラバ、寧ロ御廢メニ
ナツタ方ガ宜イデハナイカト思ヒマス、是等
ノ農村ノ實情、土木事業ニ付テノ事ヲ御承
知ニナツテ居ルカドウカ、承リタイ

○後藤國務大臣 此問題ニ付テハ、昨日來
モ度々質問應答ヲ重ネテ居リマスノデ、結
局御意見ノ相違デアルト申ス外ハナイノデ
落ト町村トノ關係ニシマシテモ、其村ニ二
ツモ三ツモ組合ガ出來ナイデ、タツタ一ツノ
組合ガ出來タト云フ場合デアレバ、府縣ガ
町村ニ補償ノ契約ヲスル場合ニモ、原則ハ
四分ノ一トナツテ居リマスケレドモ、例外ヲ
設ケテ居リマスノデ、特別ノ扱ヒモ其事情
ニ依ツテハ出來ルノデハナイカト思ヒマス
シ、又町村ニ特別融資ヲシマシテ貸付ヲサ
セルト云フコトニシマスノハ、矢張手近ニ
居ル町村ト云フ團體ガ、其負債整理組合ノ
將來ニ進行ニ付テモ、相當ナ熱意ヲ以テ之
ヲ監督モシ、指導モシテ、效果ヲ奏セシメ
ルト云フ責任ヲ持ツテ貰ヒタイノデアリマ
ス、其責任ヲ持ツテ貰フノニハ、町村ガ其損
失ニ對シテ何程カノ補償ヲシテ行ク、而モ
現實ニ直グ金ヲ出スト云フモノデモナク、
出サヌデ済ムカモ知レヌト云フモノデアリ
マスカラ、ソレガ全ク行ハレナイト云フ風
ニハ見込ハ付ケテ居リマセヌ、併シ又實情
ニ即シテノ只今ノヤウナ御意見モ或ハアル
ノカト思ヒマス、私共ノ只今ノ見込ハ左様
デアルト申ス外ハナイノデアリマス
○森田委員 議事進行ニ付テ——今森君カ
イツモ御配リニナルヤウデアリマス、其勅
令要綱ヲ一ツ配ツテ戴ケバ便宜ダト思ヒマ
ス、ドウゾ其事ニ御願致シマス

○小平政府委員 實ハ勅令ヲマダ作ツテ居
リマセヌ、是ハ内務省、大藏省、農林省ノ
三省關係ニナリマシタノデ、ソレハ途中デ
三省關係ニナツテシマッタノデアリマシテ、
隨テ今勅令案ハマダ出來テ居リマセヌ、唯
大體農林省ダケノ腹案ハ、斯ウ云フ工合ニ
シタイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、其腹
案ヲ今説明申上ゲテ見タイト思フノデアリ
マス

ガ、其腹案ヲ森田君ノ言ハレルヤウニ、要

綱ヲ書イテ委員ニ御渡シニナル譯ニハ參リ
マスマイカ、ドウデスカ

○小平政府委員 出來ルナラバ御説明デ御
諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○大口委員長 ソレデハ森田君、先づ説明

ヲ聞クコトニシテバトウテスガ——ソレテハ政府委員ノ説明ヲシテ貰フコトニシマス

○小平政府委員 ソレデハ第四條ノ勅令事項カラ申上ゲマス、第四條ノ勅令事項ハ、

要綱ニ示シマシタ通り、農村負債整理組合法第四條ノ規定ニ依リ、市町村負債整理委

員會ノ設置ニ關スル勅令デアリマシテ、其

委員會の定數は其の半数をもつて開設する。任免は關する事項、其他委員會ノ權限は關

スル事項ヲ規定スルノテアリマス。其任免ニ付テハ、大體道府縣知事ガ之ヲ選任シ、解

任スルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス、

組合ノ申出ニ依リマシテ、負債ノ條件緩和
ニ關スル協定ノ斡旋ヲスルト云フコトガ權

限デアリマス、其外ニ出來得ルナラバ、農
村負債整理ニ關スル調査ヲスルコト、道

府縣知事ノ負債整理ニ關スル 諮問ニ應ズ
ル、或ハ道府縣知事ニ對シテ負債整理ニ關
スル意見ヲ具申スルト云フ事柄ヲ、權限ト

シテ規定致シタイト云フ腹案ヲ有ッテ居リマス、次ニ第一條ノ命令事項デアリマスガ、是ハ此法律施行後ニ起ツタ債務ニ付テ、此法シ得ル場合ノ行政官廳ニ申請スル手續様式ヲ規定シタイト思ツテ居リマス、此法律施行後生ジタ債務ニ付キマシテ、負債整理組合法ニ依ツテ整理ヲスル場合、ドウ云フ場合ニソレヲ認メルカト申シマスト、是ハ或ハ命令デ書ケナイカモ知レヌト思フノデアリマスガ、此法律施行後ニ生ジタ債務ヲ整理スルノデナケレバ、負債整理ノ目的ヲ達成スルコトガ出來ナイ場合ニ限ツテ、之ヲ認可スルト云フコトニ致シマシテ、認可ノ場合ニ内容ヲ能ク審査シテ見テ、サウシテ成程是ハ已ムヲ得ザルモノデアルカラ認メルト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ認可ノ申請書ニ、色々ノ判断スルニ必要ナ事項ヲ添付サセテ、行政廳デ審議シタイ、斯ウ云フコトハ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ其申請書ニハ、本法施行後ニ生ジタ債務ニ付テ整理シタイト云フ組合員ノ氏名、住所、資産ノ状況、負債ノ種類、性質ニ關スル事項、認可ヲ申請スル債務ノ債権者、金額、利率、期限、サウ云フ債務ヲドウ云フ原因、ドウ云フ理由デ本法施行後起シナケレバ、本法施行前ノ本來ノ負債ノ整理計畫ニ付テ支障ヲ來スカドウカ、サウ云フ理由モ記載サセテ申請サセタイト云フ腹案ヲ有ッテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ事項組合ニ對スル負債整理ノ申出ノ場合ニ添付組合員ガ、負債整理法ニ依ツテ負債整理ヲ規定シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ其命令事項ノ中ニハ、負債整理組合ノ組合員ガ、負債整理法ニ依ツテ負債整理ヲシヨウト云フ場合ニハ、其資產ノ状況、收支ノ状況、負擔スル一切ノ債務ニ付テノ債権者、或ハ債権ノ金額、利率、期限、擔保、其他辨済ノ方法、色々ナ負債ニ關スル状況ヲ負債整理組合ニ申出サセルコトニ、命令デ致シタイト思ツテ居ルノデアリマス、ソレデ又負債整理組合デ負債整理ノ申出ヲ受ケタ場合ニハ、同時ニソレヲ債権者ニ通知スル必要ガアリマスカラ、其通知ノ手續デアリマストカ、ソレカラ又負債整理ニ付キマシテハ、裁判所ノ方ヘモ關係ガ起キルコトニ、此法律デハ規定サレテアリマスカラ、其申出ガアッタ場合ニハ、一方ニ於テハ所在地ノ區裁判所ノ方ヘモ、現ニ負債整理組

合デ債権債務者間ノ協定ノ斡旋ヲシテ居ルト云フヤウナコトヲ知ラセル必要ガアリマスカラ、裁判所ノ方ヘモサウ云フコトヲ知ラシテ置キタイト思フノデアリマス、ソレカラ尙ホ負債整理組合ニ於テハ、整理セントスル組合員ノ經濟更生計畫デアリマストカ、負債償還計畫等ヲ樹立シナケレバナラヌノデアリマス、ソレ等ノ樹立ニ對シテ、債權者債務者間ノ意見ヲ聽イテ、適切ナル計畫ヲ立てタイト云フ、サウ云フ意見ヲ徵スルヤウナコトモサシタイト考ヘテ居ルノデアリマス、大體サウ云フヤウナ、負債整理組合ニ申出ル場合ニ必要ナ材料ヲ提供セシムルコト、ソレカラ一方ニハ、債權者ノ方へ通知スルコト、裁判所ノ方ヘモ通知スルコト、又負債整理償還計畫、經濟更生計畫等ヲ立テル場合ニ、債權者ト債務者ノ意見ヲ聽クト云フヤウナ事項ヲ、此命令事項ノ中ニ入レタイト考ヘテ居ルノデアリマス、次ニ第四條第一項ノ命令事項ハ、負債整理組合ガ負債整理ニ關シテ、債權者債務者間ノ條件緩和ノ斡旋ヲ致シマシテ、其斡旋ガ成ラナイ場合ニハ、市町村負債整理委員會ニ協定ノ斡旋ヲ請求スルコトニ法律上ナッテ居リマス、其請求シ得ル場合ト、ソレカラ又請求スル場合ニ添付スベキ色々ナ書

類ニ付テ、命令ニ規定シタイト思ツテ居リマス、ソレデ負債整理組合ヲ先ヅ債權者債務者間ノ協定ノ斡旋ヲシテ、ソレガ成ラナイ場合ニ於テハ、負債整理ヲ爲ス組合ノ承認ヲ得テ、負債整理委員會ニ協定ノ斡旋ヲ申出ルコトニ命令致シタイト考ヘテ居リマス、其委員會ニ申出ル場合ニハ、今迄ノ協定斡旋ノ經過トカ、負債ノ色々ナ條件トカ、償還計畫、更生計畫等ノ參考書類ヲ附ケサセテ、協定委員會ニ申出サセルヤウニ致シタイ、ソウ云フ手續等ニ付テ命令ニ規定スルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス、次ニ第八條ノ命令事項ハ、勅令ヲ以テ定メル法人人ガ勅令デ規定サレル譯デアリマス、信用組合其他勅令ヲ以テ定メル法人ノ中ニハ、只今ノ所漁業組合ヲ先ヅ豫想シテ居ルノデアリマス、其他ニ只今ノ所考ヘテ居リマヌノデ、尙ホ信用組合等ガ負債整理ヲスル爲ニ、認可ヲ行政官廳ニ申請スル場合ニ於テ、第八條ノ第一行目ノ命令ノ中ニ、認可ノ色々ナ手續ガ入ル譯デアリマシテ、手續ニ關スルコトヲ規定致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其手續ノ中ニハ、信用組合等ノ組合ノ區域デアリマストカ、責任、組織デアリマストカ、ソレカラ從來負債整理ヲヤツテ居ルカドウカト云フヤウナ點デア

リマストカ、信用組合ノ現在ノ貸借對照表、
信用組合ノ組合員ノ負債狀況デアリマスト
カ、サウ云フ色々ナ狀況ヲ附ケサセマシテ、
當該市町村、當該部落ニ於テハ、信用組合デ
負債整理ヲヤル方ガ宜カラウト云フヤウナ
事由ヲ附ケサセテ、行政官廳ニ申請サセテ、
負債整理組合デナイ信用組合等ヲシテ、負
債整理ヲヤラセルコトニ認可スルト云フコ
トニ關スル色々ナ手續ノ規定ヲ、此命令デ
規定シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソ
レカラ次ニ第十一條ノ命令事項ハ、負債整
理組合ノ組合員ガ負債整理ヲスル爲ニ、所
有地ヲ處分スルコトガアリマス、其所有地
ヲ處分サレタ土地ヲ、組合員タル小作人ガ
買受ケルコトガ出來ルカドウカト云フ條件
ヲ、此命令デ規定シタイト思フノデアリマ
ス、其條件ハ、大體自作農創定ノ現在ノ規
則ニ則リマス事項ヲ、此命令事項デ規定シ
タイト思フノデアリマス、是ハ可ナリ詳細
ナ事項ニ涉リマスノデ、現在ノ自作農創設
維持ノ農林省令ニハ可ナリ詳シク書イテア
リマス、ソレカラ次ニ第十五條ノ命令事項ニ
書上ゲナイトイカヌト思ッテ居ルノデアリ
マス、ソレカラ次ニ第十五條ノ命令事項ニ
ハ、負債整理組合ノ設立ノ認可ノ手續ニ關
スルコトヲ規定致シタイト思フノデアリマ

ス、隨テ此中ニハ負債整理組合設立ノ事由、
詰リ負債整理組合設立認可ノ事由、負債整理
組合ノ概要デアリマストカ、負債整理組
合ノ組合員數トカ、區域デアリマストカ、
ソレカラ負債整理組合ノ責任、組織ノ點デ
アリマストカ、區域内ノ負債ヲ有ツ農家ノ
狀況デアリマストカ、其他ノ狀況デアリマ
ストカ、サウ云フ負債整理組合ヲ認可スル
爲ニ、行政廳デ参考ニナルヤウナ事項ヲ、
出來ルダケ多ク、此命令デ取ラセテ、サウ
シテ慎重ニ審議ヲ致シタイト云フ次第デア
リマス、次ニ第二十一條第二項ノ命令事項
デアリマスガ、是ハ負債整理組合ヲシテ、
組合員ノ負債償還ノ一部ニ充ツル爲ニ積立
金ヲ致サセタイト考ヘテ居リマスノデ、其
積立金ノ管理處分ノ方法ニ必要ナル事項ヲ
命令デ決メルノデアリマス、隨テ積立金ノ
管理ト致シマシテハ、此積立金ハ確實ナル
所ニ預ケル、郵便貯金、產業組合中央金庫
デアリマストカ、其他確實ナル所ニ保管シ
ナケレバナラヌ、又若シ有價證券ヲ有ツ場
合ニハ、國債、公債ニ限ルコトニ致シタ
イ、ソレカラ又尙ホ其處分ニ付テハ、或ハ
行政官廳ノ認可ヲ受ケテ處分サセルト云フ
ヤウニ、積立金ノ管理ニ關スル色々ナ必要
ナル事項ヲ、此命令ノ中ニ規定致シタイト

考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ次ニ第
二十六條ノ「主務大臣ノ定ムル所ニ依リ特
別融通ヲ爲スコトヲ得」ト云フノデアリマ
スガ、此「主務大臣ノ定ムル所ニ依リ」ト
云フノハ、特別融通ニ關スル條件及貸付手
續ニナル譯デアリマス、其條件ニ付キマシ
テハ、只今別ノ刷物ヲ差上ゲテアリマス
ガ、負債整理組合ニ對スル負債整理資金融
通ノ條件ト云フノガ、此二十六條ノ「主務
大臣ノ定ムル所ニ依リ特別融通ヲ爲スコト
ヲ得」ト云フノデアリマス、其條件ノ主ナ
ルモノハ、貸付ヲスル債務者ニ付キマシテ
ハ、債務者ノ負債ニ付テ、負債條件ノ緩和
ニ關スル協定ガ成立ツタモノデアルノデナ
ケレバナラナイ、ソレカラシテ組合員ノ負
債ヲ整理セントスル場合ニ於テハ、其組合
員ノ經濟更生計畫、負債償還計畫ト云フモ
ノヲ、負債整理組合デ樹立致シマシテ、ソレ
ヲ誠實ニ實行スルト云フコトヲ、出來ルナ
ラ誓約サセテ置イテ、サウシテ資金ヲ貸ス
ト云フ、サウ云フ條件ガ具ハッテ居ルノデ
アリマス、ソレカラ又期限、償還方法ハ大
體二十箇年ノ年賦償還トカ、二十箇年以内
ノ年賦償還トカ、又ハ二十箇年以内ノ定期
償還トカ、サウ云フコトヲ貸付ノ條件ニシ
タイ、ソレカラ貸付限度ハ、整理スペキ元

負債ノ中ノ額デ一定割合ニシタイ、其最高ハ只今申上ゲタ通り千圓ハ超エナイ、又元負債ノ一定ノ割合以上ニ上ラセナイト云フヤウナ條件ヲ規定致シタイト思フノデアリマス、ソレカラ尙ホ貸付ノ條件トシマシテハ、負債整理組合ノ規約デ、必ズ積立金ヲスルト云フコトヲ規定シテアリマス、ソレカラ又農產物ノ販賣ニ付テハ、共同販賣等ヲシテ、其賣上代金、販賣代金ノ一部ヲ、負債償還ノ方ニ段々繰入レテ行クコトガ出来ル、斯ウ云フヤウナ計畫ガ樹ツテ居ルトス、サウ云フ事項ヲ主務大臣ノ定ムル中ヘ舉ゲタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ次ニ第三十條ノ命令事項、此三十條ノ命令事項ハ、道府縣ガ市町村トノ損失分擔ヲスルニ付テ、原則トシテ四分ノ一ニ決マッテ居リマスガ、ソレヲ變更スル場合ニ、又其變更ヲ申請スル手續ニ關シテ、命令ニ規定シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、此變更シ得ル場合ハ、大體前會ニモ御説明申上ゲマシタ通り、市町村ノ財政狀態等ニ依リ、特別ノ事情ニ依ヅテ、四分ノ一ノ割合ヲ變更シタイト云フ其事由ヲ詳細ニ記載サセテ、サウシテ之ヲ行政官廳ニ申請サセルト云フ

コトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其場合ト云フノハ色々ナ場合ガアリマスノデ、或ハ命令デ具體的ニハ此場合ガ書ケナイカトモ思フノデアリマス、市町村ノ財政ガ負擔ニ堪ヘナイト云フ場合ハ、是ハ一ツノ明ナル場合デアリマスケレドモ、其他色々ナ場合ガ生ジマシテ、此負擔ヲ變更シタイト云フ事情ガ、實際ニ即シテ色々起ルダラウト思フノデアリマスカラ、出來ルナラ其都度々々々其事由ヲ、其地方ノ事情ヲ能ク行政官廳ニ具申致サセマシテ、其具申ヲ色々ナ材料ニ依ッテ、ドウシテモ是ハ四分ノ一ノ割合デハイカヌト云フコトヲ、行政官廳デ判斷シタ場合ニハ、其率ノ變更ヲ認可スルト云フ手續ヲシタイト思フノデアリマスガ、此命令事項ニハ、或ハ寧ロ其場合ノ手續事項ヲ規定スルコトニナルノデハナカラウカト思フノデアリマス、大體以上ノヤウナ腹案ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、併シ此各條項ニ付キマシテハ、尙ホ大藏省、内務省トモ十分協議ヲ遂ゲテ決定セネバナラナイ問題デアリマスカラ、農林省側デ考ヘテ居ル腹案ノ大要ヲ申上ゲタ次第デアリマス

ヲ爲シ得ル場合ニ付テハ、只今ノ御説明ニ依リマスト、如何ナル條件ノ下ニ之ヲ認メルカト云フト、其認メ方ハ總テ府縣知事ニ一任サレルト云フヤウニ聽取リマシタガ、其通り違ハアリマセヌカ、ソレガ一ツ、ソレカラ次ハ第三條第二項ノ命令事項ノ中ニ「條件ノ緩和ニ關スル協定ニ付斡旋ヲ爲スペシ」トアルガ、吾々ガ知リタイノハ此協定斡旋ノ手續デス、是ガ一寸簡單ニ御説明出來ハセヌカト思ヒマス、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラ第四條第一項ノ命令事項ノ關係ニ於テ、「協定ノ斡旋ヲ請求スルコトヲ得」ト云フ此場合モ、是モ矢張府縣知事ニ其場合ノ認定ヲ任セラレルノデアルカ、或ハ例示的ニ命令ニ何カ書カレルカ、ソレカラ最後ニ三十條ニ付テモ亦同様デス、變更シ得ル場合ノ認定ハ、總テ之ヲ府縣知事ニ任セラレルカドウカ、今細目ヲ規定スルカモ知レヌト云フ御話ガアッタヤウデアリマスケレドモ……

又農家ノ經濟更生ガ完全ニ行カヌト云フ場
合ニ之ヲ認メルノデアリマス、併シソレヲ
認メルニ於キマシテハ、其負債ガ相當ノ事
由デ必要已ムヲ得ザルモノデ出來タ負債
カ、又ハ故意ニ作タ負債カト云フ判定ヲ
情ヲ細カク具申シテ、サウシテ其材料ニ依ッ
テ地方長官ニソレヲ判断サセタイ、斯ウ云
フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカ
ラ次ハ第三條ノ協定斡旋ノ手續ニ付テ、ド
ウ云フ事項ヲ決定スルカト云フ御尋ノヤウ
デアリマス、負債整理組合デ、債權者債務
者間ノ負債ノ條件緩和ニ關スル協定ヲ斡旋
スル場合ノ材料トシテハ、色々ノ材料ヲ取
ラナケレバナラスト思フノデアリマス、サ
ウシテ又出來ルナラバ債權者ニモ、又債務
者ニモ負債整理組合ノ方へ出で來テ戴キマ
シテ、兩方ノ間ニ斡旋ノ勞ヲ執ルト云フ風
ニ考ヘルノデアリマスガ、或ハ負債整理組
合ノ方デ債權者ノ家へ行ッテ懇切ニ條件緩
和ヲ御願スル、一方又債務者ノ方ニ行ッテ、
今後ハ眞面目ニ今迄滞ニテ居タ金モキチン
キチント拂フト云フコトデ、兩方へ負債整
理組合デ話ヲ付ケテ、サウシテ最後ニ協定
スル、色々細カイ手續ガアルト思ヒマスガ、
是ハ或ハ命令事項トシテ書クコトハ、斡旋

ヲスル場合ニ債権者ニ通知スル、或ハ債務者ニ通知スルト云フヤウナ形式的ナ手續以上ニハ、細カイ斡旋ノ方法ニ付テハドウモ命令デハ書ケナイデハナイカ、現在小作調停邊リヲ見テモ、非常ニ色々ナ手續ヲ講ジテ居リマスガ、別ニソレハ小作法ニ施行規則モ何モナイト同様デ、實際ハ小作官其他ガ色々ナ方法デ其間ヲ斡旋シテ、段々歩ミ寄リヲサセテ行ツテ、最後ニ手ヲ打ツ、斯ウ云フ風ニナルノデアリマシテ、此債権債務者間ノ協定斡旋ノ方法モ、色々ナ方法デ懇切ニ手ヲ盡シテヤラナケレバナラヌト思フノデアリマス、隨テ命令デ書ク事項ハ、其實際ノ動キハ命令デハ書ケナイデハナイカト思フノデアリマス、ソレカラ第四條第一項ノ、負債整理委員會ノ協定斡旋ヲ請求スル場合、是ハ組合員ノ承諾ヲ得テ、サウシテ其負債整理組合ノ事務所ノ所在地ノ、負債整理委員會ニ斡旋ヲ申出ルト云フコトガ、手續ニナル譯デアリマス、組合員ガ承諾シナケレバ、是ハ斡旋出來ナイ譯デアリマス、其外ハ矢張申出ル場合ハ、色々ナ資料ヲ受ケルト云フコトガ手續ニナル譯デアリマス、ソレカラ第三十條ノ命令委任、是ハ出来ルナラバ主務大臣ガ此認可ハ致シタ

イト思テ居リマス、割合ノ變更ニ付テハ、出来ルナラバ、主務大臣ガ之ヲ監督シテ行キタイト思テ居リマスガ、是ハマダ内務省ト協定ヲ遂ゲテアリマセヌカラ、農林省側ダケノ考デ申シマスレバ、此負擔割合ノ變更ハ出來ルナラ主務大臣ガ認可ヲ致スヤウニシタイ、道府縣ト市町村トノ兩方ノ事情ヲ能ク見テ、サウシテ變更スペキモノハ、四分ノ一ノ割合ヲ變更サセタイト云フノデ、主務大臣ニ於テ之ヲ認可スルヤウニ致シタ伊ト考ヘテ居リマスガ、是ハ内務省ノ方トモ色々關係ガアリマスノデ、農林省ダケノ考デ申上ゲテ置キマス。

○森委員 モウ一ツ四條ノ委員會ノ權限云云ノ所ニ、委員ノ定數ト云フノガアリマスガ、是ハ其町村ノ大小ニ依テ、數ニハ大體限リガアリマセウケレドモ、最低何名位ヲ任命セラレルノデアリマスカ、又此委員ニハ報酬ヲ與ヘラレルコトニナルノカドウカ、報酬ヲ與ヘラレルコトニナル譯デアリマスカ、是ハドウナルノデアリマスカ、ソレカラ尙此協定斡旋ヲ請求シ得ル場合ト云フノハ、今ノ御説明デハ私共ハッキリ分リマセヌ、併シモウ時間モ過ギテ居リマスカラ、此處デハ御尋致シマセヌガ、此會ノ終ルマデニモウ少シ詳シク、ハッキリ御説明ガ

出来ルナラバ、其機會ヲ作ツテ御説明ヲ願ヒタイ、今ハ此委員ノ定數及報酬ヲ與フルト協定ヲ遂ゲテアリマセヌカラ、農林省側ダケノ考デ申シマスレバ、此負擔割合ノ變更ハ出來ルナラ主務大臣ガ認可ヲ致スヤウ

○小平政府委員 司村負債整理委員會ノ定數ハ、二十人カラ三十人位ノ間ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、又其手當ニ付キマシテハ、

國庫ノ補助トシテ一委員會ニ對シテ、約五十圓ノ補助金ヲ見テ居ルノデアリマス、ソレハ道府縣ヲ通ジテ委員會ニ交付シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○大口委員長 ソレデハ時間モ參リマシタカラ、是デ休憩致シマスガ、午後ハ矢張一時半ニ開會致シマスカラ、左様ニ御承知ヲ願ヒタイ

出来ルナラバ、其機會ヲ作ツテ御説明ヲ願ヒタイ、今ハ此委員ノ定數及報酬ヲ與フルト協定ヲ遂ゲテアリマセヌカラ、然ルニ隣保共助ト點ヲ置カレテ居リマス、當局ニ於テ此精神、今日果シテ左様ナ精神ニ基イテ、此組合ガ成立スルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテハ、昨日武知君ノ御話ト私ハ同一ノ感ヲ有シテ居ル、今日ノ人心思想ノ上カラ言ツテ見マシテ、隣保共助ト云フ精神ニ基イテ、此負債整理ヲスルト云フ、犠牲的精神性ヲ有スル者ガ、實際ニ於テアルカドウカ、私ハ甚ダ寒心ニ堪ヘヌノデアリマス、當局ノ御期待ニナル所ノ隣保共助ト云フコトニ付テ、私ハ如何カト考ヘマス、之ヲ除キマシテハ、此組合ノ成立ヲ可能ナラシムル原因ト申シマセウカ、ソレニ付テハ債権ノ融和協定ト云フコトニアルデアラウト思フ、債権ガ減額サレル、緩漫ナ方法デ取立テルト云フ方法ヲ執ルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ整理ヲスルコトニ付テハ餘程必要デアル、此點ニ基キマシテ、負債整理組合ヲ成立サセル所ノ誘導トナルモノデアラウト私ハ考ヘマス、今一ツハ何ト申シマシテモ、資金ノ借入デアリマス、低利資金ヲ借入レテ負債ヲ整理スル、此ニツガ此組合ヲ成立サスペキ可能性ノアル原因デアラウト思ヒマス、甚ダ遺憾デハアリマスガ、隣保

午後零時一分休憩

午後一時四十分開議

○大口委員長 是ヨリ開會致シマス、藤井啓一君

○藤井委員 此法案ノ運用ト其效果ト云フコトニ付キマシテ、私ハ深憂ヲ懷イテ居ル者デアリマスガ故ニ、一二三御尋シタイト思ヒマス、此法案ノ先づ前提ト致シマシテハ、整理組合ノ成立ガ第一ノ前提ニナルノデア

共助ト云フコトハ、其次ニ位スルモノデハアルマイカ、サウスレバ、此法案ノ運用效果ヲ得セシムルノハ、只今申上ゲタツノ原因ニ過ギナイノデアリマス、昨日農林大臣ハ、隣保共助ト云フコトニ付テノ精神ニ、火ヲ付ケルノデアルト云フ趣旨ノ御話ガアリマシタガ、此火ヲ付ケルト云フノハ、今申上ゲタ二原因ニ過ギナイト思フノデアリマス、然ラバ其二原因ノミデ、果シテ此法案ガ組合ノ成立ヲ誘導スルト云フコトニ付テ缺クル所ハナイカト私ハ考ヘマス、ソレト云フコトヲ御尋シタイ、例ヘバ負債整理デ政府ニ於テハ是以外ニ何カ此組合ノ成立審查委員會ト云フモノガ出來マストカ、或ハ信用組合ト云フモノニ對シテ何カ此組合ヲ成立セシムベク、誘導セシムベキツノ具体的方法ヲ御考慮ニナッテ居ラヌカドウカ、ソレハ相當ノ訓令ヲ發スルトカ云フ意味ニアラズシテ、之ヲ誘導、指導シ、組合ノ成立ヲ十分發揮サセルト云フコトニ付テ、何カ具體案ガナケレバナラスト思フ、其具體案ヲ御示シヨ願ヒタイト思ヒマス、唯此法案ヲ公布シタルヲ以テ能事終レリトハ私ハ思ハヌ、ドウシテ此運用ヲ活カサナケレバナラヌ、活カスノニハドウシテモ其

町村ノ債權者ヲシテ、義俠的精神ヲ惹起サルマキ一ツノ方法ヲ御考慮ニナラヌト、此運用ガドウデアラウカト私ハ憂ラ懷イテ居リマスノデ、此點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス。

○小平政府委員 御尋ノ點ハ、負債整理組合員ガ、隣保共助ト云フ點ニ付テ、困難デハナカラウカト云フ御尋ノヤウニ伺ヒマシタガ、私共ハ農山漁村ニ於テ隣保共助ノ精神デ、本當ニ共同一致シテ部落ノ改善ヲ圖ルト云フ精神ハ、相當マダ殘ツテ居ラテ、ソレヲ相當ニ助長スレバ、相當程度ニ於テ隣保共助ノ組合ガ出來ルカト考ヘテ居リマス、勿論實行ニ當ツテハ、唯法令ヲ出シタノミナラズ、實際各地方ニ於テソレハ事業ヲ督勵シナケレバナラヌト思ヒマス、現ニナラズ、實際各地方ニ於テソレハ事業ヲ行クノデハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、此外ニ尙ホ各町村ニハ負債整理委員會ト云フモノガ、先づ設置サレルコレアリマス、其町村ノ負債整理委員會ニハ負債整理事業ノ指導督勵ヲ致スコトニナッテ居リマス、其町村ノ負債整理委員會ニハ、町村ノ重立ツタ者ガ入ツテ、サウシテ負債整理事業ノ指導督勵ヲ致スコトニナッテ居リマスカラ、ソレ等ノ色々ナ機關ガセテ計畫立案サレテ、之ヲ實行セシムルニハ必ズ負債整理ニ關スル事項ヲ入レサセテ、必ズ負債整理ニ關スル事項ニハ、現在制度ハアリ大ナル權限ヲ持ツテ居ルト云フ規定ニナッテ居ル、尙ホ又此法案ノ第十五條ニハ、地方長官ニ認可權ヲ與ヘルコトニナッテ居ル、斯ウ云フヤウニ市町村ニ助成ノ必要アリヤ否ヤノ認定權ヲ與ヘ、地方長官ニ認可權ヲ與ヘル、此地方長官ノ認可權ニ付キマシテハ、先刻ノ御説明ニ依レバ、尙ホ御配付ノ記録ニ依レバ、其條件ガアリ、又融資額ニ付テハ一定ノ割合ト、其他組合組織等ニ付

リマス、其計畫ニハ必ズ負債整理ニ關スルモノモ入ツテ居ル、ソレデ其方法ハ現在デハ致スコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、ソレ等ノコトヲ考ヘマスト云フト、相當努力ハ要リマスガ、或ル程度ノ負債整理組合ガ出来テ、負債整理ノ目的ガ相當達成サレルノデハナカラウカト考ヘテ居ル次第デアリマス。

○藤井委員 成ベク只今申上ゲマシタ點ニ付キマシテハ、層一層ノ御留意ヲ願ヒタイト思ヒマス、今一つハ本法案ノ第二十六條ニ「市町村ハ負債整理事業ヲ助成スル爲必要アリト認ムルトキハ」トアリマス、之ニ對シマスル先刻ノ御説明ニ依リマスレバ、主務大臣ノ定ムル標準規定ガアルヤウナ御説明ニナッテ居ル、兎ニ角市町村ハ此整理事業ヲ助成スル必要アリヤ否ヤヲ認メル、重申ナル權限ヲ持ツテ居ルト云フ規定ニナッテ居ル、尙ホ又此法案ノ第十五條ニハ、地方長官ニ認可權ヲ與ヘルコトニナッテ居ル、斯ウ云フヤウニ市町村ニ助成ノ必要アリヤ否ヤノ認定權ヲ與ヘ、地方長官ニ認可權ヲ與ヘル、此地方長官ノ認可權ニ付キマシテハ、先刻ノ御説明ニ依レバ、尙ホ御配付ノ記録ニ依レバ、其條件ガアリ、又融資額ニ付テハ一定ノ割合ト、其他組合組織等ニ付

テノ規定ヲスルト云フ御説明デアッタノデ
アリマス、私ハ此市町村ノ必要アリト認ム
ルト云フコトニ、地方長官ニ認可權ガアル
ト云フコトニ付キマシテノ命令、勅令ノ御
規定ハ、其命令勅令ノ規定ニ依ツテ、十二分
ニ市町村ヲ拘束スル、地方長官ヲ拘束ス
ル、拘束力ノアル強イ意味ニ於テ御規定ニ
ナル御考デアルカ、然ラズシテ大體ノ標準
ヲ規定シテ、市町村竝ニ地方長官ノ自由裁
量ヲ許ス餘地ノアル、廣汎ナル權限ヲ御與
ヘニナル考デアルカ、斯様ナ御問ヲ致ス理
由ハ、若シ市町村ニ非常ナ廣汎ナル權限、
自由裁量ヲ與ヘル如キ權限ヲ與ヘラレマシ
タナラバ、此必要アリト認ムルト云フコト
ニ付テハ非常ニ弊害ガ生ズル、市町村ニ於
キマシテハ種々ナ複雜シテ居ル關係ガアリ
マスルカラ、甲ノ組合ニ對シテハ必要アリ
ト認ムル、乙ノ組合ニ對シテハ必要アリト
認メナイト云フヤウナ弊害ガ生ジハシナイ
カト思フ、地方長官ニ於キマシテモ廣イ權
限ヲ與ヘラレマスルト、其處ニ整理組合ヲ
組織ヲ致スニ付キマシテモ、種々ノ躊躇ヲ
致ス場合ガ生ズルト思フ、デ此組合ノ成立
ニ付キマシテハ、市町村ノ權限、地方長官
ノ認可權ト云フモノニ付テ、十二分ノ拘束
力ヲ持ツタ、自由裁量ノ餘地ヲ成ベク狹クシ

テ、其趣旨ニ基イタル勅令規定、命令規定ヲ
スルコトガ、寧ロ此案ノ運用ニ付キマシテ
規定ハ、其命令勅令ノ規定ニ依ツテ、十二分
ニ市町村ヲ拘束スル、地方長官ヲ拘束ス
ル御趣意カ、或ハ自由裁量ヲ許ス廣汎ナル
權限ヲ、市町村竝ニ地方長官ニ付與スルト
云フ御考デアルカ、其權限ノ御方針ニ付
テ、寛力嚴カト云フコトニ付テ御尋致シマ
ス、

○小平政府委員 御尋ノ第十五條ノ負債
整理組合ノ認可ノ地方長官ノ權限ニ付
キマシテハ、是ハ命令ニ依ツテ一定ノ標
準ヲ豫メ定メマシテ、而モ其認可ノ地
方長官ノ權限ハ、認可後組合ノ色々々業
務ニ付テモ、主務大臣ガ無論監督權ヲ
持ツテ居ル譯デアリマスカラ、負債整理
組合ノ認可ニ付キマシテハ、主務大臣ニ
於テ一定ノ方針ヲ持ツテ臨ミタイト云フ考
デ居ルノデアリマスガ、第二十六條ノ市
町村ノ權限ニ付キマシテハ、是ハ法律
ノ形ニ於キマシテハ、市町村ガ負債整
理事業ヲ行フ爲ニ助成スルト云フコト
ハ、市町村ノ自由裁量ニ委スノデアリマ
ス、是ハ市町村會ノ決議ヲ經ナケレバ、補

償スルト云フコトハ出來ナイコトニ考ヘル、負債
整理サセルコトニ規定サレテアルノデアリ
マス、併シ實際ニ於キマシテハ、地方長官
ヲ督勵シ、又市町村ト農村、山村、漁村ニ
於ケル經濟更生計畫ノ樹立ニ當リマシテ
ハ、市町村モ勿論更生計畫ニハ深イ關係ヲ
持ツテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ
云フ御考デアルカ、其權限ノ御方針ニ付
テ、寛力嚴カト云フコトニ付テ御尋致シマ
ス、此法律ガ出來マスレバ、矢張此法律ヲ
關スル事業ヲ入レサシテ居ルノデアリマ
ス、此法律ガ出來マスレバ、矢張此法律ヲ
運用シマシテ、負債整理組合ノ更生計畫ノ
中ニ入レテ行クヤウニ指導督勵ヲ致シタイ
考デアリマス、法律ノ形ハ矢張自治體ニ關
スル負擔ニ屬スルモノデアリマスカラ、
法律デ直接之ヲ強制スルト云フ書キ方ハ、
ソレハ出來ナイノデアリマス、形ニ於キマ
シテハ矢張市町村會ノ決議ト云フヤウナ機
關ノ手續ヲ經テ來ナケレバ出來ナイノデア
リマスカラ、法律ノ形ハ自由裁量ニ委シテ
置クヤウナ書方デアリマスカラ、左様御承
知ヲ願ヒマス

○藤井委員 固ヨリ市町村ノ決議ニ基カナ
テ目的ヲ失フヤウナコトガ生ジハシナイカ
ト、私ハ杞憂スル、其點ニ付キマシテ今一
應御答辯ヲ願ヒマス
○小平政府委員 御尋ノ點ノ市町村ガ負債
整理事業ヲ助成スル場合ノ條件、即チ特別
融通ヲ爲ス場合ノ條件ハ、命令其他ニ於テ
相當詳シク規定シタイト思ツテ居リマス、併
シ市町村ニ於テ斯ノ如キ場合ニハ必ズ助成
シナクテハナラヌト云フ、サウ云フコトハ
ドウモ法令デハ強制スルコトハ出來ヌデハ
ナカラウカト思フノデアリマス、市町村ガ負
債整理組合等ニ特別融通ヲスル場合ノ條件
ハ、特別融通ニ依ツテ、合理的ナ負債整理事
業ガ出來ルヤウニ致シタイト云フ趣旨ヲ以

テ、色々ナ特別融通ノ條件ハ、命令其他ニ於テ決タルノデゴザイマスガ、其條件ニ適タナラバ、市町村ガ特別融通ヲスルト云フコトガ、市町村會ノ決議等ニ依ッテ決マルノデアリマス、併シ負債整理組合カラ申請ガアッタ場合ニ、ソレヲ拒ンデハナラヌト云フヤウナコトハ、事市町村ノ財政ニ關スルノデアリマスカラ、市町村會ノ決議シナイ以上ハ、法令デハ出來ナイヤウニ考ヘテ居ル次第アリマス

○藤井委員 サウ致シマスルト、市町村ハ廣汎ナル權限ヲ以テ、此案ヲ運用スルト云フ御方針ト承ッテ宜シイノデゴザイマスカ、廣汎ナル自山裁量ノ權限ヲ市町村ニ與ヘル、市町村トシテハ斯クノコトハ守ラナケレバナラヌ、是以外ハ自山裁量ヲ許スガ、此點ダケハ、此條件ダケハ市町村ハ市町村會ニ於テ、拒否スルコトハ出來ナイト云フ風ナ、強イ拘束力ノアル條件ヲ御規定爲サテ、此案ノ運用ヲ圓滑ニサセルト云フ御考ハナイデアリマセウカ、詰リ市町村ノ權限ニ對シテ、嚴重ナーツノ條件ヲ付シテ、市町村ノ自由裁量ノ範圍ヲ狭クスル「認ムルトキ」ト云フヤウナ、市町村ガ認メレバ宜シイ、認メナケレバ仕方ガナイト云フヤウナ廣大ナル權限ヲ有セシメズシテ、之ニ或

ル制限ヲスルト云フヤウナ御趣意ノ規定ハ出來ヌノデアルカト云フノデアリマス ○後藤國務大臣 政府委員ノ答辯ヲ補足シテ更ニ私カラ申上ゲタイ、負債整理組合ニ對シテハ府縣ガ補償ノ契約ヲ爲シ、府縣ヲ市町村ニ對シテ致シマス、其際ニ市町村ニ對シテハ國庫ガ補償ノ契約ヲスルト云フニ對シテハ國庫ガ補償ノ契約ヲ爲シ、府縣コトニナルノデアリマス、隨テ此負債整理組合ガ出來テ、市町村ガソレニ融資ヲスル場合ノ負債整理組合ノ條件ハ、自ラ一定ノ基準ガ定マルト思フノデアリマス、只今御話ノ點ノ一定ノ基準ニ合ッタモノガ出來タラバ、市町村ハ必ず特別融通ノ手續ヲシナケレバナラヌ、補償モシナケレバナラヌト

○藤井委員 サウ致シマスルト、市町村ノ經濟ガ許サナケレバ、助成セヌト云フヤウナコトニ、多クノ場合ガ到達スルニ非ズヤト云フコトヲ、私ハ杞憂スルノデアリマス、ソレハソレトシテ承ッテ置キマスガ、此案ノ第二條ニ、本法施行後ニ生ジマシタル負債ノ整理モ、此法ニ依ルコトガ出來ルト云フコトニナツテ居リマス、是ハ昨日西方君カラモ御尋ガアリマシタガ、若シ本法ノ施行後ニ生ジマシタル債權債務ニ付テモ、此法ヲ適用スル場合ガ生ズルトシマシタナ

リマス、御尋ノ、町村ガ長イ將來デハアリマスケレドモ、鬼ニ角間達ヘバ自分ガ負擔シテハ、是ガ永久法デアルカノ如キ感ヲ抱イテ、五年トハナツテ居リマスケレドモ、或ハ將來此期間ガ延長セラレテ、永久的ニ斯様ナル法ノ運用ヲセラレルモノデハアルマイカト云フ杞憂ヲ抱キマシテ、民間ニ於キマシテモ、自然信用貸借ト云フモノニ影響シハスマイカト私ハ憂フルノデアリマス、本法案施行後ニ於ケル貸借モ、此法案ニ依ルト云フコトガ生ジタレバ、是ハ容易ナラヌト云フ考カラシマシテ、民間ニ於ケル信用融通上ニ自然影響ガ及ビハシナイカト、斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマスガ、其點ニ付テハドウ云フ御趣意デアリマセウカ ○後藤國務大臣 左様デゴザイマスルカラ此第二條ハ、負債整理組合デ整理スル負債ハ、組合ノ設立前ニ生ジタモノニ限ル、斯ウ云フコトニ一應致シタノデアリマス、本法ノ施行後ニ生ジタモノハ、原則トシテハ負債整理組合ノ整理スル債務ノ中ニ入レナイ、負債整理組合ハ、豫期ノ如クサウ一時ニ總デガ出來上ル譯ニハ參リマセヌデ、年ヲ逐フテ漸次出來テ參リマスカラ、此負債整理組合ガ出來ルト云フト、其後ニ於テ新ニ負債ヲ無暗ニ増加スルヤウナ事柄ガアッテモ

ナリマセヌ、ソレデ本法施行後ニ生ジタモノハ、行政官廳ノ認可ヲ得タモノデアレバ、矢張此負債整理組合ノ中ニ入レテ整理スルコトガ出來ルトシタ、是ハ本法施行後ニ於テ、自然ニ生ジタ債務ヲ、負債整理組合ガ折角出來テヤッテ居ルノニ、本法施行後デアルカラ、組合ノ中ニ入レテハイケナイト云ブコトニナルト、出來得ベクンバ其負債者ノ債務ヲ一括シテ整理シテヤラウト云フ時ニ、ソレガ一部殘ルト云フコトハ本旨デアリマセヌノデ、自然ニ生ジタ債務デアレバ、本法施行後ノモノト雖モ、入レルコトガ出来ルト云フコトニ致シタイノデアリマス、御懸念ノヤウニ、將來永久ニ斯ウ云フ制度ガ續クコトニ依テ、新ニ起ル債權債務ノ關係ニ、非常ニ不安ガ生ジテ來ルト云フヤウトニ致シテ居ル精神カラ考ヘマシテ、其懸念ガ除カレテ居ルモノデアラウト思フノデアリマス

○藤井委員 諒承致シマシタ、最後ニ今一點、是モ昨日武知君カラデゴザイマシタカ質問ガアリマシタガ、此法案ノ債權債務額ヲ、千圓以下ト制限セラレタコトデアリマス、今日ノ國民經濟ハ非常ニ膨脹致シテ居リマシテ、千圓以下ノ負債ノ整理デハ農村、漁村ハ救ハレナイノデアリマスガ、此千圓以下ニ制限ヲセラレマシタル當局ノ御趣意ハ、千圓以下ノ負債ヲ整理スレバ、農村、漁村、山村ニ居住スル者ヲ救濟スルニ足ルト云フ御信念ヨリ致シテ、千圓以下ニ御制限ニナツタモノデアルカ、或ハ又今日ノ國民經濟ハ成程膨脹シテ居ルカラ、千圓以上ノ負債ニモ及ボシタイケレドモ、裁判ノ調停法トノ關係上、是方千圓以下ニ止メテアルガ故ニ、此農村負債整理モ、權衡上千圓以下ニシナケレバナラヌ、調停法トノ關係上、已ムヲ得ズ千圓ニ制限シタノデアル、實際ハ千圓以下デハ完全ナ救濟ハ出來ナイト云フ御考ガ、當局ニ於テアッタノデアリマスカ、要スルニ裁判調停法トノ關係上、權衡上、千圓以下ニシタモノデアルト云フ御趣意デアリマスカ、千圓以下ト十分救濟シ得ルモノミナラズ、千圓以上ト云フコトニナルト云フノデハアリマセヌ、千圓以上ノモト云フ御信念デアルカ、又調停法トノ關係ノモ負債整理組合デ整理サレルコトニナルノデアリマス、千圓ト申シマシタノハ、特別融資ヲシマス金額ノ最高限ヲ、一人當リノモ負債整理組合デ整理サレルコトニナルノデアリマス、千圓ト申シマシタノハ、特別融資ヲ保護スルト云フ民法ノ規定ニ對シテ、容易ナラヌ影響ヲ及ボスカラ、理論ノ上ニ於テ多額ナ債權債務ニ付テハ、斯ウ云フ便法ヲ行ハナイ、斯ウ云フ御趣意カラ千圓以下ト御制限ニナツタノデアルカ、若シ

リマシテ、千圓以下ノ負債ノ整理デハ農村、漁村、山村ヲ救濟シ得ルト云フヤウナ場合ニ、其人ノ債務デアルト云フヤウナ場合ニ、其人ノ債務デアリマセウガ、以上デアリマセウガ、民法ガ保護シマス所ノ債權ト云フコトニ付テハ、同ジャウナモノデアラウト私ハ考ヘル、要スルニ千圓以下ニナツタノハ、是ニテ農村、漁村、山村ヲ救濟シ得ルト云フ御信念ニナツタモノデアルカ、或ハ又今日ノ國民經濟ハ成程膨脹シテ居ルカラ、千圓以上ノ負債ニモ及ボシタイケレドモ、裁判ノ調停法トノ關係上、是方千圓以下ニ止メテアルカ、否然ラズシテ、是ヨリ以上ノ金額ニ負債ニモ及ボシタイケレドモ、金錢債務調停法トノ關係上、已ムヲ得ズ權衡上之ニ止メルノデアル、斯ウ云フ御趣意デアリマセウカ

○後藤國務大臣 負債整理組合デ整理スル組合員個人ノ債務額ノ限度ハ、千圓ト限テ居リマセヌ、唯屢申シマシタヤウニ、此方法ニ依テ非常ニ大キナ、一人ノ巨額ノ債務ガ整理ヲサレルト云フコトハ期待ヲシマセヌ、併ナガラ組合員タル者ノ一人ノ債務額ガ、總額千圓以下ノモノダケヲ整理ヲスルト云フノデハアリマセヌ、千圓以上ノモト云フコトニナリマセヌ、千圓ト申シテ居ルコトヲ申シテ居ルノデアリマス

○藤井委員 サウ致シマスルト無論一口千圓ト云フコトニナリマスルガ、一人ニシテ二口二千圓ニナリマシテモ、此案ハ含ミマセウガ、サウ致シマスト此千圓ト云フノ制限ハ、緩和協定ノ上デモ千圓、斯ウ諒承シテ宜シイノデスカ

○後藤國務大臣 イヤサウ云フ譯デモナイノデス、千圓ト云フ制限ヲ負債整理組合員タル人ノ債務ノ最高限度トシテ、抑ヘテ運

用ヲスルト云フ譯デハナインデス、ソレヂヤ五千圓ノモノヲヤルカ、一萬圓ノモノヲヤルカト云フト、ドウモサウ云フ大キイモノハ、負債組合デ適當チヤナイノデハナイカト云フコトニ相成ルト思ヒマス、今ハッキリ此處デ各省ノ間ノ打合ガマダ出來上テ居ナイカラ申上ゲラレマセヌケレドモ、今事務當局ノ考ヘテ居リマス所デハ、組合員タル一個人ノ債務ハ三千圓位マデハ組合デ整理スルト此中ニ舍メテモ、大抵ヤ有ッテ居リマス

○西方委員 一寸關聯シテ伺ヒマスガ、只行ケルノヂヤナイカト云フヤウナ考ヲ今農林大臣ノ御説明ニ依ルト千圓ト限ッテ居ルコトハナイ、三千圓位マデ包含サシタイ、斯ウ云フ話アリマス、何レニシテモ小額債務者ヲ標準トシテ、ソレヲ目標トシテ整理ヲ爲サル御方針デアルト思フ、併シ整理ノ目標ヲ債務ノ金額ノ大小ニ置クト云カト思フ、例ヘバ千圓以下ノ債務デアッテモ、整理シナクテモ宜シイ債務ガアル、ソレカラ又萬以上ノ債務デアッテモ、整理シナクテモ宜シイ債務ガアル、其點ト云フ債務モアルダラウ、デアルカラシテ此整理スペキカセザルカト云フコトハ、主

トシテ債務ノ性質ニ基クベキモノデアッテ、金額ノ大小ニ標準ヲ置クト云フコトハ、全然間違テ居ルト考ヘル、斯様ナコトデハ決シテ今日ノ負債整理ノ實ハ舉ルモノデハナ故ニ左様ニ三千圓トカ、或ハ千圓トカ云フ小額債務ヲ目標トシテ、整理爲サルヤウナ御方針ヲ樹テラレルノデアルカ、謂ハレモナイコトデアルト思ヒマス、二萬圓、三萬圓、四萬圓デモ整理シナケレバ、整理ノ實ガ舉ラヌ、農村振興ノ實ガ舉ラヌ、農村窮迫ノ狀態ヲ救フコトガ出來ナイト云フナラバ、何故ソレモ整理スルト云フヤウニナサラナイノデアルカ、昨日邊リノ御答辯ヲ承ルト云フト、大キナ債務ハ所謂不動産資金法ト云フヤウナモノニ依ジテモ、整理スル方法ハアルデヤナイカト云フ御意見デアッタガ、ソレハ吾々ガ言フ迄モナク農林大臣ハ御承知ノ苦デアラウガ、或ハ銀行制度、地方銀行ノ救濟、アレニ依ツテドウシテ負債ノ整理ガ出来マスカ、マダ今日マデ出來タ試ハイ、又出來ルモノヂヤナイ、眞ニ農村ノ負債整理ヲ爲サウト云フナラバ、何故小額債務ニ目標ヲ御置キニナルノデアルカ、其點ヲ一應確メテ置キタイノデアリマス

○後藤國務大臣 今申上ゲテ居ル千圓トカ、三千圓ト云フ言葉ハ、特別融資ノ關係カラ言フノデアリマス、此負債整理組合員ノ中ニ入ッテ、負債ヲ整理スル人ガ、假ニ五千圓ノ債務ヲ持ツテ居ル人、或ハソレ以上ノ債務ヲ持ツテ居ル人ガ入ッテハイケナイト云フノデハアリマセヌ、唯サウ云フ人ガ入りマシテモ、特別融資ヲスル目安ハ、ヤハリ三千圓ト云フヤウナ所ヲ限度ニシテ考ヘテ行カナケレバナラヌ、サウ致シマセヌト云フト、中々是ハ行キ渡ラナイコトニナルト思ヒマス、一所ニ固マッテシマヒマシテ、ヤハリ非常ニ巨額ナ債務ヲ持ツテ居ル人ガ、負債整理組合ヲ作ツテ、御互ニ隣保共助デ負債ノ整理ヲシテ行カウト云フコトヲシナイトハ思ヒマセヌ、併ナガラソレニハ國家及地方、或ハ町村マデガ保證ノ責任ヲ負ツテ行ク限度ハ自ラナクテハナラナイノデアリマス、其場合ニ大體只今申シタヤウナ限度ヲ置ク外ハアルマイト考ヘテ居リマス、隨ツテ特別融資ガ、金額ガ多クテモ、金額ノ少シ限度ハシナイデモ自然ニソレハ制限サレルト、整理ヲシタイト云フ債務額ガ例ヘバ二萬圓デ、此二萬圓ノ債務ヲ整理セントスルト云フコトハ實際ニ於テ出來ナイ、例ヘバ一人邊リ千圓ガ最高限度ノ貸付價格デアル貸ス上ニ制限ガアリマスレバ、整理ヲスルリマス、入ッテ見テモ結局ニ於キマシテ金ヲト云フコトハ實際ニ於テ出來ナイ、例ヘバ一人邊リ千圓ガ最高限度ノ貸付價格デアルト、整理ヲシタイト云フ債務額ガ例ヘバ二萬圓デ、此二萬圓バカリノ金ヲ貸シ與ヘラタノデハ、到底整理ノ仕様ガナイ、隨ツテ制限ハシナイデモ自然ニソレハ制限サレルコトニナルノデアリマス、大キナ債務者ニ金ヲ貸シテハ、他ノ方ニ行キ渡ラナイト云フ御話デアリマスガ、行渡ルヤウニ何故資本ヲ豊富ニ爲サラヌノデアリマスカ、二億圓ト限ツテ行渡ラヌト云フノデハ理窟ガ通ラナイ、徹底的ニ整理ヲ爲サルト云フ御考

多數ノ人ノ負債ハソレドヽ多少ノ相違ハアリマセウケレドモ、平均スルト千圓ト云フヤウナ數ガ出テ居リマス、此位ナ所ガヤハリ大多數ノ負債者デアラウト思フノデアリマス、隨テ非常ニ大キナ債務ヲ持ツテ居ル者ガ、此負債整理組合ニ依ツテ救濟サレルト云フコトハ、困難デアラウト云フコトハ、ドウモ國家ノ施設トシテハ已ムヲ得ナイコトデアルト思ヒマス

○西方委員 組合ニ入ルコトハ幾ラ大キナ債務ヲ持ツテ居テモ差支ナイト云フ話デアリマス、入ッテ見テモ結局ニ於キマシテ金ヲト云フコトハ實際ニ於テ出來ナイ、例ヘバ一人邊リ千圓ガ最高限度ノ貸付價格デアル貸ス上ニ制限ガアリマスレバ、整理ヲスルト云フコトハ實際ニ於テ出來ナイ、例ヘバ一人邊リ千圓ガ最高限度ノ貸付價格デアルト、整理ヲシタイト云フ債務額ガ例ヘバ二萬圓デ、此二萬圓ノ債務ヲ整理セントスルト云フコトハ實際ニ於テ出來ナイ、例ヘバ一人邊リ千圓ガ最高限度ノ貸付價格デアルト、整理ヲシタイト云フ債務額ガ例ヘバ二萬圓デ、此二萬圓バカリノ金ヲ貸シ與ヘラタノデハ、到底整理ノ仕様ガナイ、隨ツテ制限ハシナイデモ自然ニソレハ制限サレルコトニナルノデアリマス、大キナ債務者ニ金ヲ貸シテハ、他ノ方ニ行キ渡ラナイト云フ御話デアリマスガ、行渡ルヤウニ何故資本ヲ豊富ニ爲サラヌノデアリマスカ、二億圓ト限ツテ行渡ラヌト云フノデハ理窟ガ通ラナイ、徹底的ニ整理ヲ爲サルト云フ御考

ナラバ、何故行キ渡ルヤウニ資金ノ額ヲ大キクナサラヌカ、昨日デアッタカ農林大臣ハ二億圓デ澤山ダト云フ御話ガアッタガ、今ノ農林大臣ノ御意見ニ依ルト、行キ渡ラナイト云フコトヲ仰シヤルノハ、自ラニ二億圓ヂヤ足ラナイト云フコトヲ證明爲サツテ居ルノデアル、吾々ハ此點ニ非常ニ不満ヲ有ツテ居ル、二億バカリノ端タ金デドウシテアノナル借金ノ整理ガ出來マスカ、一體吾々ハ今ノ政府ガ借金整理ト云フモノニ對シテ、果シテ誠意ヲ有ツテ居ルカ、居ナイカ疑ハザルヲ得ナイ、ドンナコトヲシタッテ整理出來ルモノヂヤナイ、千圓ノ債務者ハ少數ダト仰シヤルケレドモ、農村ノ實情ヲ全ク御存ジニナラナイ、千圓ト云ヘバ大抵多クハ是ハ無擔保債務デアル、無擔保債務ト云フモノハ債權者ガ大抵諦メテシマッテ、モウ言ハズ語ラズノ中ニ是ハ整理ガ片付イテ居ル、ソソナモノヲ目標トシテ農村ハ負債ヲ整理シテ貰フ必要ハナイ、ソソナモノヲ整理サレルト却テ迷惑ニナル、諦メタ債權者ガ諦メラレナクナツテシマウ、眠ツテ居タ債務ガ起キルコトニナル、非常ニ不都合デアリ、又非常ニ迷惑デアル、吾吾ノ希望スルノハ、ヨリ以上ノ有擔保債務ヲ救濟シテ貰ヒタイ、之ヲ整理シテ貰フコト

ヲ欲スル、ソレヲ目標トシテ此負債整理ヲシナカツタナラバ、今日ノ農村ハ絶對救ハレルモノデハナイ、全ク農林當局ハ今日ノ農村ノ實情ヲ御存ジナイ、吾々ハ朝ニ晩ニ農村ニ居ツテ、能ク農村ノ實情ヲ知ツテ居ル、千圓以下ノ僅バカリノ無擔保債務ヲ主トシテ整理爲サルト云フコトデドウシテ救ハレマスカ、此點ニ付テ深ク質問シテモ仕方ガナアル借金ノ整理ガ出來マスカ、一體吾々ハイカラ、私ハ非常ナ不満ヲ持ツテ居ルト云フコトダケヲ申上ゲテ、私ノ質問ハ是ダケニシテ置キマス

○藤井委員 サウ致シマスト整理スベキ債權債務ハ千圓ハ超過シテモ宜シイ、斯ウ云フ御趣意ト致シマスト、茲ニ一つノ問題デアリマスガ、六條ニ關係ガアル、此六條ニ依リマスト金錢債務臨時調停法ニ依ル調停事件ガ繫屬スル場合ニハ、手續ヲ中止スルコトニナツテ居ル、千圓以上ノ債權債務トシマッテ、モウ言ハズ語ラズノ中ニ是ハ整理ガ片付イテ居ル、ソソナモノヲ目標トシテ農村ハ負債ヲ整理シテ貰フ必要ハナイ、ソソナモノヲ整理サレルト却テ迷惑ニナル、諦メタ債權者ガ諦メラレナクナツテシマウ、眠ツテ居タ債務ガ起キルコトニナル、非常ニ不都合デアリ、又非常ニ迷惑デアル、吾吾ノ希望スルノハ、ヨリ以上ノ有擔保債務ヲ救濟シテ貰ヒタイ、之ヲ整理シテ貰フコト件ニ非ズト致シマスレバ調停出來ナクナツ

ヲ欲スル、ソレヲ目標トシテ此負債整理ヲシナカツタナラバ、今日ノ農村ハ絶對救ハレルモノデハナイ、全ク農林當局ハ今日ノ農村ノ實情ヲ御存カトモ思ヒマシタガ、其方ハ今日既ニ出來テ居リマスケレドモ、ハナイモノト致シマスト、六條ノ規定ニ改正ラ加ヘラレルト云フコトニナリハシナイカ、是ダケ御尋致シマシテ私ノ質問ヲ打切リマス

○井野政府委員 只今藤井サンノ御尋デアリマスガ、千圓以上ノ債務ニ付キマシテ、組合ニ其調停斡旋ヲ繫ケテ居ル場合ニハ、金錢債務調停法ノ手續ガ中止ニナラヌデヤナイカ、斯ウ云フヤウニ伺ヒマシタガ、ソレデゴザイマスト逆デアリマシテ、實ハ金錢債務調停法ノ方ハ、千圓以上ガ原則トシテアリマセヌノデ、負債整理組合ノ方ハ千圓以上ノ債權債務ノ調停斡旋モスルト云フコトハ、大臣カラ只今申上ゲタ通リデアリマス、隨テ若モ負債整理組合ノ方ニ千圓以下ノ事件ガ繫ツテ居リマシテ、サウシテソレト同ジ事件ガ金錢債務調停法ノ方ニ繫ツタ場合ニハ、其方ノ金錢債務調停法ノ手續ヲ中止スルト云フノガ、六條ノ規定デアリマス、又一面ニ於キマシテハ、金錢債務調停法ノ方デ行ク場合ニハ同ジ問題ガ起ルガ、

今日ハ其場合ニ於テ、民事訴訟法ノ方ヲ中止スルト云フコトニハ行カナイノデアリマス

ス

○大口委員長

此場合大藏省ノ預金部長ガ出席セラレマシタカラ、前ニ留保ニナッテ居リマス森田君ニ質問ヲ許シマス

○森田委員

大藏省ノ方ニ御尋ネスルノデアリマスガ、此機會ニ私農林當局ニ一寸一言致シテ置キタイト思ヒマス、午前中ニ私御尋ネシマシタ勅令要項ト、命令事項ノ問題デアリマス、ソレニ對シテ政府委員カラ説明ガアッタノデアリマスガ、其説明タルヤハッキリシテ居ラヌ、色々ナ事項ガアルト仰シヤッタガ、其色々ナ事項ヲ吾々聽キタイ、色々ナ事項ヲ色々ナ事項デ片付ケテシマッテ一向私ニハ分ラヌ、所ガ誰カ頭ノ良人ガソレハ無用ダト言フテ彌次々タ、ソレハ餘程頭ノ良イ人デハナイカト思ヒマス、色々ナ事項ト云フモノハ書面ノ上デハ分ラヌ、何故私ガ御尋スルカト云フト、是ガ一番大切ナ問題デアルカラデアル、法律案ナド審議スルニ當ツテ、此勅令ニ譲リタル事項、若クバ命令ニ譲リタル事項ガハッキリシテ居ナイト、ウッカリ掛レナイ、ソレハ農林當局ノ方ヘ御承知カドウカ知ラヌガ、大藏省ノ青木サンハ御承知デアルト思ヒマ

ス、五十一議會デ營業収益稅ノ改正案ガ出

タ時ニ勅令要項ト、命令事項ニ關シテノ説明ニ、法人ノ方ハ總收入ヨリ總支出ヲ差引

イタモノガ收益デアリ、サウシテ個人ノ方ハ總收入金ヨリ必要ナル經費ヲ差引イタ残

リガ、純所得ニナリ收益ニナルト云フコトデアッタ、其時私モ矢張質問シテ、個人デアラウト、國稅ナドハソレハ勿論必要ナル經費ノ中ニ加ヘルノデアルカト言ッタラ、然リト云フ答辯ヲ時ノ濱口大藏大臣ハ致シテ居ラタ、然ルニ其後其法律ガ施行サレルヤウニナッテ、主稅局長カラ稅務監督局長ヘ、法人ハ前年度ノ所得額ニ對シテ所得稅金ヲ差引クコトハ差支ナイトナッテ居ルニ拘ラズ、個人ノ分ニ對シテハ所得稅ハ引カレナイト云フ命令ヲ出サレタ、ダカラ此法律ヲ審議スル上ニハ、命令事項トカ、勅令要項トカ云フコトヲ餘程完全ニ伺ツテ置ク必要ガアル、委任スルノニ白紙デ委任スルコトハ出來ナ

シマッテ居ルノデアリマス、隨テ私ハ手續上ノ問題ハ能ク分ラヌカラ御尋スルノデアリマスガ、豫算外國庫負擔ノコトニナルノデアリマスガ、此法律ダケデ效力ヲ生ズルコトニナッテ居ルノデアリマスカ、其點ハ私ハ分

云フ命令ヲ出サレタ、ダカラ此法律ヲ審議スル上ニハ、命令事項トカ、勅令要項トカ云フコトヲ餘程完全ニ伺ツテ置ク必要ガアル、

ル、隨テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

イ、即チ委任事項ヲ記入シテ委任スルノデアルカラ、白紙デ委任スルト後日間違ガ起

ル、随テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

イ、即チ委任事項ヲ記入シテ委任スルノデアルカラ、白紙デ委任スルト後日間違ガ起

ル、隨テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

涉ニナッテ、勅令要項及命令事項ヲ作ッテ居ルノガ當然デアルト私ハ思ヒマス、然ルニ

モ宜シウゴザイマス、二億圓ヲ之ニ對シテ

融通スルト云フコトハ間違ナイノデスカ

モ宜シウゴザイマス、二億圓融資スルト云フ

計畫デアリマス、ソレカラ割出シテ今ノ補

償限度等ヲ定メテ居ルノデアリマス、サウ

云フコトニ出來ル限り致シタイト云フ考ヲ

持ッテ居リマス、實際ノ場合ニハ、殊ニ是ガ

預金部ノ融資ニ主トシテ仰ガナケレバナラ

スト云フ實情ニ相成ルト思ヒマス、預金部

ノ事情ニ依ッテ年々ニ決マル額ハ變化シテ

參ルノデアリマス、唯二億圓ト申シマスル

ノハ、補償限度ヲ定メテ、大體此法ヲ運用

シテ行キマスル上ニ於ケル、政府ノ持ッテ居

リマスル只今ノ計畫デアリマス

○井野政府委員 大藏省ノ方ニ御尋デアリ

マシタガ、今出テ居リマスルノハ、預金部

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

イ、即チ委任事項ヲ記入シテ委任スルノデアルカラ、白紙デ委任スルト後日間違ガ起

ル、隨テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

イ、即チ委任事項ヲ記入シテ委任スルノデアルカラ、白紙デ委任スルト後日間違ガ起

ル、隨テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

イ、即チ委任事項ヲ記入シテ委任スルノデアルカラ、白紙デ委任スルト後日間違ガ起

ル、隨テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

イ、即チ委任事項ヲ記入シテ委任スルノデアルカラ、白紙デ委任スルト後日間違ガ起

ル、隨テ政府委員ノ話デハ勅令要項ヤ、命令

長デアリマスカラ、代ッテ私カラ其點ヲ御答

ナコトニナリマス

○森田委員 ソレカラ是モ大藏省ニ質問ス

ルノデアリマスガ、答辯ハ便宜上ドチラデ

モ宜シウゴザイマス、二億圓ヲ之ニ對シテ

融通スルト云フコトハ間違ナイノデスカ

モ宜シウゴザイマス、二億圓融資スルト云フ

計畫デアリマス、ソレカラ割出シテ今ノ補

償限度等ヲ定メテ居ルノデアリマス、サウ

云フコトニ出來ル限り致シタイト云フ考ヲ

持ッテ居リマス、實際ノ場合ニハ、殊ニ是ガ

預金部ノ融資ニ主トシテ仰ガナケレバナラ

スト云フ實情ニ相成ルト思ヒマス、預金部

ノ事情ニ依ッテ年々ニ決マル額ハ變化シテ

參ルノデアリマス、唯二億圓ト申シマスル

ノハ、補償限度ヲ定メテ、大體此法ヲ運用

シテ行キマスル上ニ於ケル、政府ノ持ッテ居

リマスル只今ノ計畫デアリマス

○森田委員 次ニ預金部長ニ承リタイン

ハ、二億圓ヲ融資スルト云フコトハ、預金

部長ハ御承知デアリマスカ

○川越政府委員 御話ハ伺ッテ居リマス

○森田委員 話ヲ御聽キニナッテ居ルダケ

デ、承知ヲ爲サテ居ラヌノデアリマスカ

○川越政府委員 預金部ト致シマシテハ、

農林省カラ二億圓ト云フモノヲ、負債整理組合ノ方ニ融通シタイト云フ御希望ハ伺テ居リマスガ、預金部ニ於キマシテハ、預金部當局ノ考ヘダケデモ、是ハ濟マヌノデアリマシテ、御承知ノ如ク預金部資金運用委員會ト云フモノガアリマシテ、其委員會ノ議ヲ經ナケレバ、最後ノ決定ハ出來ヌノデアリマス、資金ノ狀態ヲ考ヘマシテ、資金ニ餘裕ガアル限り、極力此整理ノ方ニ餘計金ヲ心配シマセウト云フコトデ、御相談ヲ願ッテ居ル譯デアリマシテ、八年度ニ幾ラノ金ヲ出ス、九年度ニハ幾ラノ金ヲ出スト云フ、正確ノ數字ヲ以テ御引受ラヌルト云フコトハ、今ノ處デハ一寸困難ノコトデアリマス

○森田委員 私モ實ハ本會議以來質疑應答ヲ重ね、又昨日來ノ私ナリ他ノ委員諸君カラ御尋ニナツ質疑應答ノ結果モ、ヤハリ預

金部カラ二億圓ヲ貸スト云フコトデ御話ニナツテ居リマシタガ、私ハ其點ニ懸念ヲ持

テ居ッタ、ソコデ大藏當局ニ聽キタイノハ、只今預金部長ガ御話ニナリマシタ通リニ、預金部ノ金ヲ二億圓貸スト云フコトニナル

ナラバ、私ハ預金部ノ運用委員會ヲ何時御開キニナツテ、サウ云フコトヲ御決定ニナッタカ聽キタカツタノデアリマス、但シ今ノ御

組合ノ方ニ融通シタイト云フ御希望ハ伺テ居リマスガ、預金部ニ於キマシテハ、預金部當局ノ考ヘダケデモ、是ハ濟マヌノデアリマシテ、御承知ノ如ク預金部資金運用委員會ト云フモノガアリマシテ、其委員會ノ議ヲ經ナケレバ、最後ノ決定ハ出來ヌノデアリマス、資金ノ狀態ヲ考ヘマシテ、資金ニ餘裕ガアル限り、極力此整理ノ方ニ餘計金ヲ心配シマセウト云フコトデ、御相談ヲ願ッテ居ル譯デアリマシテ、八年度ニ幾ラノ金ヲ出ス、九年度ニハ幾ラノ金ヲ出スト云フ、正確ノ數字ヲ以テ御引受ラヌルト云フコトハ、今ノ處デハ一寸困難ノコトデアリマス

○後藤國務大臣 預金部ノ融資ノ問題ハ、

今預金部長カラ答ヘラレタ通リアリマスガ、融資ノ件フ法案ハ、何レノ場合デアリ

マシテモ皆サウデアリマス、預金部ノ手續ヲ經テ、實際ノ事情ニ基イテ金ヲ出スコトニ相成ルノハ、何レモ同ジデアリマス、而シテ若シ預金部カラ二億ノ金が出ナイ時ニ

ハ、二億圓ダケノ計畫ハ實行サレヌコトニ

レドモ各種ノ機關ガアルカラ、ソレヲ經ナケレバ出來ヌト云フコトデアリマス、ヤウニ、預金部カラ貸スト決ッタ譯デハナイ、謂ハ、今日議論ニナツテ居ルノハ、預金部カラ金ヲ借リラレルモノトシテ、此處デ御互ハ、其資金ハ預金部カラ二億圓ヲ貸スモノデアラウコトヲ豫メ決ッタモノトシテ、只今質疑應答ヲ重ネテ居ルノデアルガ、果シテ預金部長ノ只今ノヤウナ御答デアルナラバ、預金部ガ二億圓出スカ、出サヌカト云フコトハ、其時ニナツテ見ナケレバ分ラヌ、若シ預金部ニ二億圓ノ金ガ無カツクナラバ、ドウ云フヤウニ農林大臣ハ爲サル御考デアリマセウカ、此機會ニ農林大臣ノ御考ヲ承

テ置キタイト思ヒマス

○森田委員 今ノ農林大臣ノ御答ハ、今度

ナクテ居リマシタガ、私ハ其點ニ懸念ヲ持

テ居ッタ、ソコデ大藏當局ニ聽キタイノハ、只今預金部長ガ御話ニナリマシタ通リニ、

預金部ノ金ヲ二億圓貸スト云フコトニナル

ナラバ、私ハ預金部ノ運用委員會ヲ何時御開キニナツテ、サウ云フコトヲ御決定ニナッタカ聽キタカツタノデアリマス、但シ今ノ御

組合ノ方ニ融通シタイト云フ御希望ハ伺テ居リマスガ、預金部ニ於キマシテハ、

金部カラ二億圓ヲ貸スト云フコトナドハマダハッキリ纏

マツテ居リマセヌガ、貸付ケマス手段ト致シ

マシテハ、市町村ニ對シマシテ、只今預金部ハ直接貸ノ方法ヲヤツテ居ルノデアリマ

ス、市町村自體ノ使フ金ニ付キマシテハ、

昨年ノ十二月以來直接預金部ガ貸ス、中間

ノ手ヲ經マセヌデ、直接貸ノ方法ヲ執ッテ居

リマスカラ、矢張其方法ニ依リマシテ、預

答辯ニ依ルト、農林省ノ方ノ申分ダケデアッテ、自分ノ方デハ成ベク希望ニ副ヒタイケ

レドモ各種ノ機關ガアルカラ、ソレヲ經ナケレバ出來ヌト云フコトデアリマス、隨テ此二億圓ノ融資ハ、農林大臣ガ御話ニナル

ヤウニ、謂ハ、今日議論ニナツテ居ルノハ、預金部カラ金ヲ借リラレルモノトシテ、此處デ御

互ハ、其資金ハ預金部カラ二億圓ヲ貸スモノデアラウコトヲ豫メ決ッタモノトシテ、只

今質疑應答ヲ重ネテ居ルノデアルガ、果シテ預金部長ノ只今ノヤウナ御答デアルナラバ、預金部ガ二億圓出スカ、出サヌカト云

フコトハ、其時ニナツテ見ナケレバ分ラヌ、

テ預金部ノ金ガ無カツクナラバ、ドウ云フヤウニ農林大臣ハ爲サル御考デアリマセウカ、此機會ニ農林大臣ノ御考ヲ承

リマス

○川越政府委員 預金部ノ金ヲ出ス時ノ、各種ノ條件ニ付キマシテハ、マダ正確ニ

一例ヘバ利息ノコトナドハマダハッキリ纏

マツテ居リマセヌガ、貸付ケマス手段ト致シ

マシテハ、市町村ニ對シマシテ、只今預金部ハ直接貸ノ方法ヲヤツテ居ルノデアリマ

ス、市町村自體ノ使フ金ニ付キマシテハ、

昨年ノ十二月以來直接預金部ガ貸ス、中間

ノ手ヲ經マセヌデ、直接貸ノ方法ヲ執ッテ居

リマスカラ、矢張其方法ニ依リマシテ、預

マス、而シテ償還其他ノコトニ付キマシテ
ハ、個々ノ市町村ノ事情ニ依ルコトデアラ
ウト考ヘマスノデ、豫メ豫定的ニ斯ウ云フ
償還計畫デナクテハイカヌト云フヤウナコ
トハ考ヘテ居リマセヌガ、個々ノ場合ニ於
キマシテハ、預金部ガ直接金ヲ貸スト云フ
コトニナリマスト、御承知ノ如ク全國ニ支
部、出張所ヲ持ツテ居リマスカラ、ソレ等ノ
機關ニ依ツテ、市町村ノ具體的ノ計畫ト云フ
モノヲ調ベマシテ、大體償還ガ出來ルト云
フ見込ガ付キマシタナラバ、直接支部ヲ通
シテ貸出ス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマ
ス

タルヤドウ云フコトヲ標準ニシテ御貸シニ
ナル積リデアリマセウカ、要スルニ其負債
整理組合ノ組合員ガ持ツテ居ル負債、謂ハバ
借ヲ返ス爲ニ低利デ借ラウト云フノガ目的
デアルノデアリマスカラ、其償還ノ目安ハ
從來ノトハ全然異ツテ來ル、異ツテ來ルノデ
アリマスガ、若シ假リニ二億圓ヲ先ヅ二十
箇年ト云フ此法律ノ期間デアリマスカラ、
三箇年位ニ貸スト假定スレバ、凡ソ一年七
千萬圓位ノモノデアリマセウ、七千萬圓位
ノ金ト致シマシテモ、ソレハ府縣ニ割當テ
テ其額ヲ御貸シニナルノカ、市町村ニ割當
テ、其額ヲ御貸シニナルノデアルカ、又申
込順ニ依ツテ二億圓ナラ一億圓ニ達スルマ
デ、ズット御貸シニナルノデアルカ、サウ
云フ方ハドウ云フ御方針ヲ御執リニナル積
リデアリマセウカ

リマスガ、此計畫が十分ニ立^テ居リマシテ、府縣竝ニ國家ト云フモノガ、十分ノ三
ノ補償ヲスルト云フヤウナコトニナリマシタナラバ、大抵ノ場合ニ於テ、預金部ト致
シマシテハ、ソレ程心配セヌデモ、此更生計畫ニ依リマシテ、元利償還ト云フモノハ
十分出來ルデアラウ、斯ウ云フ風ニ今考ヘテ居リマス、個々ノ場合ニ於テドウナリマ
スカ、是ハ一ツノ町村ニ當^テ見ナイマリ、又内務省ニ於テモ之ニ對シテ相當ニ監
督ヲサレルサウデアリマスカラ、更生計畫ノ整理ヲシテモ宜シイ、之ヲ國家ガ補償ヲ
シテモ宜シト云フ所マデ行キマシタナラバ、元利償還ト云フコトニ付キマシテハ、
預金部トシテ格別、特ニ心配ヲスルト云フコトデナク、安心シテ金ヲ貸出ヲスルコト
ガ出來ルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

アルカラ、大體預金部ガ損ヲスルトハ思ヒ
マセヌ、只今御答辯ノ中ニ、農村ノ更生計
畫ヲ農林省ガヤツテ居ル、ソレデアルカラ
片方貸スニ付テモ、其計畫ト相伴ッテ行ク
コトニ依テ貸ストト仰シヤツタガ、今マデノ
農林當局ノ御答辯ニハサウ云フコトハナ
イ、負債整理組合ト云フモノガ認可ヲ受ケ
テ、負債整理組合ガ成立シテ、所謂債權債
務ノ調停ガ付イテ、サウシテ負債整理組合
ノ認可ヲ申請シ、負債整理組合ガ成立シタ
ナラバ、預金部ガ其組合ニ貸スノデアルト
御答ヘニナツテ居ルノデアルガ、只今ノ御答
辯ハ何處カラ出タカ知ラヌガ、農林省ノ御
方ガ耳打チヲシテ居ラレタカラ、農林省ノ
御方カラ出タノデアラウト思フガ、ソレデ
ハ、今ノ問題ハ、負債整理組合ト云フモノ
ガ出來テシマッテ、完全ニ整ッテモ、片ッ方ニ
農村ノ更生計畫ト云フモノガ完全ニ樹立シ
テ居ラナケレバ貸サヌノデスカ

ガ出来マスル時ニハ、負債整理組合ノ「メンバーニナッタ者ハ、自分ノ經濟ヲドウ云フ工合ニシテ行ッテ、ドレダケノ此處デ餘裕ヲ作ッテ行ッテ、償還ヲ斯ウ云フ工合ニシヨウト云フ計畫ヲ立テサセルヤウニ致ス積リデアリマス、ソレデ始メテ負債整理組合ノ本當ノ目的ヲ達スルコトニ相成ルノデアラウト思ヒマス

○森田委員 サウスルトスウヤッテ法律ヲ作ッテ一體ドウヤル積リデスカ、農林省ハ實際ニ此法律ヲ運用シテ、小農者或ハ小漁業者、若シクハサウ云フ程度ノ人々ヲ救濟スルト云フノニ、今ノヤウナ廻リ諄イコトヲヤッテ行クナラバ、農林大臣ガ昨日御答辯ニナッタヤウニ、臨時縣會ヲ開ク必要モアリマセヌ、五年掛ルカ十年掛ルカ、法律サヘ出來レバ宜イノデアッテ、法律ト云フモノノ效果ニ付テハ、一つモ期待シテ居ラヌヤウデアリマスガ、ソレデハ、吾々ガ考ヘテ居ルコト、當局ガ考ヘテ居ル間ニハ非常相違ガアル、負債整理ヲシテヤラナケレバ、農村ハ今日非常時デアル、隨テ此農山漁村民ヲ救濟シテヤラウ、ソレニハ先ヅ第一ニ負債ヲ整理シテヤッテ、其高利債ニ惱ンデ居ル者ヲ低利ニ借換ヘサス、サウンシテ其借換ノ差額ヲ以テ更生サス、即チ購買力ヲ

起サセル方法ヲ執ル、同時ニサウ云フ小農ノ負債ヲ整理シテヤッテ、更生ノ途ヲ開イテヤルト云フヤウナ目的ニハ副ハヌノデアリマス、サウ云フコトヲヤッテ居ラタノデハ、ドウモ満足ガ致シ兼ネルノデアリマスガ、今言フヤウニ二億圓モ、マダ貸スカ貸サヌカ決ッテ居ラヌ、是ハ財源ガアレバマア貸スト仰シヤルノデスガ、財源ガナインデス、質問申上ゲテ、政務次官カラ御答ヘニナッテ居リマスガ、現在預金部ニハ公債デモ賣ラヌ限り、私ハ財源ガアルトハ思ヒマセヌ、唯郵便貯金ガ増セバト仰シヤルガ、郵便貯金ハ御承知ノ通り、年三分ニシタ結果ハ、日ニ月ニ減ツテ參ッテ決シテ殖エテ行クコトハアリマセヌ、隨テ財源ガアラウ筈ハナイ、私ハモウ少シ公債デモ賣ツテ、二億圓ト云フモノヲ作ッテ、サウシテ之ヲ貸付ケルナイ、私ハモウ少シ公債デモ賣ツテ、二億圓ト云フモノヲ作ッテ、サウシテ之ヲ貸付ケル方法ヲ執ル積リデアルト云フヤウナ御答デモアルカト思ッタラ、サウデハナイ、アレバ貸スト仰シヤルガ、無イ、農林大臣ハ、ナガレバ何トカシヨウト言フカト思フト、方法定ヲスルニハ、ソレドヘノ機關ガアリマシテ、預金部運用委員會ト云フモノハ、法律ヲ以テ此機關ニ掛ケナケレバナラヌト云フコトガ書イテアリマスカラ、政府ダケノ考ヘテ此機關ニ掛ケナケレバナラヌト云フコトガ書イテアリマスカラ、斯ウ云フ御話デアリマシテ、御質問ノ要點ハ速記錄デ拜見致シマシタカラ、能ク分ッテ居ル積リデ居リマス、一應御尤ノ御不審ト思ヒマスカラ、此機會ニ私カラ明ニシテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマシテ立ッタ譯デアリマス、御話ノ

於テ確固タル御答辯ヲ得テ置キタイト思ッテ質問ヲスルガ、斯ウ云フ答辯デハ將來ノヤルト云フヤウナ目的ニハ副ハヌノデアリマス、サウ云フコトヲヤッテ居ラタノデハ、ドウモ満足ガ致シ兼ネルノデアリマスガ、今言フヤウニ二億圓モ、マダ貸スカ貸サヌカ決ッテ居ラヌ、是ハ財源ガアレバマア貸スト仰シヤルノデスガ、財源ガナインデス、質問申上ゲテ、政務次官カラ御答ヘニナッテ居リマスガ、現在預金部ニハ公債デモ賣ラヌ限り、私ハ財源ガアルトハ思ヒマセヌ、唯郵便貯金ガ増セバト仰シヤルガ、郵便貯金ハ御承知ノ通り、年三分ニシタ結果得ナイト同時ニ將來ノ参考ニモナラヌ、デアルカラ私ハ大藏當局ニ對スル質問ハ他ノ機會ニ讓ルコトニシマス、ドウモ是以上ヤッテ見タ所デ、コンナ御答辯ヲ戴クノデハ一寸モ要領ヲ得ヌモノナリト認メテ置キマス

○川越政府委員 一寸誤解ヲ起ストイケマセヌカラ一應釋明致シテ置キマス、先程私ガ御答ヘ致シマシタノハ、預金部ノ資金ト云フモノヲ、貸出スト云フコトノ最終ノ決

スガ、農林當局ト、大藏省トノ間ニハ相談ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ本會議ニ偶々私ガ居リマセヌデシタカラ、御質問ノ大體ハ速記錄デ讀ンダノデアリマスガ、預金部ニハ金ハナイ筈ダ、郵便貯金ハ大變減ツテ居ルノデハナイカ、斯ウ云フ御話デアリマシテ、御質問ノ要點ハ速記錄デ拜見致シマシタカラ、能ク分ッテ居ル積リデ居リマス、一應御尤ノ御不審ト思ヒマスカラ、此機會ニ私カラ明ニシテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマシテ立ッタ譯デアリマス、御話ノ

如ク昨年八月ニ預金部資金ノ残リト云フモノハ
御演説ニモアリマシタガ、五百萬圓シカナ
カツタ、ソレハ御話ノ通リデアリマス、其後
八月カラ昨年ノ十二月迄ニ大體二億圓バカ
リノ郵便貯金ガ減テ居リマス、是モ事實デ
アリマス、但シ其中ノ千萬圓バカリハ据置
貯金デアリマシテ、普通ニ吾々ガ運用ノ資
源ト致シテ居リマス郵便貯金ノ減リマシタ
ノハ一億九千萬圓デアリマス、所ガ昨年ノ
八月以來十二月マデノ間ニ、預金部ガ既ニ
貸出シテ居リマスルモノ、償還ガ豫定以上
ニ出來タ分モアリマス、ソレカラ從來貸出
ヲスルト云フコトニ決定致シテ居リマスモ
ノガ、モウ數年經チマシテ、金ノ出ル見込
ガナイノデ、之ヲ打切りマシテ、所謂不用
ニナツタ分モアリマス、ソレカラ爲替ノ關係
デ預金部ノ持ッテ居リマス在外正貨ヲ賣リ
マスト、非常ニ其間ニ利益ガ出マシテ、餘
計金ガ入ツテ來ルト云フヤウナ各種ノ事情
カラ致シマシテ、昨年八月以來十二月マデ
ニ預金部ノ資金ガ豫定以上ノ増加ヲ致シ
テ、郵便貯金以外ニ増加致シタモノガ大體
九千萬圓程デアリマス、サウ致シマスト、
郵便貯金ガ一億九千萬圓減リマシテ、郵便

マスカラ、預金部ノ資金ノ本當ニ足リナク
始末ヲドウスルカト云フコトハ、今年一月十八日ノ預金部ノ運用委員會ヲ開キマシテ、
善後策ヲ決定シテ戴イタノデアリマスガ、此一億圓ニ付テハ、必要ナ場合ニハ公債ヲ賣ッ
テ之ヲ埋メルト云フコトニ決定ラシタノデアリマスカラ、今日ニ於キマシテハ、郵便貯金ニ於テ二億近イモノガ減リマシタケレドモ、此減リマシタ所ノ後始末ハ十分付イテ居ル、斯ウ云フ風ニ申上ゲテ宜シイト思フノデアリマス、ソコデ今度ハ一月カラ今日マデノ状態ハソレデヤドウナツテ居ルカト云フコトヲ申上ダマスト、今申上ゲタヤウナ各種ノ資金ガ豫定以上ニ預金部ニ返ツテ來タモノ、茲ニ不用ニナリマシテ打切りマシタモノ、其外色々ナ在外正貨ノ運用等ニ依ツテ出テ來マシタモノガ、一月カラ一月ノ末マデニ約一千二百萬圓バカリノ資金ヲ得タノデアリマス、一方郵便貯金ノ状態ハ、昨年ノ十二月ヲ以テ一應減少ノ趨勢ガ先ヅ大體ニ於テ止ンダト、斯ウ見テ宜カラウカト思ヒマス、一月ダケノコトヲ申上ダマスト、月初ハ多少減リマシタ、中頃ニナリマシテ増加致シマシタガ、月末ニナリマスト、例ノ舊正月ノ節季ト云フ關係ガアリマ

シテ、再び減リマシテ、結局一月ダケノ計算ヲ致シマスト、六百萬圓バカリ減ッテ居リマスガ、二月ニナリマシテ段々増加ノ傾向ガ見エテ來マシテ、二月ハ三百萬圓バカリ殖エテ居リマス、三月ノコトハマダ月初メデアリマシテヨク分リマセヌガ、昨日今日ノ状態ヲ貯金局ノ方ニ聞合セテ見マスト、是モ順次増加ノ方ノ形势ニナッテ居ルヤウデアリマス、ソレデアリマスカラ、先ヅ一月カラ三月マデノ七年度ノコトヲ考ヘテ見マスルト、郵便貯金ト云フモノハ從來ノ如ク非常ナ増加ハアリマスマイケレドモ、昨年ノ秋カラ暮ニ掛ケテノ如ク、アヽ云フ非常ナ減少モナカラウ、要スルニヒドク殖エモシナイガ、又ヒドク減リモシマイ、大體現状維持デ進ムモノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、七年度ニ付キマシテ言ヘバ、郵便貯金ハ減リマシタケレドモ、ソレハ過去ノコトデアツテ、將來ハ増減ハナカラウ、郵便貯金以外ノ資源デ入ッテ來ルモノガ、今ノ所二月末マデニ一千二百萬圓アリマスガ、三月末ニナツタラモット殖エルノデハナイカト思ヒマスカラ、多少ノ資金ハ七年度ハ得ラレルト思フノデアリマス、是ハ七年度ノ問題デアリマシテ、問題トナッテ居

リマス此負債整理等ノ關係ノモノハ、八年度ノモノデアリマスカラ、八年度ノ資金ノコトヲ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、千萬圓カニ一千萬圓位ノ金ヲ残シタ位ノ所デ七年度ガ済ムトシマシテ、儲テ八年度ニナッテドウナルカト云フコトヲ豫想シマスト、是ハ豫測デアリマスカラ、何人モ正確ナコトハ申上ゲラレマセヌガ、今日ノ私共ガ利用シ得ル材料ヲ基礎ニ致シマシテ、今日ノ状態デ豫測致シマシテ、郵便貯金ハ先ヅ一文モ殖エナイ、先程申上ゲタヤウニヒドク殖エモシナイガ減リモシナイト云フコトヲ先ヅ基礎ニシマシテ、郵便貯金ニハーツモ期待ヲ置カナイデ、増減ナシトスウ云フ風ニ見テ計算致シマスト、從來運用致シマシタ運用金ノ回収サレル見込ノモノガ約一億五千七百萬圓バカリアルヤウデアリマス、ソレカライツノ年デモ剩餘金ガ出ルノデアリマスガ、剩餘金トシテ運用利息ヤ何カノ殘ルモノガ約二千萬圓バカリアル見込デアリモ、例ノ元歩合ノ利子ト云フモノハ正確ニ殖エテ來ルノデアリマシテ、如何ナル年デモ運用シ得ルノデアリマス、是ガ只今ノ郵便貯金ヲ基礎ニシテ計算シテ見マスト、九

千五百萬圓バカリニナリマスカラ、結局今
日想像シ得ル昭和八年度ニ於ケル預金部使
用金トシテ運用シ得ルモノハ二億七千萬圓
バカリニナルノデアリマス、是ガ今日見込
ミ得ル極メテ確實ナ計算デアリマスガ、先
程カラ申上ゲマスルヤウニ、豫想以上ニ返ツ
テ來ル金モアリマスルノデ、事實ハ或ハ是
ヨリ以上ニナルコト、考ヘルノデアリマ
ス、モウ一ツ、是ハ果シテ期待ガ出來ルカ
ドウカ分リマセヌガ、兎ニ角別途審議ヲ
願ッテ居リマスル製鐵合同法案ト云フモノ
ガ議會ヲ通過シマシテ、製鐵會社ト云フモ
ノガ出來マスト、從來製鐵所ニ預金部ガ貸
シテ居リマスル六千百萬圓バカリノ金ガ
返ツテ參リマスノデ、是ハ新規ニ運用シ得ル
資源トナルノデアリマス、但シ製鐵所ニハ
短期ノ運用トシテ一年以内ノ期間デ多少金
ヲ融通スルコトニナッテ居リマスケレドモ、
此方ハ短期運用デアリマシテ、別ニ長期ノ
資金ニハ關係ガナイノデアリマスカラ、預
金部ノ運用シ得ル長期ノ資金トシマシテ
ハ、六千萬圓豫定以上殖エルト見テ宜カラ
ウト思フノデアリマス、サウ致シマスト、
先程申上ゲマシタ一億七千萬圓ハ確實ナモ
ノデアリマスガ、其外ニサウ云フモノモア
リマスシ、ソレカラ從來出シテ居リマス所

ノ預金部ノ金ガ、期限前ニ返ツテ來ル、豫定
以上ニ償還ニナルト云フヤウナモノモアリ
マス、斯ウ云フヤウナモノヲ加ヘマシテ、
先ヅ三億三四千萬圓ト云フモノハ、預金部
ハ新シイ資金ヲ八年度ニ於テ得ル譯ナノデ
アリマス、ソレデ負債整理ノ金ト云フモノ
ハ二億圓トアリマスケレドモ、只今農林省
デ御考ヘニナッテ居ルノハ、初年度詰リ昭和
八年度ニ於テハ、大體二千萬圓位ノ所ヲ豫
想シテ居ラレルヤウデアリマス、預金部ノ
資金ガ三億三四千萬圓新規ニ出來マシテ、
此新規ノモノヲドウ云フヤウニ運用シテ行
クカ、如何ナル方面ニドウ云フ風ニシテ金
ヲ出シテ行クカト云フコトガ今後ノ問題ニ
ナルノデアリマス、豫算ノ關係デ、此時局
匡救ノ關係ト致シマシテ、別途審議ニナリ
マシタ豫算ニ伴ヒマシテ、預金部ノ資金ヲ
出サナケレバナラヌモノガ、之ヲ勘定致シ
マス、是ハ時局匡救豫算ト云フモノガ成立
致シマスレバ、ソレニ伴ツテ預金部ガ必ズ出
マス、是ハ時局匡救豫算ト云フモノガ一年ヤ
一年半位掛ツテ出テ行クト云フノガ今日ノ
現狀デアリマスガ、ソレデアリマスカラ、
現在其金ノ殘リガ、豫算關係ヲ離レテ二億
二三千萬圓ノ金ガアリマシタナラバ、其中
デ切盛リヲ致シマシテ、負債整理ノ方ノ金
モ相當ノモノガ出シ得ルコトデアラウ、斯
ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

ソレカラ是ハ長期ノ資金デアリマスガ、
ノ爲ニ預金部ガ供給スル金、例ヘバ不動產
融資ノ金デアリマストカ、中小商工業者ニ
對スル貸出トカ、是等ノモノニ向ケテ行ク
ノデアリマスガ、ソレト同時ニ此負債整理
ノ方ノ二千萬圓ト云フモノモ、矢張同時ニ
考ヘラレルト云フコトニナルノデアリマ
ス、サウ致シマスト、ソチラノ方ノ豫算ニ
伴フモノデナイ方ノ時局匡救ノ資金ト云フ
モノハ、只今ノ所思フヤウニ出テ行カヌ、
例ヘバ、御承知ノ如ク、不動產金融ノ如キ
テ居リマスガ、今日マデ出タモノハ、今マ
ハ、七年度ニ於テ一億ト云フコトヲ豫定シ
テ居リマスガ、此年マデ出タモノハ、今マ
ハ一千四五百萬圓シカ出テ居ナインデアリ
マシテ、是ハ順次出テ行キマスケレドモ、
サウ急ニ右カラ左ニ出ル金デヤナイ、段々
ニ出テ行ク、或ハ三年ノ積リデ居リマスガ、
サウ云フ計畫ガ段々出來上リマシテ金ガ出
テ行クマデノ間ニハ、預金部ノ金ハ一年ヤ
一年半位掛ツテ出テ行クト云フノガ今日ノ
現狀デアリマスガ、ソレデアリマスカラ、
シテ居ルノデアリマシテ、農林當局ト私
共ノ間ニハ、十分是等ノ點ニ付テ打合セ致
タヤウナ事情デアリマシテ、農林當局ト私
云フ譯ニハ行キマセヌガ、先程申上ゲマシ
タヤウナ事情デアリマシテ、農林當局ト私
共ノ間ニハ、十分是等ノ點ニ付テ打合セ致
タヤウナ、法律案ハ出シタガ、金ハ出ナイ
ダラウト云フヤウナ誤解ガ世間ニ傳ツテハ
困リマス、預金部ノ事情ハ只今申上ゲタヤ
ウナ事情ニナッテ居ルノデアリマシテ、吾々
ト致シマシテモ、極力此點ニ付テハ出來ル

ダケノ御盡力ハ致スト云フ風ニ考ヘテ居リ
マス

○森田委員 今中々能ク御説明下サッタノ

デ分リマシタ、一體私ガ問ウテ居ルノモ、
政府部内ノ事ヲ御答下サレバ宜イ、預金部

運用委員會ガ通ルカ通ラヌカト云フコト
ハ、揚足ヲ取ルノデハナイガ、預金部運用

委員會ノ委員ノ額觸ヲ見テモ、政府ガ原案
トシテ御出シニナッタモノヲ否決スルヤウ

ナ額觸デナイヤウニ思フ、隨テ政府部内デ

農林省ト大藏省ノ間ニ交渉ヲ爲サッテ、成立

シタモノニ付テ御答下サレバ、私ハ要領ヲ

得ルモノデアルト考ヘマス、ソレモ分ラヌ、
是モ分ラヌデ御片付ケニナルカラ、私ハ已

ムヲ得ズ聽クノデアリマス、政府部内ノコ

トデ結構デス、政府部外ノコトヲ言ウテ貰

ハヌデモ結構、部内ノコトデ吾々ハ満足ス

ルノデアリマス、所デ當局ノ御話ニ依ルト

二千萬圓ガ昭和八年度ノ貸付ノ計畫デア

ル、サウスルト一億八千萬圓ガ後年ニ讓ラ

レルノデアリマスガ、サウスルト政府部内

デハ此法案ガ通レバ二億圓ハ預金部運用委
員會ニ原案トシテ御出シニナルダケノコト
ハヤラレルモノト信ジテ差支ナイノデアリ
マスカ

タイト云フ希望ヲ有ツテ居リマス

○大口委員長 匹田銳吉君

○森田委員 私ハ極ク簡単デアリマスガ、

大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ
ハ質問デハアリマスガ、警告的質問トデモ

言ベキヤウナモノデアリマス、其事柄ハ
農村ノ思想ノ動キガ今ドウ云フコトニナッ

テ居ルカ、而シテ此負債整理ノ問題ノ效果
如何ニ依リマシテハ、洵ニ憂フベキ傾向ガ

アルノデハナイカト云フコトヲ私ハ痛切ニ

感ジテ居ルノデアリマス、私ハ昨年ノ暮カ

私が地方ノ小サナ都市ヘ出テ、又色々々人
人ニ面會ヲシタ、サウスルトスウ云フ事ヲ

セヌ、數名アリマシタ、負債整理組合ト云
フモノガ、六十三議會以來問題ニナッテ居

ルサウデアルガ、ソンナモノハ法律モ何モ

要ラヌ、又資金ノ供給ナント云フコトモ要

ラナイ、損失補償ノ如キモ要ラナイ、是ハ

吾々ガ勝手ニ持ヘテ負債整理ガ出來ル、斯

ウ云フ變ナ事ヲ言フ、洵ニ一寸聽キマスト譯

ノ分ラヌ事ノヤウデアリマスガ、茲ニ洵ニ

憂フベキ思想ノ動向ガ潛ンデ居ルノデハナ

イカト私ハ感ジタノデアリマス、即チ負債

整理組合法ナドヲ持ヘテ些トバカリノ資

金ヲ融通シタリ、少シ位ノ損失補償ヲシテ

貰フヨリモ、勝手ニ各農村ニ負債整理組合

ト云フモノヲ持ヘテ、詰リ借金ヲシテ居ル

者ガ寄合テ組合ヲ持ヘテ、團體ノ力デ以テ

スト云フコトハ能ク心得テ居ルノデアリマ

ス、併ナガラ此負債整理ノ問題ニ付キマシ

テハ、負債整理組合ヲ作ルニ付テハ、資金

ノ供給ヲ潤澤ニシテ戴キタイ、而シテ損失

補償ノ率モ多クシテ貰ヒタイト云フコトヲ

常ニ熱心ニ申シテ居リマシテ、其融通金
額ノ如キハ中々今度出マシタ案ナド、ハ大
變ナ見當ノ違ツタ、非常ニ巨額ノ融通金額ヲ
望ンデ居ルヤウナ次第デアリマス、而シテ

資金モ要ラナイ、損失補償モ要ラナイ、斯

ウ云フ事ヲ言ウテ居ル者ニ數度出遭ツタノ
モノガ一步誤レバ、農村到ル處ニ借金踏倒

シ組合ト云フモノガ續出シテ、借金ハ返サ

ナケレバナラヌト云フ善良ナル農民ノ思想

ガ段々悪化ラシマシテ、借金ハ團體ノ力デ

踏倒シテシマヘバ宜イ、之ニ依テ綺麗ニ整

理ガ出來ル、斯ウ云フコトヲ考ヘルヤウニ

ナリマシタナラバ、是ハ洵ニ恐ルベキ傾向

ガ起リマシテ、小作運動ガ、即チ地主ニ對

デハナイカト思フノデアリマス、小作組合

スル階級鬭爭ガ起リマシタ當初ノ狀態ニ髣

ヌトリモ尙ホ一層此負債整理ノ問題ハ、深

刻ナル問題デアリマスカラシテ、思想ノ上

ニ於キマシテハ洵ニ恐ルベキモノガアルヤ

ウニ私ハ感ズルノデアリマス、今回ノ負債

整理組合法ヲ拜見致シマスルト、洵ニ私共

不十分デアリ、不滿足デアルト思フヤウナ

點ガ多々アルノデアリマス、思フニ是ハ政

府當局ノ方デモ私ト同様ニ感ジテ居ル所ガ

アラウト思ヒマス、果シテ斯ウ云フヤウナ

組合ヲ持ヘサセテ、之ニ依テ相當ノ效果ヲ
擧ゲ得ルノデアラウカドウデアラウカ、

私共ハ非常ニ心配シテ居ルノデアリマス、

若シ效果ガ舉ガラナイト云フコトニナリマシタナラバ、只今申上ゲルヤウナ非合法的ノ借金踏倒シ組合ガ各地ニ起ツテ、是ガ普遍的ニ全國ニ蔓延シテ、丁度小作運動ガ廣マッタヤウナ狀態デ廣マッテ行キハシナイカ、斯ウ云フコトヲ私ハ非常ニ心配スルノデアリマス、今度ノ負債整理組合法ハ、前回ニ御出シニナツタ組合法案ヨリハ餘程進歩シタモノデアリマシテ、資金ノ供給、損失補償等ノ點ニ付テモ考慮ハシテ居ラレマスガ、昨日來諸君ガ御質問ニナツタ通り、ドウモ是デハ餘程不徹底、不十分ナ所ガ多々アルヤウデアリマス、無イヨリハ増シデアル、斯ウ云フ負債整理組合法ヲ全ク捨ヘナイヨリハ増シデアルト云フ程度ニ於テ、或ハ此案モ賛成ヲスルコトニシナケレバナラヌカトモ考ヘテ居ルノデアリマスガ、併ナガラスウ云フモノガ出マシテ、負債整理組合ト云フモノガ出來ルト云フコトガ傳ハリマスト、ソレガ動機ニナツテ非合法的ノ組合ガ續々出來ルヤウナコトニナツテハ大變ダト思ヒマス、是等ノ點ニ付テ政府當局、農林大臣ニ於キマシテハ、一步誤レバ斯ノ如キ狀態ニナル虞ガアリ、農村ニハ斯ノ如ク恐ルベキ思想ノ動キガ潜在シテ居ルト云フコトヲ御認識ニナツテ此案ヲ御提出ニナッタ

ノデアリマスカ、ソレヲ農林大臣ニ御伺シタイノデアリマス

○後藤國務大臣 農村ノ自力更生ヲ高調シ、農村ノ更生計畫ノ樹立等ヲ銳意獎勵シテ參ツテ居リマスノモ、農村ノ人心ガ純朴ノ美風ヲ失ツテ、宜クナイ方向ニ走ルコトヲ防

ギタイト云フ精神ガ反面ニハ存シテ居ルノデアリマス、此負債整理組合法モ、亦同ジ精神デ出來テ居リマシテ、唯負債ヲ整理スルノダカラ、組合ヲ作ルノダト云フヤウナ輕イ考デ組合ヲ作ルヤウナコトデハ、本當ノ負債整理ニナラヌヤウニナル、過ツテ純朴ノ美風ヲ破壊スルヤウナコトガ起ラヌトモ限ラヌ、負債整理組合ニ付テ、或ハ餘計ナ條文デアルカモ知レマセヌケレドモ、總則等ニ於キマシテ非常ニ其精神ヲ歌ツテ、隣保共助ノ美風ノ上ニ、更生ノ精神ヲ合セテ、サウシテ負債ヲ自分で整理シテ行カウ、必シモ負債ヲ踏倒シテ行クト云フノデハナクシテ、自分ノ償還シ得ルヤウナ形ニ於テ、トヲ獎勵シヨウト致シテ居ルノデアリマス、唯無暗ニ負債整理組合ヲ作レバ宜イノダト思ヒマス、是等ノ點ニ付テ政府當局、農林大臣ニ於キマシテハ、一步誤レバ斯ノ如キ狀態ニナル虞ガアリ、農村ニハ斯ノ如ク恐ルベキ思想ノ動キガ潜在シテ居ルト云フコトヲ御認識ニナツテ此案ヲ御提出ニナッタ

ノデアリマスカ、ソレヲ農林大臣ニ御伺シタイノデアリマス

○匹田委員 只今申上ゲタノハ、此法案ノ效果如何ニ依ツテハ、斯ノ如キ恐ルベキコトニナルト云フコトヲ、事實ヲ唯申上ゲテ、アリマス、ドウカ此委員會及本會議ニ於キマシテモ、本案ハ審議サレルコトデアリマセウガ、假令斯ウ云フヤウナ程度ノ法律ガ成立致シマシテモ、其運用宜シキヲ得ナカッタナラバ、矢張只今申上ゲタヤウナ傾向ガ確ニ潛在シテ居リ、且ツ其機會ヲ狙ッテ居ル、赤イ魔ノ手ガ後ノ方ニ動イテ居ルノデ

ト云フコトニナルト、此案ガ内部ニ於テ成立スルコトガ出來ナイト云フヤウナ點マデ行ツタノデアルカラシテ、已ムヲ得ズ市町村ガ此補償ノ地位ニ立ツコトヲ認メタ、斯ウ云フヤウニ承知致シタノデアリマス、左様ニ考ヘマス時ニ於テ、負債整理組合法ニ依ル所ノ個人ノ債務ヲ整理スル爲ニ、市町村ガ其補償ヲスルト云フコトハ、原則トシテ認メルコトガ出來ナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、所ガ茲ニ一つノ法律案トシテ是ガ成立致シマスル以上ハ、町村ガ之ニ依ツテ補償シテ行カナケレバナラ

ノ時節ニ適切ナモノデナイ、色々苦心研究シマシタ結果ガ、本法案ノ如キモノヲ以テ、實施スルノガ一番今御話ノヤウナ趣旨ニ適スルノダラウト考ヘテ居ルノデアリマス

○服部委員 私ハ先づ最初ニ農林大臣ニ對シテ御伺シ、次ニ内務關係ニ付テ御伺シタ伊ト思ヒマス、昨日來各委員ノ御質疑ニ依リマシテ、大體私ノ御尋シヨウトシタ分ハ盡サレテ居ルノデアリマス、先づ私ハ農林大臣ト致シマシテ、今回ノ負債整理法案ノ補償金額ニ付キマシテ、昨日來段々ト質疑デアリマス、ソレハ即チ市町村ヲルノダカラ、組合ヲ作ルノダト云フヤウナ輕イ考デ組合ヲ作ルヤウナコトデハ、本當ノ負債整理ニナラヌヤウニナル、過ツテ純朴ノ美風ヲ破壊スルヤウナコトガ起ラヌトモ限ラヌ、負債整理組合ニ付テ、或ハ餘計ナ條文デアルカモ知レマセヌケレドモ、總則等ニ於キマシテ非常ニ其精神ヲ歌ツテ、隣保共助ノ美風ノ上ニ、更生ノ精神ヲ合セテ、サウシテ負債ヲ自分で整理シテ行カウ、必シモ負債ヲ踏倒シテ行クト云フノデハナクシテ、自分ノ償還シ得ルヤウナ形ニ於テ、トヲ獎勵シヨウト致シテ居ルノデアリマス、カ不十分ナ資金、不十分ナル損失補償ノ下アリマス、私ハモウ確ニソレヲ認メテ、只ニ此案ガ成立チマシテモ、ドウカ當局ニ於キマシテハ、其運用ニ特ニ御注意アランカレマシテハ、其運用ニ特ニ御注意アランコトヲ御願シテ此質問ヲ打切りマス

○大口委員長 服部君——一寸申上ゲマスガ、内務參與官ハ只今見エラレマス、商工政務次官ハ見エテ居リマスカラ其御積リシテ行クト云フヤウナ方法ハ、決シテ今日

云フコトデ尋ネタイノハ、所謂法理上ノ見解デアリマス、是ハ絶對的ノモノデナイト云フコトハ、先刻來農林大臣ノ御答辯ニ依リマシテ、若シ町村ガ折角出來タ組合ニ對シテモ其補償ノ地位ニ立ツコトガ出來ナイト云フコトデアルナラバ、政府ノ融資ヲ廻シテヤルコトハ出來ヌ、隨テ組合ト云フモノガ成立出來ナイ、斯ウ云フ結論ニナル、左様ニ致シマスト、極メテ此町村ニ義務付ケラレタ所ノ法文ノ性質ト云フモノハ非常ニ弱イモノデアル、弱イモノデアルト同時ニ、私ノ考ヘル點ニ於テハ、此個人ノ負債ヲ整理スル上ニ於テ、町村ガ其責ニ立ツベキ何等ノ法理上ノ確乎タル精神ガ附與サルベキデナイト云ファウニ考ヘルノデアリマスガ、左様ナ確乎タル所ノ法理上ノ根據ガナクシテ、サウシテ町村ニ義務付ケルト云フコトハ、極メテ矛盾スルヤウニ思フノデアリマスガ、此點ニ付テ國務大臣トシテ明快ナル御答辯ガ私ハ欲シイノデアリマス、即チ一定ノ據ルベキ所ノ法理ノ根據ニ依ツテ爲シ得ラレルモノデアルカナイカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ、其次ニ此負債整理組合法案ガ御提案ニナリマシタコトハ、洵ニ

私共感謝ヲ致スノデアリマス、但シ昨日
來各委員ヨリ極メテ不徹底ナルモノデア
ル、斯ノ如キニ億圓程度ノ特融ヲシテ負債
整理ヲシヨウト云フコトハ、到底至難ノ問
題デアル、但シ一億圓ニ依ツテ其整理ノ運用
宜シキヲ得バ、少クトモ十億ヤ、十五億ヤ、
或ハ十七億位迄ノ整理ハ可能デアラウト云
フ考デアリマス、私共モ之ヲ先ヅ運用スル
上ニ於キマシテハ、或ハ十億位迄ノ整理ヲ
スルコトハ必シモ不可能デナイヤウニ思フ
ノデアリマス、併ナガラ現在六十億萬圓ノ
負債ヲ、十億ヤ十五億ヲ整理致シマシタ所
デ、農村ノ癌ト云フモノハ尙ホ依然トシテ
ト思ヒマス、ソコデ現在ニ於キマシテ是レ
以上、此負債整理組合法案ニ要スル所ノ二
億圓ノ資金ホカ出ナイトスレバ、尙ホ他ニ
適當ナル方法ヲ御考ニナルコトガ當然ダト
思ヒマス、之ニ付キマシテハ、政府ハ農村
經濟更生ノ方法ヲ執ツテ戴キタイノデアリ
マス、農村ノ確乎タル精神ヲ、一層強調シ
テ、サウシテ所謂經營ノ合理化ヲ圖ッテ行
カウト云フ、是モ農村ノ負債整理ヲ爲サシ
メル一ツノ方法デアリマス、之ニ對シテ私
共ハ相當敬意ヲ拂ツテ居リマスガ、昨年現内
閣ガ成立致シマシテ、同時ニ此六千萬國民

ノ六割ニ近イ農民ニ向ッテ、自力更生ヲ盛ニ
強調セラレタノデアリマス、其當時此政府
ノ強調セラレタ自力更生ニ對シテノ批判ヲ
モ足モ取ッテシマフ、サウシテ尙ホ自力更生
セヨト云フカ如キハ、全ク床ノ下デ相撲ヲ
取レト云フ如キモノ、或ハ又木ニ縁ツテ魚ヲ
求メルヤウナモノデアル、政府ガ農民ニ向ッ
テ自力更生ヲ強調サレルナラバ、政府自ラ
モ亦自力更生ヲ爲シ得ベキ何等カノモノヲ
與ヘナケレバナラナイノデアル、斯様ナ批
判ガ全國農民全體ノ聲デアッタ、私ハ信ズ
ルノデアリマス、私共モ亦左様ニ感ジテ居ッ
タノデアリマス、幸ニ政府ニ於キマシテハ、
其後議會ニ於テ農村ノ時局匡救ノ方法モ幾
分カ樹テラレテ、サウシテ自力更生ノ氣分
ヲ養ハレテ居ル、更ニ又農村ニ對シテハ特別
ナル所ノ低利資金モ廻サレテ居ル、今回更
ニ農村ノ瘤タルベキ負債ノ一部ノ整理ヲ爲
ス法案ガ出來タノデアリマス、是デ以テ幾
分カ政府ノ強調シテ居リマス所ノ自力更生
ノ目的ハ達シ得ラレルト思ヒマスルガ、併
シ是デハマダ到底至難デアラウト思ヒマス、
ソコデ私ハ政府ニ御尋スルノデアリマス
ガ、一體今日ノ農村ガ斯ノ如ク疲弊困憊ニ
陥ツタ原因ハ、既ニ政府當局ニ於テモ十分ニ

ウト思フノデアリマス、是ハ今更事新シク
ノ農村ガ斯ノ如クマデ疲弊困憊シ、不振ノ
ドン底ニ陥ツテ居リマスル原因ハ、第一農村
ノ金融機構ガ誤ツテ居ル、之ヲ先ツ取除カナ
ケレバ、折角茲デ負債整理ノ一部ヲ爲シマ
シタ所デ、農村經濟ノ機構ガ誤ツテ居ル爲ニ、
必ズヤ再ビ此負債ト云フモノハ出來テ來
ル、ソレハドウ云フコトデアルカト言ヘバ、
御承知ノ通り今日農村ノ唯一ノ金融機關ト
致シテ居リマスモノハ、產業組合其モノデ
アリマス、此產業組合ノ指導精神ガ間違ツ
テ居ル爲ニ、本當ノ庶民ノ金融機關タルヲ
得テ居ナイヤウニ、私ハ思フノデアリマス、
今日ノ產業組合ヲ極端ニ私ガ批判シテ見マ
スルナラバ、產業組合其モノハ眞ニ組合員
ノ金融ヲ圓滑ニシテヤラウト云フヤウナ頭
ハナイ、組合員カラ預金ヲ取ツテ、其預金ヲ
更ニ組合員ニ貸付ケテ、其間ニ組合ガ幾分
カノ利益ヲ取ラウトスルヤウナ傾向ガ十分
ニアルノデアリマス、是ガ既ニ私ハ間違ツ
テ居ルト思フ、サウシテ經濟機構ノ、金融
機關ノ所謂誤ツテ居ルト云フト、大

抵五百戸位ノ農村ヲ基準トシテ考ヘマスト
云フト、其農村ハ產業組合ニ預金スル金ト
ナッテ居ルノデアリマス、サウシテ普通銀行
ニハ矢張五六萬位ノ預金ヲスル力ヲ持ッテ
居ルノデアリマス、サウシテ一般ノ農民ガ
借リテ居ル所ノ金、即チ其七八萬圓ヲ預金
シタ産業組合ガ其村ノ組合員ニ貸シテ居ル
金ハ、僅ニ三四萬圓程度ノモノデアリマス、
後ノ三四萬ト云フモノハ何處へ行クノデア
ルカ、ソレハ府縣ノ聯合會ノ方ニ持ッテ行
ク、或ハ一部普通銀行ニ預ケテ居ル、府縣
ノ聯合産業組合ハ預ッタ金ヲ一部ハ其縣内
町村ノ産業組合ニ融通シテ居ル、サウシテ
其餘ッタ金ハ中央金庫ニ預ケテ置ク、普通ノ
銀行ニ預ケタ金ハ、是ハ今日ノ普通銀行ハ
殆ド不動產ト云フモノヲ擔保ニシテハ金ヲ
貸サナイカラシテ、殆ド預ケタ切りデ借ル
コトガ出來ナイ、唯特殊銀行デアル農工銀
行カラ其資金ヲ得テ居ルト云フヤウナ按配
デアリマス、政府ハ左様ナ農村ノ金融ノ逼
迫シテ居ル狀態カラ、或ハ低利資金ノ名ニ
依ッテ其中央ニ寄ッタ金ヲ還元ハ致シテ居リ
マスルガ、併シ産業組合ガ組合員カラ直接
預ッタ時ノ金利カラ見マスト云フト、ソレニ
中央金庫ニ行ク迄ノ手數ト、中央金庫カラ

府縣ノ聯合會ヲ通ジテ農村ノ産業組合ニ
歸ツテ行キマス所ノ手數ヲ取ラレマスカラ、
是モ相當高イ金ヲ組合員ハ借リテ居ルト云
フヤウナ現狀ニナッテ居ルノデアリマス、是
ニハ矢張五六萬位ノ預金ヲスル力ヲ持ッテ
居ルノデアリマス、サウシテ一般ノ農民ガ
借リテ居ル所ノ金、即チ其七八萬圓ヲ預金
シタ産業組合ガ其村ノ組合員ニ貸シテ居ル
金ハ、僅ニ三四萬圓程度ノモノデアリマス、
後ノ三四萬ト云フモノハ何處へ行クノデア
ルカ、ソレハ府縣ノ聯合會ノ方ニ持ッテ行
ク、或ハ一部普通銀行ニ預ケテ居ル、府縣
ノ聯合産業組合ハ預ッタ金ヲ一部ハ其縣内
町村ノ産業組合ニ融通シテ居ル、サウシテ
其餘ッタ金ハ中央金庫ニ預ケテ置ク、普通ノ
銀行ニ預ケタ金ハ、是ハ今日ノ普通銀行ハ
殆ド不動產ト云フモノヲ擔保ニシテハ金ヲ
貸サナイカラシテ、殆ド預ケタ切りデ借ル
コトガ出來ナイ、唯特殊銀行デアル農工銀
行カラ其資金ヲ得テ居ルト云フヤウナ按配
デアリマス、政府ハ左様ナ農村ノ金融ノ逼
迫シテ居ル狀態カラ、或ハ低利資金ノ名ニ
依ッテ其中央ニ寄ッタ金ヲ還元ハ致シテ居リ
マスルガ、併シ産業組合ガ組合員カラ直接
預ッタ時ノ金利カラ見マスト云フト、ソレニ
中央金庫ニ行ク迄ノ手數ト、中央金庫カラ

アリマシテ、非常ニ喜ブノデアリマスルガ、
唯消極的ナ此農村ノ救濟方法デハ、農村ヲ
ガ農村金融ヲ逼迫セシメテ居ル所ノ一つノ
重大ナル原因デアル、農村ヲ疲弊セシメテ
居ル所ノ原因モ亦茲ニアルト云コトハ申
ス迄モナイコトデアリマス、私ハ是ハ全ク
中央集權ノ弊ガ其經濟ノ上ニモ關係シテ、
所謂經濟ノ中央集權ニ依ル農村ノ疲弊デア
ルト思フノデアリマス、ソレカラモウ一つ
ハ農民ノ負擔ガ商工業者ヨリ見ルト云フト
非常ニ不公平デアル、重イ、所謂負擔ノ重
壓デアルト云フコトモ農村不振ノ一つノ重
大ナル原因ト言ハナケレバナラヌノデアリ
マス、又農產物ノ生產費ノ償ハナイト云フ
コトモ、是亦重大ナル農村疲弊ノ原因ト見
ナケレバナラナイ、又政府ガ餘リニ商工業
ノ方面ニ偏重致シテ居ル、所謂農村ヲ輕ク
見テ居ルト云フコトモ農村疲弊ノ一大原因
ト言ハナケレバナラナイ、餘リニ資本主義
ヲ擁護シテ居ルト云フコトモ、是亦農村ノ
一人ノ理事ガ旅費或ハ報酬ヲ四千圓、五千
圓ト云フヤウニ取テ居ル、全購聯ノ理事ノ
ノデアリマス、又旅費ノ如キモ實費デ、三
等ノ汽車位デヤッテ居ル、ソレガ中央ノ產業
組合、所謂中央會ニナッテ來ルト、驚ク勿レ
角農林大臣ガ農村振興ノ上ニ斯様ナ法案ヲ
出シタ言ウテ居ラレルノデアリマスガ、
一方ニ於テ左様ナ積極的ナ所謂農村振興ノ
對策ヲ執テ戴キタイト思フノデアリマス、
之ニ對スル私ハ農林大臣ノ所見ヲ承テ置
キタイト思フノデアリマスガ、農林大臣ハ

アリマシテ、非常ニ喜ブノデアリマスルガ、
唯消極的ナ此農村ノ救濟方法デハ、農村ヲ
ガ農村金融ヲ逼迫セシメテ居ル所ノ一つノ
重大ナル原因デアル、農村ヲ疲弊セシメテ
居ル所ノ原因モ亦茲ニアルト云コトハ申
ス迄モナイコトデアリマス、私ハ是ハ全ク
中央集權ノ弊ガ其經濟ノ上ニモ關係シテ、
所謂經濟ノ中央集權ニ依ル農村ノ疲弊デア
ルト思フノデアリマス、ソレカラモウ一つ
ハ農民ノ負擔ガ商工業者ヨリ見ルト云フト
非常ニ不公平デアル、重イ、所謂負擔ノ重
壓デアルト云フコトモ農村不振ノ一つノ重
大ナル原因ト言ハナケレバナラヌノデアリ
マス、又農產物ノ生產費ノ償ハナイト云フ
コトモ、是亦重大ナル農村疲弊ノ原因ト見
ナケレバナラナイ、又政府ガ餘リニ商工業
ノ方面ニ偏重致シテ居ル、所謂農村ヲ輕ク
見テ居ルト云フコトモ農村疲弊ノ一大原因
ト言ハナケレバナラナイ、餘リニ資本主義
ヲ擁護シテ居ルト云フコトモ、是亦農村ノ
一人ノ理事ガ旅費或ハ報酬ヲ四千圓、五千
圓ト云フヤウニ取テ居ル、全購聯ノ理事ノ
ノデアリマス、又旅費ノ如キモ實費デ、三
等ノ汽車位デヤッテ居ル、ソレガ中央ノ產業
組合、所謂中央會ニナッテ來ルト、驚ク勿レ
角農林大臣ガ農村振興ノ上ニ斯様ナ法案ヲ
出シタ言ウテ居ラレルノデアリマスガ、
一方ニ於テ左様ナ積極的ナ所謂農村振興ノ
對策ヲ執テ戴キタイト思フノデアリマス、
之ニ對スル私ハ農林大臣ノ所見ヲ承テ置
キタイト思フノデアリマスガ、農林大臣ハ

御忙シイヤウデアリマスカラ、其御答辯ハ後デモ宜シウゴザイマス

○西方委員長代理 服部サン、ドウデスカ、他ノ政府委員ノ方へ質問ハアリマセヌカ

○服部委員 政府委員ノ方ニ御伺スルノハ唯一點ダケデス

○西方委員長代理 唯一點デモ繼續シテヤッテ戴キタイト思ヒマス

○服部委員 政府委員ノ方ニ御尋致シマス、此法案ニ依リマスト云フト、昨日來御説明ニナッテ居リマスルガ、縣ニモ振興委員會ヲ置ク、或ハ町村ニモ振興委員會ヲ置ク、

町村ニハ一町村ニ對シテ五十圓ノ費用ヲ御出シニナルト云フコトデアリマスガ、此地方府縣ニ於キマスル所ノ指導或ハ監督ト云フコトニ付キマシテ、職員ヲ御設ケニナッテ御ヤリニナルノデアルカ、或ハ今日ノ府縣ニ於テ農村經濟振興課ト云フヤウナモノガ設ケラレテ居リマスガ、是等ノ課ニ於テ職員ヲ増サナイデ、指導、獎勵或ハ監督ト云フコトヲ御ヤリニナラレル御考デアリマスカ、其點ヲ御伺シタイト思ヒマス

〔西方委員長代理退席、委員長著席〕

○小平政府委員 御尋ノ府縣ニ於ケル監督ノ經費ニ付キマシテハ、今回特ニ各道府縣ニ專任ノ職員ヲ一人ヅ、設置スル爲ニ、特

別ニ補助金ヲ出シタイト思ヒマシテ、追加豫算ニ計上スルヤウニ大藏省ト協議ヲ遂ゲタノデアリマス、大體待遇職員デアリマスガ、出來ルナラバ高等官級ノ人ヲ專任ニ一

人入レテ行キマシテ、其全額ノ俸給ト所要旅費等ヲ國デ補助シテヤルト云フ考デ、追加豫算ニ出スコトニ決メテ居ルノデアリマス、隨テ既ニ六十三議會デ認メラレマシタス、此法案ニ依リマスト云フト、昨日來御説明ニナッテ居リマスルガ、縣ニモ振興委員會ヲ置ク、或ハ町村ニモ振興委員會ヲ置ク、

町村ニハ一町村ニ對シテ五十圓ノ費用ヲ御出シニナルト云フコトデアリマスガ、此地方府縣ニ於キマスル所ノ指導或ハ監督ト云フコトニ付キマシテ、職員ヲ御設ケニナッテ御ヤリニナルノデアルカ、或ハ今日ノ府縣ニ於テ農村經濟振興課ト云フヤウナモノガ設ケラレテ居リマスガ、是等ノ課ニ於テ職員ヲ増サナイデ、指導、獎勵或ハ監督ト云フコトヲ御ヤリニナラレル御考デアリマスカ、其點ヲ御伺シタイト思ヒマス

マス、今日一般國民カラ見テ居リマスト、各府縣ニ於ケル職員ガ餘リニ多過ギルト云

ニスルノガ極メテ適當デハナカラウカト思ヒマスガ、左様ナ御考ハ御有チニナラナイノデアリマスカ

○小平政府委員 御尋ノ點ハ此法律施行ニ依づテ、各地ニ農村負債整理組合ガ出來マスガ、其監督指導督勵ニ、特別ノ人ハ要ラナ

イヂヤナイカト云フ御尋ノヤウニ伺ツ居方ニ廻ツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是等ノ者等ノ人々ガ極力指導、督勵、監督ヲ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○服部委員 仕事ヲ御ヤリニナル前ニ先ヅ人ノ必要ナコトハ私モ分ッテ居リマスガ、從來農村ノ匡救事業ニ付キマシテモ、ドウモ人ガ餘リニ多ク使ハレル、所謂昨年ノ匡救事業モ、一般カラ言ハセマスト、中間ノ擰取ト原料ノ爲ニ殆ド經費ヲ取ラレシマッテ、眞ニ農村ヲ救フ所ノ經費ハ少イ、五割乃至六割弱ノモノダト云フヤウニ一般ノ人ガナッテ居ルト云フ非難ガ非常ニ多イノデアリマス、私ハ此案ガ出來マシテ、是ニ亦各府縣ニ職員一名ヲ設ケ、俸給及旅費全額ヲ付キマシテ政府ガ強調サレマシタ結果、各府縣ニ於キマシテハ農村經濟更生課ト云フナッテ居ルノデアリマス、又自力更生ノ點ニ付キマシテ政府ガ強調サレマシテモ、出來ルモノト考ヘルノデアリマスガ、政府ハ矢張此新シキ經費ヲ要求シテ御ヤリニナルト云フ御話デアリマスガ、私ハ此點ニ付キマシテハ特ニ府縣ニ於キマシテハ、新シキ制度ヲ設ケテモ出來ルダケ職員ナドハ節約シテ、サウシテ從來ノ資金ノ償還計畫ニ付キマシテモ、又積立金ノ運用等ニ付キマシテモ、或ハ共同販賣代

モノヲ設ケテ居リマスガ、是等ニ付キマシテモ、相當新シキ職員ヲ雇ツテ居ルノデアリ

農村經濟振興課ノ職員ヲシテ當ラセルヤウ

金ヲ取立テ、整理償還資金ニ渡シテヤルト云フヤウナ、各種ノ負債整理償還計畫ノ執行等ニ付キマシテハ、相當ニ府縣ナリ、或ハ中央ナリノ職員ガ行ッテ見マセヌト、目的通リノ整理ガ、或ハ出來ナイコトニナルカトモ思ハレル處ガアリマスカラシテ、ドウシテモ矢張斯ウ云フ團體ニ付キマシテハ、行政官廳ノ監督ト云フモノガ、殊ニ相當必要デアルヤウニ考ヘテ居リマス、私共ハ各府縣ニ一人位ノ職員ヲ置イタノデハ、到底此負債整理組合ノ監督指導ガ、私共ノ考ヘタヤウナ理想的ニハ達スマイト考ヘテ居リマス、併シ是ハ事財政ニ關スルコトデアリマシテ、最近漸ク此豫算ヲ認メラレタノデアリマシテ、之ヲ運用シ又出來ルダケ努力致シマシテ、監督指導ヲシテ缺陷ナキヲ得テ、完璧ヲ期スルヤウニ致シタイト思ツテ居リマス、既設ノ自力更生ノ方ノ職員ハ、是ハ各府縣ニ毎年一千町村、五箇年ニ五千町村ノ自力更生計畫ガ出來テ、是ガ實行サレルコトニナルノデアリマス、此計畫樹立ノ事務ヲ指導督勵シ、具體的ニ計畫ヲ樹テサセルト云フニハ、ドウシテモ矢張府縣ノ方カラ、出來ルナラバ其職員ガ其村マデ行ッテ、サウシテ各種ノ農村、漁村ノ產業ニ付テ、是ハ斯ウ云フ方向ニ向ケテ行クベ

キモノデアル、是ハドウ云フ工合ニスペキモノデアルト云フコトヲ、一々指導シテ行キマセヌト、唯中央デ決メラレマシタ農村自力更生計畫ノ印刷物ヲ突付ケタダケデハ、中々旨ク出來ナイコトデゴザイマスカラ、ドウシテモ個々ノ町村ヲ、出來ルダケ見テ廻ツテ歩カナケレバナラヌノデアリマス、ソコデ從來ノ各府縣ニ設置サレテアリマスル農村經濟更生課ト云フモノガ、事實其方ニ行カナケレバナラヌヤウナ事情ニアルノデアリマス、隨テ此法律ガ通ルト、矢張特別ニ職員ヲ要スルノデアリマスカラ、此豫算ヲ茲ニ計上シテ出テ居ルヤウナ次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス○服部委員 私ノ政府委員ニ御尋ネスルコトハ、是ダケデアリマス

○松岡委員 私ハ主トシテ大臣ニ御尋セネバナラヌコトデアリマスガ、大臣ノ御出デニナルマデノ間ニ於テ、一寸政府委員ニ御尋ヲ致シテ見タイト思ヒマス、此農村ノ負債ノ今農林當局ノ調べラレテ居ル狀況ニ於テ、ドノ地方ノ利息ガ一番高クナッテ居リマセウカ、或ハ幸ニ内務省ノ地方局長モ御見エニナッテ居ラレルカラ、ドナタデモ宜シイガ、今日マデ利息ハドノ方面ノモノガ一ヶレバナラヌト云フコトハ、是ハ何ヲ物語テ居ルカト云フコトハ御分リノコトダラウ

海、關東、近畿、中國、四國、九州ト云フ中ニ於テ、ドウ云フ工合ニナッテ居リマスハ、精確ナ個々ノ農家ニ就テ調ベタモノハゴザイマセヌ、大體ノ見當ヲ申上ゲルヨリ外ニ仕方ナイト思ヒマスガ、大體今マデ農林省デ機會ガアル毎ニ材料ヲ集メテ居リマスガ、日本全國デ金利ノ一番高イノハ北繩デアリマス、ソレカラ東北地方ガソレニ續イテ居リマス、金利ノ安イノハ中國、近畿、四國地方ガ大體今申上ゲマシタ北海道、東北、九州、沖繩等ヨリハ低クナッテ居リマス、大體北海道ノ地方金利ハ普通日本歩デ四錢二厘七毛ニナッテ居リマス、北海道ニ於キマシテ最低ハ三錢七厘七毛、最高ハ五錢四毛ト云フコトニナッテ居リマス、是ハ或ハ表デ刷ツタモノヲ上ゲタ方ガ、御覽ニナリ易イカト思フノデアリマスガ、ソレカラ近畿地方等ノ安イ地方ハ、日歩二錢六厘、二錢五厘ト云フ程度デゴザイマス○松岡委員 凡ソ之ニ依ツテ大體ハ分リマスガ、今回ノ農村負擔モ皆同ジコトニナッテト思ヒマス、第二番目ニ農林當局ニ御尋シマスガ、今回ノ農村負債整理ノ表ヲ見マスルト、大體ニ於テ今ノ金利ノ高イ方ガ最モ多イヤウニモ思ハレル、長野縣、靜岡縣ハ特別ニ多イノデアリマスガ、是ハ機業關係ガ餘程手傳ツテ居ルデアリマセウガ、縣ノ大アッテ、澤山アル、サウシテ外ノ方ガ比較的ニ少ナイヤウニ思フノデアリマス、更ニ之ヲ人員別ニ分ケテ行ツタナラバ、モットク來西方君其他ノ方々ト色々應答ガアリマシタヤウニ、斯ノ如クホンノ少額ノモノニ對スル所ノ負債整理ヲセネバナラヌ人員及金ガ此通リデアル、其利息ガ此通リニ差ガアルト云フコトデアルト、今回ノ農村負債整理ト云フモノハ、主トシテ全國ノ農村デアルケレドモ、其中デモ特別ニ酷イ方ノモノハ、恩惠ニ浴スルカノヤウニモナルノデアリマスケレドモ、其實生產ガ少ナクッテ、借金ガ多クッテ、今回ノ町村負擔ガ四分ノ二ナル、國家ノ負擔モ皆同ジコトニナッテ行ク、斯ウ云フコトニナッテ結局利息ノ高イモノ、生產ノナイモノ、サウ云フ方面ノモノガ、本當ニ返シ得ルト云フヤウナ金ヲ融通

スルニ付テ、第二項ニ組合ノ樹立シタル經濟更生計畫及負債償還ノ計畫ヲ誠實ニ实行スル組合員ニ限ルコト、アリマス、利息ヲ今マデ高ク拂ハネバナラヌモノ、生産ガ甚ダ少カッタモノ、而シテ稅金ノ最モ高カッタ東北ニ、之ヲ實際ニ農林當局ハヤリ得ルト思テ居ルノデアリマスカ、日本全國ヲ劃一的ニ見テ行クコトガ正當デアル、斯ウ云フ方面ニハ如何ナルコトヲスルト云フ考ノ下ニ、此計畫ヲ爲サレタノデアルカ

○小平政府委員 御尋ノ點ニ付テ御答致シタイト思ヒマス、負債整理ヲ致シマス場合ニ於キマシテ、ドウシテモ之ニ伴ツテ實行シテ戴カナケレバナラヌ點ハ、ヤハリ農村ノ經濟更生計畫デアリマス、殊ニ低利資金ヲ借リル當該農家ニ付キマシテハ、經濟更生計畫ト、償還計畫ヲ必ず履行シテ戴カナイト云フト、負債整理資金ノ貸付ガ出來ナイデハナカラウカト思フ、ソコデ地方ニ依ツテ更生計畫ガ色々達ヒマス、東北地方ナラ東北地方ニ應ズル適當ナ經濟更生計畫ガ出来マシテ、ソレヲ誠實ニ實行スル農家ニ、負債整理ヲシテヤルト云フコトニ考ヘタノデアリマス、其經濟更生計畫ハ是ハ場合ニ依ツテ色々ニ樹テラレルノデアリマス、併シ其場所々々ニ依ツテ、適切ナ經濟更生計畫ガ

ドウシテモ樹テ居ラヌト云フト、唯債權ノ居替リト云フコトダケデハ、負債整理ニナラナイ、マダ後ニ多額ノ負債ガ残リテ居ル、ドウシテモ此更生計畫ヲシテ、償還計畫ヲ樹テ、サウシテ本當ニソレヲ實行シテ行クコトニ依ツテ、農家自身モソレマデニハ相當建直シガ出來テ來ル、サウシテ低利資金モ借りリテ、債權者ノ或ル部分ニハ現金デ償還スル、其他ノ部分ハ協定ノ斡旋ニ依ツテ、相當緩和シテ戴カナケレバ、此負債整理ハ出來ナイノデハナカラウカト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ經濟更生計畫ハ、地方地方ニ依ツテ色々ニ建方ガアリマシテ、東北地方ニハ東北地方ニ可能性ノアル更生計畫ガ、必ズアルベキモノト考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ經濟更生部デ、各地方ノ色々ノ農家經濟更生計畫ヲ比較シテ見マスト、青森縣ニ於テハ青森縣相當ノ更生計畫ガ樹テ居ル、サウシテ必ず負債整理ガ其中ニ織込ンデアルノデアリマス、サウシテ色々ノコトヲ工夫シテ、從來ノヤリ方ヨリモ一步モ二歩モ進メテ、ソレニ依ツテ償還ガ出來ルト云フヤウナ計畫ガ樹テラレテモ一步モ二歩モ進メテ、ソレニ依ツテ償還ガ出來ルト云フコトハ農林省ガ一番能ク分ツテ居ル筈デス、一反歩ナケレバナラバ、皆此通りニナル、斯ウ云フ工合ニナツタ結果ガ、倍以上ノ高イ利息ヲ——、既ニ農林省デ御分リニナルヤウニ、一錢六厘ノ所ト、五錢四毛ノ所ト、サウシテ一錢六厘ノ方ノ生活程度ガ斯ンナ工合ニナツテ居ル、今日邊リ東京デハ晴天デスガ、私ハ昨日歸テ來マシタガ、秋田カラ山形、越後邊リハ八尺モ雪ガ積ツ

ト云フモノハ出來ナイノデハナイカト考ヘ居リマス

○松岡委員 實ハ昨年以來當局デ待構ヘテ居ラレルコトナノデアリマス、東北方面、或ハ北陸方面モサウデアリマスガ、此利息ノ割合カラ言ツテモ、ハッキリ分ルガ如クニ、ソレ程高イ利息ヲ拂ハシケレバナラヌ程苦シイノデアリマス、其苦シイ原因ハ農林當局ハ一番御分リデアリマセウガ、唯土ヲ主産業トスルノミデ、外ノ產業ガ起ラナイ、商工省ノ方ハ餘リ御用ガナイ位ノ程度デアル、而シテ農產物ガ安い、之ニ對スル稅金ハドウカ、他ノ委員諸君ノ中ニハ關西ノ方モ居ラレマスガ、屢々私ガ議場ニ於テ申上ゲルヤウニ、片方ハ一反歩ノ桑畑カラ、長野縣ノ如キハ養蠶ガ三回乃至五回モ出來ルガ、片方ハ二遍シカ出來ナイ、其二遍モ一反歩ノ桑畑デハ出來ナイデ、二反歩ナケレバソレダケノ桑ヲ採ルコトガ出來ナイコトニナツテ居ル、サウ云フコトハ農林省ガ一番能ク分ツテ居ル筈デス、一反歩ナケレバナラニ所ト、二反歩ナケレバナラヌ所トアル、ウガ、東北六縣ノ地方ノ制限外課稅ガ、約一縣當リ四十八萬圓位デアル、之ニ對シテ

四萬圓位ノ制限外課稅デアル、三十四萬圓ニ對シテ、片方ハ四十八萬圓ノ制限外課稅ニ持ツテ行ツテ、二反歩持タナケレバナラヌ、ソレダカラ高イ利息ヲ拂ツテ迄モ行カナケレバナラヌト云フ結論ニナツテ來ル、ソコヘ持ツテ來テ昭和四年ノ調べデアリマスガ、山林局長ハ居ラレナイケレドモ、國有林ノ全純益約九百萬圓ノ中、六百萬圓ハ福島ヲ除イタ東北五縣デ純益ヲ擧ゲテ居ル、是ハ御認メニナリマスカドウカ、其後ニ於テ景氣ノ關係、色々ノ關係ガアツテ、ソレニ高低ガアリマスケレドモ、昭和四年度ノ農林省ノ明確ノ統計ニ依リマスト云フト、青森營林局、秋田營林管内デ、此福島縣ヲ除イタ所ダケデ六割、全國ノ純益ノ六割八分六厘強ヲ擧ゲテ居ル、此ヤウナ工合ニナツテ居ルノデアリマスガ、其由ツテ來タ原因ヲ調べテ見ルナラバ、皆此通りニナル、斯ウ云フ工合ニナツタ結果ガ、倍以上ノ高イ利息ヲ——、既ニ農林省デ御分リニナルヤウニ、一錢六厘ノ所ト、五錢四毛ノ所ト、サウシテ一錢六厘ノ方ノ生活程度ガ斯ンナ工合ニナツテ居ル、今日邊リ東京デハ晴天デスガ、私ハ昨日歸テ來マシタガ、秋田カラ山形、越後邊リハ八尺モ雪ガ積ツ

テ、汽車ガ歩ケナイト云フ有様デアリマシテ、今年ハ果シテ四月ノ末ニ苗代ガ出來ルカドウカト云フコトハ、農林省ガ一番能ク御分リデセウ、一年ノ中ニ勵ク機會ガ八箇月デアッテ、アトハ雪ノ中ニ居ラナケレバナラヌ、播種サヘモムヅカシイ、サウシテ片方ニ於テハ一反歩アレバ暮シガ出來ル狀況ニナツテ居ル、片方ニハ二反歩ナケレバナラヌ、其二反歩ニ對スル一反當リノ地方稅ノ制限外ノ課稅ガ、今ノヤウニ平均ニスルト

四十八萬圓ト、三十四五萬圓ノ程度デアル、既ニ三分ノ一ダケ多イト云フコトハ、數字ガ物語ッテ居ル、サウシテ持ッテ居ル國有林ガ、今ノヤウニ純益ガ九百萬圓全國デ學テ居ル中ニ、一番利息ノ高イ、一番稅金ノ負擔ノ多イ所ガ六割八分強ノ純益ヲ學ゲテ居ル、此純益ガ全國ノ農林省ノ色々ナ施設ノ財源ニナツテ居ルノデアル、斯ウ云フ事ハ皆御分リニナツテ居ツテ、サウシテ此度ノ負債整理ノ狀況ヲ通覽スルト劃一的デアル、何處ノ町村デモ、四分ノ一ノ負擔ヲシナケレバナラヌ、各府縣皆同ジ事デアル、是ハ或ハ農林大臣ニ御尋スル方ガ至當デアリマスケレドモ、本案ヲ御骨折下アッテ、能ク各方面ノ故障ヲ御繰メニナツタ小平君ノ功績ハ多トスル、又其親切モ私ハ多トスル、非

常ニ有難イノデスガ、本當ニコヽマデ親切ニ行ツテ吳レルト云フナラバ、高イ稅金ト安イ稅金、生活ノ樂ヲ所ト難儀ノ所ト非常ナハ總テ答辯シナイデ、雪害對策調査會ニ俟ツト言ハレマスガ、農林當局ハマサカ雪害對策調査會ニ俟ツテ御遁ゲニナルコトハ出來ナカラウト思ヒマスガ、ドウ御考ニナツテ居リマスカ

○小平政府委員 農村負債整理組合法ノ實際ノ運用ニ方リマシテハ、各府縣共其ノ縣内ノ農家ノ負債狀況ヲ能ク調べマシテ、出來ルダケ窮迫ヲ告ゲテ居ル、又金利ノ高イ農家ノ負債等ヲ先づ以テ整理シテ行クヤウニ、又其地方ニ先づ以テ負債整理組合法出來ルヤウニ、各府縣トモ努力スルコト、考へテ居リマスガ、又農林省ニ於キマシテモ立致シマスレバ、其運用ニ於キマシテモ出來ルダケ窮迫ヲ告ゲテ居ル農家ニ於テ負債整理組合ヲ成立サシテ、其整理ヲドンヽルノデアリマス、農村負債整理組合法ガ成モ宜シイ、コンナ工合ニナツテ居ル、今御説明ノヤウニ色々ナ事デ出來マス、高イ利息モスウナリマスト云フコトハ御説ノ通りデアリマス、ソレハ此處デ出來タシテ、是カラ先デス、負債整理ガ出來タ、所デ是カラ先モウサウ云フ事ハ生ジナイト御考ヘニナツテ居ラレルカ、今ノヤウニ貸付ノ條件ガ經濟更生計畫、負債償還計畫ヲ誠實ニ履行ナルガ、今マデ高イ利息ヲ借ランケレバナラヌ程ニ種々ノ狀況ガナツテ居ルノデアルガ、此處デ若シ負債ガ終ッタシテモ、直グ又、稅金ハ高イシ、生産ガ少イノデア

ト考ヘテ居ルノデアリマス、勿論地方ノ金利ハ單ニ負債ノ整理ノミニ依ツテ、全體ノ金利ヲ下ゲルコトハ困難デアリマス、殊ニ農家ノ金利ヲ下ゲルニハ、ドウシテモ矢張信用組合ノヤウナモノガ發達セヌト云フト、發達シタ地方ハ、矢張農家ノ金利モ大體下ツテ居ルノデアリマスカラ、一方ニ於テハ經濟更生計畫ヲ、矢張產業組合ノ本當ノ精神ニ則ツテ、此際特ニ之ヲ運用スルヤウニ、經濟更生計畫ノ中ニ織り込ンデ居ル、ソレヲ申心トシテ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、ソレ等ノ色々ナ施設ト相俟ツテ、農家ノ金利ハ段々低クナルヤウニ努力シタイト考ヘテ居ルダケ窮迫ヲ告ゲテ居ル次第デアリマス、農家ノ負債等ヲ先づ以テ整理シテ行クヤウニ、又其地方ニ先づ以テ負債整理組合ガ成モ宜シイ、コンナ工合ニナツテ居ル、今御説明ノヤウニ色々ナ事デ出來マス、高イ利息モスウナリマスト云フコトハ御説ノ通りデアリマス、ソレハ此處デ出來タシテ、是カラ先デス、負債整理ガ出來タ、所デ是カラ先モウサウ云フ事ハ生ジナイト御考ヘニナツテ居ラレルカ、今ノヤウニ貸付ノ條件ガ經濟更生計畫、負債償還計畫ヲ誠實ニ履行ナルガ、今マデ高イ利息ヲ借ランケレバナラヌ程ニ種々ノ狀況ガナツテ居ルノデアルガ、此處デ若シ負債ガ終ッタシテモ、直グ又、稅金ハ高イシ、生産ガ少イノデア

ルカラ、假令舊債ノ整理ガウマク行ッタ所
デ、再び出發スル時ニソコニ差ガ出テ來ル
ト思フノデアリマス、斯ウ云フ利息ノ高イ
所ト安イ所ト、ドウシテモ又ソコニ差ガ出
テ來ルト思フノデアリマスガ、農林當局ハ
如何様ニ御感ジニナッテ居リマスカ

○小平政府委員 山林問題ニ付キマシテ御
尋ガアリマシタガ、是ハ山林局長カラ御聽
キスルヤウニ御願シタインデアリマス、若
シ必要ガアレバ山林局長ヲ呼ビマシテ御話
申上ゲタ方ガ宜カラウト思ヒマス、私ハ關
係ゴザイマセヌ、ソレカラ尙ホ御質問ノ點
デ、負債整理ガ終ツテ後農家ノ負債ハ、ド
ンナ事ニナルカト云フ御尋デアルト思ヒマ
ス、ソレハ五年間ニ負債整理ノ計畫ガ一通
リ終ル事ニナッテ居ルノデゴザイマス、隨テ
負債整理ハ負債整理トシテ一應ノ計畫ガ終
了スル譯デアリマスガ、ソレト共ニ農業ノ
金融ニ付テハチットモ今マデノ事ハ合理的
デナイ、斯ウ云フ金融方法ヲヤッタノデハ、
又再び負債ガ出來ルカト思フノデアリマ
ス、個人貸、或ハ商店カラ掛買スルト云フ
ヤウナ、色々ナ不完全ナ方法デ負債ヲ多ク
シ、又金利ガ高クナル原因ニナルノデアリ
マスガ、負債整理ヲ行フト同時ニ、農山
漁家ノ金融ト云フモノヲ合理的ニシテ、安

イ金利デ、而モ無駄ナ金ハ使ハナイデ、サ
ウシテ相當ノ期限借リラレ、又償還ニ付テ
モ無暗ニ無理ヲシ、再び負債整理ノ起ラナ
イヤウニ金融ノ統制、合理的改善ト云フコ
ス、殊ニ負債ノ多イ村ニ行キマスト、負債ノ
多イ村ニ行ク程、個人借ガ多イノデアリマ
ス、負債ガ高マッテ困ルノト云フ村ハ、ヤ
ハリ個人貸借、ソレカラ色々ナ物ヲ提供シ
テ金ヲ借りテ來ル、又家畜商、博勞カラ物ヲ
借りテ來ル、サウシテ代價ヲ返サヌ中ニ馬
ヲ引張ッテ行ッテシマフト云フヤウナ、サウ
云フ個人的ノ金融關係デ段々困ツテ來タ事
情ガ多イノデアリマス、今後ハ負債整理ガ進
行スルト共ニ、サウ云フ農村漁村ノ金融ト
云フモノノ合理的ニ致シタイ、サウシテ將
來ハ負債ガアルトシテモ、固定負債デナク
テ、當然償還出來ル負債ニシテ行キタイ、
負債ノ固定ハ將來ハ全然出來ナイヤウニ致
シタイト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリ
マス

○松岡委員 是ハモウ農村負債整理ニハ最
モ必要ナ事項デアリマス、是モ農林省ノ調
べデアリマス、全國七十九戸ノ約同ジモノ
ヲ調べテ見タモノト、東北ノ岩手縣ノ一村
ニ行キテ見タモノト比較對照シテ見ルト、
衣食住ノ生活費ガ全ク全國七十九戸ノ平均
シタモノヨリモ、遙ニ掛ツテ居ル、其全國七
十九戸ノ平均ノ中ニハ、東北モ、北陸モ、
北海道モ皆這入ツテ居ル、昭和六年ノ三月ノ
農林省ノ調査見テモ七十九戸ノ平均デハ、一
箇年ニ佳居ハ四十一圓六十一錢掛ルノニ、
東北ノ一村ハ一戸デ七十圓九十錢モ掛ル、
ソレカラ食物ノ方ニ於テモ四百九十六圓五
十七錢デアルノニ、六百三十一圓五十三錢
掛ル、ソレカラ著物ノ方ハ百二十二圓七十
五錢、七十九戸ノ方デハ平均掛ツテ居ルノ
ニ、東北ノ方デハ百九十一圓三十四錢掛
ル、斯ウ云フ工合デ全部平均シテ見ルト、
衣食住ノ絶對絶命ノ金ガ、全國平均ハ七百
六十四圓九十七錢掛ツテ居ルノニ、岩手縣ノ
一村ノ一家ハ千十九圓十錢掛ル、是ハ農林
省デ調ベタモノデスカラ間違ナイト思ヒマ
スガ是ハ御認メニナリマスカ

○小平政府委員 農林省ニ於テ調査致シテ
居リマス農家經濟調査ヲ基礎トシテノ御話
デアルカト思フノデアリマスガ、唯岩手縣ノ
一村ダケノ結果ト、全國ノ經濟調査ノ結果
トヲ比較シタ點ダケデハ、其比較ガドウ云
ベデアリマス、全國七十九戸ノ約同ジモノ
ヲ調べテ見タモノト、東北ノ岩手縣ノ一村
ニ行キテ見タモノト比較對照シテ見ルト、
ト云フコトモ分ツテ居ル、斯ノ如ク皆分ツテ
居ツテ、サテ農村ノ負債整理ノ所ヘ來テ、悉
ク劃一的ニ之ヲ取扱フト云フコトハ適當ナ
コトデナイ、内務省ノ政府委員モ其處ニ居ラ

ト思ツテ居リマス、東北地方ノ經濟調査ノ戶
數全體、東北地方ヲ除イタ地方ノ經濟調査
戸數全體ノ平均ヲ較ベテ見タ御話ナラバ、
或ハ其數字ニ依ツテハ農林省ノ經濟調査ノ
結果ト同ジニナルカト思フノデアリマス
ガ、唯一箇村ヲ採リマスト、極端ナ地方モ
アリマスシ、平均的ナ地方モアリマス、
唯一箇村ト他ノ全體ノ農家經濟ノ平均トヲ
較ベタノデハ、一寸農林省デ致シテ居リマ
ス標準トハ違フノデアリマス、一寸御答シ
兼ネルノデアリマス

レルガ、制限外ノ課稅モ東北六縣平均約三分ノ一多イト云フコトハ、是ハ否定スルコトガ出來ナイ、私ノ數字ガ假ニ多少ノ増減ガアルトシテモ、片方ガ四十八萬圓デアルノニ、片方ハ三十五萬圓ニナッテ居ッテ、北陸、沖繩、北海道ヲ除キ比較スルト、此通り制限外ノ課稅ガ高イ、是程取ラナケレバナラヌ、サウシテ生産ガ少イト云フコトハ、農林省デモ能ク分ッテ居ル筈デアル、生産ガ少ナクテ稅金ガ重イ、而モ生活費方掛ッテ、サウシテ今回ノ負債整理ヲスル時ニハ、全國劃一的デ、町村ガ其四分ノ一ヲ負擔シテ行クト云フコトデハ、ヤッテ行ケルカ行ケヌカト云フコトヲ一つ大キナ眼デ全國ヲ通覽シテ戴キタイ、農林當局ハ地方ノ親トシテ、同ジ全國ノ子供達ノ中ニ、片方ニ弱イ者ガアリ、片方ニハ丈夫ナモノガアル、ソレヲ同ジ丈夫ナ者トシテ、米五升ヅツヲ背負シテ行ッテ、ソレデ果シテ行ケルカ行ケヌカト云フコトハ、私ガ御尋スル證據トシテ之ヲ申上ゲルノデアリマス、是ハ農林省デ御調ベニナッテモ今ノヤウナコトハ事實ガ斯ウ云フヤウニナッテ居ルノデアリマスカラ、茲デ特別ニ何事カセンケレバ、

レタトシテモ、皆嘘ヲ言フカ何カスルカ、
サウデナケレバ、餘程胡麻化シテモ行ク
コトニセンケレバ、今ノ金ヲ貸シテ頂ケル
全國ノ中ニハ入レナイト思フノデアリマ
スガ、此點ドノヤウニ御考ヘニナリマス

○小平政府委員 負債整理ノ事業ノ遂行ニ
當リマシテハ、大體各府縣デ出來マス負債
整理組合ノ模様、地方ノ農家ノ負債状態等
ヲ十分考慮シマシテ、各地方ニ年度々々ノ
資金ヲ割當テ、サウシテ出來ルダケ其地方

テ居ルノデアリマス、實際ノ運用ニ當ツテ
各府縣々々ノ要求努力ノ模様ヲ見マシテ、
ソレハ適切ニ致シタイト思ツテ居リマス、
併ナガラ此規定上ドノ縣ヲ率ヲ多クスルト
云フコトハ、ソレハ規定上ニ現ハスコトハ
困難ダト考ヘテ居リマス

○松岡委員 困難ダガサウ云フ状況ニ於テ
ヤルト云フコトダカラシテ、左様ナ工合ニ、
難儀ナ所ニハ難儀ナヤウニセネバラヌト
云フ肚ハ肚ダ、併シ率ヲ斯ウスルト云フコ
トハハッキリ言ヘナイ、斯様ナ工合ニ解釋シ
テ宜シイカ、ソレヲハッキリ御返事ヲ願ヒ

○小平政府委員 負債整理事業ノ遂行ニ當

リマシテハ、是ハ各府縣々々ノ實際ノ計畫ヲ見テ、サウシテソレニ對シテ負債整理資金ノ割當ヲシ、又指導督勵ヲシテ行クコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、ドノ地方ニ重タル、ドノ地方ニ輕クヤルト云フコトハ、今此處デ申上ガラレナイ、各地方々々ニ最モ必要ナル計畫ガ立テラレテ、其地方ノ必要ニ應ジテ、農林省デハ其地方ノ要求ニ應ズルヤウニ、極力努力シテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマシテ、今茲ニドウ云フ差別ヲ付ケテ行クト云フヤウナコトハ考ヘテ居ラヌノデアリマス

ル、各縣ニ委シテ居ルナラバ、各縣デ育テ
テ行ケ、後ハドウデモ構ハナイト云フコト
デアルナラバ、其縣ダケハ其縣ノ力ダケデ
行クヨリ外ニ仕様ガナイト云フコトニナル
ト思フ、農林省ハ日本全體ヲ通覽シテ、此
處ノ子供ガ弱イ、足ガ弱イ、或ハ手ガ悪イ
ト云フヤウナ診察ガ、ソコニ初メテ農林省
ナラバ出來ルノデアッテ、青森縣ダケナラ
バ、青森縣ノコトナラバ分ルノデスケレド
モ、其青森縣内ダケシカ分ラヌ所ノモノガ、
云ツテ、ソレデ任セルト云フノナラバ、ソコ

ニ統一シタ農林省ト云フモノハ必要ガナク
ナルノデハナイカト思フ、甲ノ處ハ非常ニ
酷イ、乙ノ處ハソレ程ヂヤナイ、片方ハ二
錢六厘ノ利子、片方ハ五錢六毛ノ高イ利息
ニナツテ居ル、ソレ程マデ酷イト云フコトガ
分ル、又先程カラ屢々繰返シテ居ルヤウナ
工合ニ、制限外課稅サヘモ、アレ程澤山セ
ネバナラヌト云フヤウナコトガ、能ク御分
リニナツタナラバ、ソレニ對スル所ノ農村
經濟更生計畫ヲ立テナケレバナラヌト思フ
ノデアリマス、今ノヤウニ一過トモ政府委
員ハ各縣ニ委セル積リダト言ハレタガ、各
縣ニ委セテ居ルノダト云フコトガ、私ハ一
番氣ニ入ラヌ、各縣ダケニ委セルナラバ、

政府ノ存在ハ必要ガナイ、日本全體ヲ見テ、初メテソコニ計畫ガ出來ルノダト私ハ思フノデアル、ソレナラバ段々ニ無政府主義ナント云フヤウナモノガ起ルヤウニナル、個人主義バカリニナルナラバ、ソレデ構ハナイ、併シ國家全體ヲ一丸トシテ、吾吾ハ立ッテ行カナケレバナラヌモノダト思フ、一方ニ不具ナ者ガアリ、一方ニ丈夫ナ者ガアツタラ、丈夫ナ者ハ不具ナ者ノ荷物ヲ少シ背負ッテヤッテ、初メテ大キナ日本ト云フモノ、發達ヲ促スト云フコトガ出來ルシ、又ソレヲ、希望シナケレバナラナイト思フガ、各縣ニ委セルト云フコトヲ仰シヤラレルガ、餘リ追究スルノモドウカト思ヒマスカラシテ、其處ハ言ヒマセヌケレドモ、サウ云フ肚デゴザンスカト云フコトニ依ッテ、私共ハ之ニ對スル希望ナドヲ述ベル必要ガアルノデス、丸ッキリサウデヤアリマセヌト云フコトニナルト、私共ガ之ヲ今言ヒタ所デ空文ニ了ルノデスカラ、サウ云フ肚ガゴザンスカゴザンセヌカ、サウシテ又事實之ヲ認メルカ認メヌカ、認メルナラバ其所ニ出テ來ル、認メナイナラバ言ツテモ仕様ガナイ、其處ニ安井地方局長モ居ラレルシ、此事業ハハキリト分づ居ルデアラウト思フ、モウ私共ハ内輪同志デ、雪害對策調査會デ

ハ話ガアツテ居ルコトデアルケレドモ、議會ニ於テハッキリ言ツテ戴ク方ガ寧ロ宜カラウト思フ、モウ一遍念ヲ押シマス、御答願ヒマス

○小平政府委員 私ノ申上ゲ方ガ惡カッタカ、或ハ言葉ガ足リナカッタノデハナイカト思フノデスガ、各府縣ニ委セ切リト云フノデハゴザイマセヌ、ヤハリ各府縣ガ最モ其地方ノ事情ヲ自ラ代表シテ居ルノデスカラ、各府縣デヤハリ困ル地方デハ困ル地方ニ應ジテ、府縣デモ相當ノ計畫ヲ立テラレテ來ルノデアリマス、從來ノ低利資金ノ割當ヲ見マシテモ、餘計低利資金ノ行ク所ハ、非常ニ大キナ額ヲ要求シテ來テ居リマス、ソレカラ又低利資金ノ償還延期ノ借換ノ資金ニ付キマシテモ、償還ノ困難ナ地方ニ於キマシテハ、可ナリ強ク要求シテ來テ居ル、私等ノ方デハ、各地方ノ實際ニ依ツテ調査モ致シマスガ、又各地方デソレドヽ窮迫状態ヲ自ラ訴ヘテ來テ、サウシテ計畫ニ現レ

テ來ル分モ相當ニアラウカト思ヒマスルカラ、各地方ノサウ云フ實際ノ計畫ヲ能ク見マシテ、又資金ノ割當ノ場合ニハ、各地方ヘ行ツテ十分事情ヲ調べテ見マシテ、サウシテ其地方ニ最モ適切ニ該當スルヤウニ、其居ルノデアリマスガ、其内容ヲ承リタ

ス、尙ホ是ハ資金ニ限度ガアルコトデゴザニ於キマシテ、特ニ雪ノ關係、其他冬非常ニ寒イ關係等ヲ考慮シマシテ、特別ノ經濟整理スルコトガ必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告

ス、尙ホ是ハ資金ニ限度ガアルコトデゴザニ於キマシテ、特ニ雪ノ關係、其他冬非常ニ寒イ關係等ヲ考慮シマシテ、特別ノ經濟整理スルコトガ必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告

ス、尙ホ是ハ資金ニ限度ガアルコトデゴザニ於キマシテ、特ニ雪ノ關係、其他冬非常ニ寒イ關係等ヲ考慮シマシテ、特別ノ經濟整理スルコトガ必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告げテ居ル農村漁村ニハ、先以テ之ヲ取敢ヘノデアリマスガ、併シ負債整理上窮迫ヲ告

研究調査所設置ノ經費ヲ、今回豫算ニ計上シテ居ルノデアリマス、簡單デアリマスガ、大體ノ要旨ヲ申上ゲマス

○松岡委員 申上ゲル迄モナイガ、今回只今政府委員ノ仰セラレタヤウナ工合ニ、僅バカリノ經費デアルケレドモ出タ、斯ウ云

フコトデ私共ハ蔭ナガラ大ニ喜ンデ居ル次第デアリマス、併シアンナ僅ナ金デ、利息ヲ高ク拂ハヌケレバナラヌ所、又先程カラ

政府委員ノ御説明ノヤウナ具合ニ、色々特別ニ雪國地方、殊ニ東北地方ニハ思フ致サ

ンケレバナラヌヤウナ狀況ニナッテ居ル際ニ當ツテ、アンナ僅ノ五萬圓位ノ金デ以テヤツテ行ケルト思ハル、ノデアリマスカ、北海道方面ノ雪ト、新潟縣カラ北陸ノ方ノ雪デハ、全然正反対デアッテ、片方ハ軟雪デアリ、片方ハ硬雪デアル、其硬雪地帶ニハ硬雪地帶ノヤウナ實地試験ガ要ル、軟雪地方ニハ軟雪地帶トシテノ實地試験ガ要ル、ソレカラ硬軟相半バシタヤウナ所モアリ、全然雪ガ四通リニモ日本ハ違ツテ居ル、此四通リニモ違ツテ居ル所ノ方面ガ、而モ土ヲ主産業トル所ノモノデアッテ、農林省トハ一番密接ナ關係ニアル——全國ノ農村ハ勿論サウデアリマスケレドモ、殊ニアッチノ方面ハ商工省ノ方ニハ殆ド御用ノナイ所デア

ル、斯ウ云フ工合ニ外ノ産業ハ起ラナイデ、土地ヲ主産業トシテ居ル所ノ、雪ガ四通リモ降ツテ居ル所ニ、僅ニ五萬圓位ノ金

デ以テ、サウシテアッチノモノヲ本當ニ經濟更生計畫ガ立ツモノト思ハル、ト云フコトハ、私ハ親切ナル遣方デヤナイト思ヒマ

ス、併シ今年ハ國家ガ經濟上許サヌトシタナラバ、仄カニ聞ク所ニ依ルト云フト、農林省デハ二十五萬圓ヲ請求シタケレドモ

ガ、五萬圓ノ唯一箇所トナッタト云フヤウナコトニ聞イテ居ルノデアリマスガ、最初ノ計畫通リニ漸次アノ研究所ヲ——今回豫算ヲ通過シタ研究所ヲ、北陸方面或ハ北海道方面ト云フヤウナ工合ニ、漸次之ヲ擴張シテ行ケルト思ハルカドウカ、是ガ一ツ、又私ハ斯ウ云フ考ヲ有ツテ居ル、始メテ雪國ノ方面ノ經濟ヲ更生セシメ得ル、モウ

今度ハ借金ノナイヤウナ工合ニシヨウト云フガ爲ニハ、只今農林省ノ計畫シテ居ル雪害地ノ研究所ヲ主體トシテ、其脇ニ現場デニハ各縣カラ代表的ナ數名ノ者ヲ入所セシメテ、實地ニ之ヲ教ヘテ行ク、其教ヘテ

マシテ、甚ダ少額デハアリマスガ、併シ漸ク財政困難ノ裡カラ認メテ戴イタノデアリマシテ、此經費デ出來ルダケ之ヲ利用シテ、御希望ニ副フヤウニ努力シタイト考へ

マシテ、ソコニ生產ニ確ツカリト移ラシメケレバ、又々再び高イ利息ヲ拂ツテ行カシケレバナラヌヤウニナルノデアリマスカ

カラ、農林省ハ深ク思フ致サレヨウト云フ御見込デアリマスカ、之ヲ伺ツテ置キマス

○小平政府委員 雪害地方ニ於ケル經濟調查ノ機關ニ關スル經費ガ僅カ五萬圓デアリ

教ヘル所ノ授產場ヲ造リ、サウシテ授產場ニハ各縣カラ代表的ナ數名ノ者ヲ入所セシメテ、實地ニ之ヲ教ヘテ行ク、其教ヘテ

マシテ、此經費デ出來ルダケ之ヲ利用シテ居ルノデアリマス、勿論將來斯ウ云フ事業ニ經費ヲ增加シテ、益々擴張スルト云フコトハ、私共十分ニ考ヘテ居ルノデアリマス

貰ツタ者ガ今度縣ニ歸ツテ各村ヲ廻ラセルヤニスル、サウシテ其各村ニハ或ハ各部落毎ニ、現在ノ生活ヲマルッキリ一變セシムル

ヤウナ共同作業場ヲ構ヘテ、其共同作業場デ、授產場デ習ツテ來タ所ノ者ガ皆仕事ヲ教ヘテ、サウシテ生產ヲ增大セシムルト云フ計畫ニ行カヌケレバ、矢張又高イ稅金ト、生產ガ少イノト、生活費ガ掛ルコトニ依リテ、遂ニ高イ利息ヲ拂ツテ高イ金ヲ借りリテ、

又々二度目ノ農村負債整理ノ御厄介ニナラナケレバナラヌト云フコトニナルグラウト思フ、最モ重要ナ根本ノ研究主體トナル所ノモノガ、今回ハ唯一ツニ終タノデアリマスガ、著シモ是ガ近ク行政整理グトカ何ノトカ云フヤウナ時ニハ、斯ウ云フ問題ハ

ノモノガ、是ダキクシナケレバナラヌコトデモアズガ、尙必要ナモノデアルト云フヤウナ點カラ、農林省ハ深ク思フ致サレヨウト云フ

ダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

村負債整理ノ現狀カラ言ツテ、是ダケデハイダ、御尤デス、御尤デアリマスガ、今ノ農

リマスカラ、サウシテコトガ實現シ得ルヤ否ヤハ明言出來ナイノデアリマス、與ヘラレタ豫算ノ範圍内デ、出來ルダケ東北雪害ヲモ考ヘテ行キタイト思ツテ居ルノデアリマス

○松岡委員 大變時間モ移ツテ居リマスガ、モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

モウ少シ御尋ヲシタイト思ヒマス、經費ガナイカラ、擴大セヌケレバナラヌケレドモ、

織ニシテ全國ノ農家ヲ根本的ニ變へテ行ク
ヤウニセヌケレバ、又々負債ガ起ルノダト
云フヤウニ御認メニナッテ居ラッシャルカド
ウデアルカ

○小平政府委員 雪害調査ニ關スル機關ガ
出來マシタ曉ニ於キマシテハ、出來ルダケ
御説ノヤウニ農村ニ共同作業場ヲ設ケサセ
マシテ、ソレト聯絡ヲ取ッテ、具體的ニ仕事
ヲ授ケルヤウニ致シタイト考ヘテ居ルノデ
アリマス、幸ヒ共同作業場設置ニ關スル補
助金モ相當ニアルノデアリマスカラ、ソレ
ヲ利用シテ、關係部落共同作業場ヲ設置シ
テ、作業ヲ與ヘルヤウニ指導シ、聯絡ヲ取
テ行キタイト考ヘテ居リマス

○松岡委員 北海道方面ト、北陸方面ト、
東北方面ト、此雪ノ種類カラ言ツテ、ドウシ
テモ研究所ヲ少クトモ三ツダケハ作ランケ
レバナラヌト云フコトハ、一番最初御計畫
ニナラレタカノヤウデアリマシタガ、無論
左様ナ工合ニ私ハ持テ行キタイト思ヒマ
ス、又ソレガ本當ノ親切ナル政治デアラウ
ト思フノデアリマス、明年度ノ事ハ申サレ
ナイカモ知レマセヌケレドモ、今回遺憾ナ
ガラ五萬圓ニ減額サレテ、北陸方面或ハ北
海道方面ガ相當ニ殘念ガッテ居ルノデアリ
マスカラ、是等ノ事ハ、ドウシテモ明年ニ

於テハ農林當局ハ御計畫下サルヤウニ、此
機會ニ於テ御願シテ置キマス、最後ニ私ハ
只今ノ共同作業場ノ事ハ、全ク私ト同感ノ
御意見デ、非常ニ満足シタ次第デアリマス、
授產場ノ事ニ付テハ、今御答辯ガナカッタヤ
ウデアリマス、研究所グケデハイカヌノデ
アリマス、研究所グケデ、授產場トセズシ
テ、其研究所ニ入所セシメテ、一寸シタ學校
ノヤウナモノニシテ行カウト云フ御考ガア
ルカナイカ、單ニ机上ノ調ヲスル位ノコト
デアッタナラバ、農林省ノ本省デ調ベガ出來
ル筈デアリマス、特別ニ研究所ヲ其處ニ置
イテヤルト云フノニハ、單ニ技術家——役
人ガ其處ニ行ツテ研究スルバカリデハ、效果
ガドウカト思フノデアリマス、其研究所ニ
各縣カラ代表的ナ者ヲ入所セシメテ、サウ
シテ實地ニ之ヲ習ハシメテ、サウシテ各村
ニ歸ツテ傳播セシムルヤウナ方法ニシテ行
カウト云フ考デアルカドウカ、机上ノ調査
ニ止マルカ、實地ニヤハリ其處ニ入所セシ
メルト云フ考デアルカ

○小平政府委員 研究所ト申シマシテ宜シ
イカ、或ハ調査所ト申シマシテ宜シカ、
今度出來マスル機關ハ、唯單ニ机上ノ調査
ニ終ルヤウナコトデナクテ、出來ルナラバ
其地方ト最モ密接ナ聯絡ヲ取リマシテ、職

業ヲ授ケ、殊ニ農村ノ將來ニ向クベキ方向
ヲ示シテヤルヤウナ指導ヲシテ行キタイト
タ、貴族院ノ請願委員會ニ於テ、僅カ一ツ
ノ問題デニ時間半モ費シタト云フコトハ、
ウナコトモ、出來レバ致シタイト思フノデ
アリマス、中心ハ東北地方ノ、殊ニ雪ノ多
イ地方ノ農村ノ行クベキ方針ト云フヤウナ
ノヤウナモノニシテ行カウト云フ御考ガア
ルカナイカ、單ニ机上ノ調ヲスル位ノコト
デアッタナラバ、農林省ノ本省デ調ベガ出來
ル筈デアリマス、特別ニ研究所ヲ其處ニ置
イテヤルト云フノニハ、單ニ技術家——役
人ガ其處ニ行ツテ研究スルバカリデハ、效果
ガドウカト思フノデアリマス、其研究所ニ
各縣カラ代表的ナ者ヲ入所セシメテ、サウ
シテ實地ニ之ヲ習ハシメテ、サウシテ各村
ニ歸ツテ傳播セシムルヤウナ方法ニシテ行
カウト云フ考デアルカドウカ、机上ノ調査
ニ止マルカ、實地ニヤハリ其處ニ入所セシ
メルト云フ考デアルカ

○小平政府委員 研究所ト申シマシテ宜シ
イカ、或ハ調査所ト申シマシテ宜シカ、
是ニ於テ非常ニ満足ノ意ヲ表スル次第デア
リマス、是ハ一昨年貴族院ニ於テ約二時間
半論議セラレテ、請願委員會ニ於テ、一ツ
云フヤウナコトデナクテ、東北方面ノ者ハマル
ト云フ考デアルカ

懇談會サヘモ開イテ、二時間半論議セラレ
タ、貴族院ノ請願委員會ニ於テ、僅カ一ツ
ノ問題デニ時間半モ費シタト云フコトハ、
貴族院トシテハ空前ノ出来事デアル、其時
ニハドウシテモ一ツ學校的ノモノニセネバ
ナルマイト、斯ウ云フコトデアッタノデアリ
マス、ソレト只今ノヤウナ政府委員ノ御答
辯ニ依ッテ、單ニ机上ノ調査ニ止マラズ、本
當ニ生活ニ即シタルモノヲ實地ニ於テ之ヲ
ヤル、サウシテ各縣カラ代表者ヲ皆其處ニ
入所セシメテ、之ヲ教ヘテヤルト云フ所マ
デ行クト云フコトハ、一ツノ學校的ナモノ
トシテ、私ハ洵ニ喜ブ次第デアリマス、是
ガ單ニ雪國地方ニ、僅カ五萬圓デ一ツノミ
デアリマスルガ、是ガ數箇所ニ、各、雪ノ變ツ
タ種類ノ所ニ一ツ宛出來ルヤウニナッテ、今
ノヤウナ工合ニナルナラバ、共同作業場ト
相提携シテ行クヤウニナッタナラバ、始メテ
雪國ノ方面ノ者ガ更生ノ途ヲ辿ルデアラウ
ト思フノデアリマス、昨年文部大臣ノ言明
ニ依リ、本年二月十五日ニハ、東北、北海
道方面ニハ、全部特別市町村トサレテ金ガ
行クヤウニナリ、又雪害ニ對スル調查會モ
出來、又農林當局ノ只今ノ御計畫ガ出タト
云フヤウナコトデ、東北方面ノ者ハマル
ト云フ考デアルカ

ラヌ、自分等モ今日マデボンヤリシテ居ッタ
ノダカラシテ、斯ウ云フコトノ再ビナイヤ
ウニシテ行カナケレバナラヌ、ソレガ爲ニ
ハ雪害ガ全ク確認サレタト云フコトヲ、永
久ニ記念シテ行カナケレバナラヌト云フノ
デ、各市町村ガ皆其市町村會ノ決議ヲ經テ、
二町歩乃至十町歩デ、記念植林ヲスルト云
フコトヲ決議シテ居ル、アノ貧弱ナ東北方
面ガ、二町歩乃至十町歩、各町村ガ決議ヲ
シテ雪害確認記念植林ヲ爲シ、之ヲ雪害ノ
森ト名附ケテ、雪ガ消エタナラバ、村全體
ノ者ガ總出デ山ヲ綺麗ニシテ、其處ニハ小
學校ノ生徒ガ皆舉ッテ木ヲ植エテ、此木ノ成
長ト共ニ、自分等ノ町ノ發展進歩ヲ圖ルゾ
ト云フコトノ鑑ニスルト云フマデニ、彼等
ガ自覺シテ來テ居ルノデアリマス、此自覺、
此氣味、此動キヲ、政治ノ方面ニ於テ明察
シテ、善導シテ行クヤウニシタナラバ、貧
弱ナル疲弊困憊ノ極ニアル、サウシテ農村
負債整理ノ御厄介ニマデナラナケレバナ
ラヌヤウニナツタ東北ガ、五十年ノ後ニ於
テ必ズ更生ノ途ガ出來ルデアラウト思フ、
今マデ雪ニ負ケテ、雪ト云フモノヲ天ノ
爲ス所トシテ、如何トモ仕方ガナイト諦
メテ來タモノガ、政治ノ接配ニ依ッテ、斯
ウ云フヤウニ爲サレルト云フコトヲ喜ン

デ、雪害確認記念植林ヲシ、雪害ノ森ヲ村
ガ皆造ルヤウニナツテ居ルヤウナ次第デア
リマス、今申上ゲタヤウニ、彼等ハ或時マ
デハ迫モ自分ノ力ノミデ行クコトハ出來ナ
イ、或時ハ政府ノ力——政府ノ力ニ依ラン
ケレバナラヌ、決シテ雪國ノ人々ハ、南ノ
人々ノ働くイタ金ニ依ッテ育ツテ行カウ、旨イ
コトヲシヨウト云フノデハナク、彼等自體
ガ雪ノ降ラナイ所ノ人々ノ御厄介ニナラナ
イヤウニ、政府ノ御厄介ニナラナイヤウニ、
五十年百年ノ大計ヲ立テ、各町村ガ一町
歩乃至十町歩ノ雪害確認記念植林ヲ爲ス所
ノ自覺ガアル、此自覺ヲ本當ニ政府ハ善用
センケレバナラヌト思フ、之ヲ善用スル爲
ニハ、今申上ゲタ如ク、僅カ五萬圓デ一箇
所ニ研究所ヲ造リ、其所ニ入所セシタル位
デハ、マダノ私ハ足リナイト思フ、今少
シノ間之ヲ助ケテ、サウシテ彼等ニ餘力ア
ラシムルヤウニシテ行カナケレバナラヌト
思フノデアリマス、斯ウ云フ餘力ガアッテコ
ソ、凶作ガアリ或ハ海嘯ガアッテ疲弊スルト
雖モ、餘リニ他ニ御縫リセヌデモ、自力更
生ガ出來ルヤウニナルノデアリマス、維新
後今日マデ全ク困却サレタ此地方ガ、此問
題ニ依ッテ是マデニナツタノデアリマス、モ
ト此際ニ於テ大藏當局ニ認識アラシメテ、

サウシテ明年度ニ於テ、雪ガ四通リアルノ
デアリマスカラ、セメテ其四通リノ所ニ一
ツ宛ノ研究所ヲ造リ、遠クカラ研究ニ來テ
旅費ナド使ッタリシナイヤウニシテ、其土地
ノ人々ニ能ク教ヘテ、雪國ノ人々ヲ發奮自
覺セシムルヤウニ指導シテ行クコトガ、本
當ノ政治デアラウト思ヒマス、大臣ハ居リ
マセヌケレドモ、只今ノ小平局長ノ御言明
ハ、大臣同様ノ言明ト確信シテ喜ンデ居リ
マス、若シ萬一此言明ニ反スルヤウナコト
ガアッタナラバ、雪國ノ人ハ、ソレコソ大變
ダト云フコトヲ申上ゲテ置カナケレバナリ
マセヌ、是ハ容易ナラヌ今ノ言明デアリマ
ス、雪國人が非常ニ喜ンデ居ルコトデアリ
マスカラ、今ノ言明ダケハ斷ジテ裏切ラレ
ヌヤウニシテ、來ルベキ行政整理ナドニ當
テ、眞先ニ之ヲナント云フコトガアッテハ、
雪國ノ人々ハ、モウ政治ヲ否認シナケンバ
ナラヌト云フ所マデ行クト思ヒマス、大變
フノヲ聞クニ、七十五億カラアルト云フノ
デアリマス、只今經濟更生部カラ御配付ヲ
受ケマシタ農山漁家負債額調ニ依リマス
ト、農山漁村ノ負債ノ總額ハ、五十四億九
千七百六十八萬九千餘圓トナツテ居リマス、
吾々ノ聞イテ居ル數字ト大差ノアルノニ驚
カザルヲ得ヌノデアリマス、ソコデ今經濟
調査部ガ、ドウ云フ方法ニ依ッテ調べラレタ
カト云フコトヲ見マスルト云フト、斯ウ云
フヤウナコトガ書イテアリマス、「右ハ本省
ヨリノ照會ニ基キ各道府縣ガ昭和七年十二

云フヤウナコトノナイヤウニ、負債整理組
合法ガ出來テモ、直グ出發點デ落伍スルヤ
ウナコトノナイヤウニ御盡力アランコトヲ
望ミマス、私ハモウ質問ハアリマセヌカラ
是デ終リマス

○加藤委員 私ハ昨日他ノ委員會等ノ關係
デ、此席ニ居リマセヌ爲ニ、他ノ委員諸君
カラソレドモ、御尋ニナリマシタコトヲ、又
重ネテ御尋スルヤウナコトガナイトモ限り
マセヌカラ、若シ萬一左様ナコトガアリマ
シタラ、委員長ニ於テ御注意下サレマスヤ
ウ、豫メ御願致シテ置キマス、私共ハ農漁
山村ノ負債ハ或ハ四十億ト聞キ、或ハ五十
億ト聞キ、六十億ト聞イテ居ッタノデアリ
ス、而シテ勸業銀行ノ某氏ノ調査ナリト云
テ、眞先ニ之ヲナント云フコトガアッテハ、
雪國ノ人々ハ、モウ政治ヲ否認シナケンバ
ナラヌト云フ所マデ行クト思ヒマス、ドウゾ政
府委員ニ於カレマシテモ、今ノヤウナ机上
ノ研究ニ止ラズ、ソコラーツノ學校ノ實際
研究所トシテ、サウシテ各縣カラ之ヲ入レ
カト云フコトヲ見マスルト云フト、斯ウ云
フヤウナコトガ書イテアリマス、「右ハ本省
ヨリノ照會ニ基キ各道府縣ガ昭和七年十二

月現在ニ於テ其ノ管下ノ農家負債ニ付キ推定シタルモノヲ集計シタルモノナリ」ト書イテアルノデアリマス、其利率別負債見所ニモ同様ナ斷リ書ガ書イテアル、シテ見マスルト云フト、是モ矢張リ吾々ガ聞イテ居リマシタモノト同様ニ、唯推定額デアリ見込額デアル、苟モ此負債整理組合法ト云フ重要ナル法律ヲ制定ナサルニ當リ、斯様案スベキモノデハナカラウト考ヘルノデアリマス、政府當局ハ斯様ナ見込額、推定額ニ依ラザレバ立案スルコトガ出來ナカッタノデアルカ、即チ道府縣ノ手ヲ經て見込額ヲ集計セラル、ヨリ外ニ調査ノ方法ハナカッタノデアルカ、ソレトモ他ニ調査ノ方法ハアルハアルケレドモ、此法律ヲ立案スルニ間ニ合ハナイカラシテ、已ムヲ得ズ斯様ナ方法ニ依ツテ見込額、推定額ヲ集計シテ之ニ依ツテ立案セラレタノデアルカ、之ヲ政府當局ニ御尋致スノデアリマス

ニ調査致シマスニハ、三百萬圓バカリノ經費ヲ掛ケマコトデ、是ハ辻モ相當多額ノ經費ヲ掛ケマセヌト云フト、負債調査ガ出來ナイ、又實際簡々ノ農家ニ付テ聽イテ見マシテモ、自分ノ負債ヲ正直ニ申告スルコトガ、信賴出来ルカドウカモ分ラナイノデアリマス、ドウシテモ矢張推定ヲ加ヘザルヲ得ナイノデアリマス、其推定ヲ加ヘルニ付キマシテハ、各地方長官ニ其管下ノ町村長ヲシテ町村内ノ負債ヲ推定等ニ依ッテ調べサセマシテ、ソレヲ府縣デ集計シテ、更ニ全國ヲ集計スル外ニ方法ハナイノデアリマス、三百萬内外ノ金ヲ掛ケレバ、戸別的ニ調査員ガ行ッテ負債ヲ調べルコトガ出來マスクレドモ、併シソレヲヤツテ見テモ、果シテ正直ニ申告スルカドウカモ當ニナラナイノデアリマス、要スルニ町村役場、農會等デ、其町村内ノ農家ノ負債ヲ見當ヲ付ケテ、或ハ申ニハ無記名投票ノヤウナコトニシテ、村ノ中ニ箱ヲ置イテ、ソレニ名前ヲ書カナイデ負債額ヲ書イテ投入レルヤウニシテ調ベタ所モアリマス、又町村長ガ大體町村内ノ農家ノ貸借ヲ推定シテ調べタモノモアリマス、或ハ産業組合等ガ組合員ノ負債ヲ調べテ、ソレヲ町村全體ノ戸數、段別割ニ乘ケテ推定シタモ

ノモアリマス、ソンナ工合ニシテ、各地方
デ出来ルダケ現在ノ機關ヲ利用シテ、其縣
ニ依ツテ集メテ、ソレヲ更ニ全國的ニ集メテ
來タモノガ、本日差上ガタ材料ニナッテ居リ
マス、是以上ニ農家ノ負債ノ程度ト云フモ
ノハ推定ノ仕方ガナイ、又調査ノ仕方ガナ
イノデアリマス、唯特殊銀行、産業組合中
央金庫ヨリ産業組合ニ貸付ノ中ノ農家ノ負
債ハ分ツテ居ルガ、併シソレデハ殆ド何分ノ
一カニ當ルダケデアリマシテ、各農家ガ個
人カラ借リテ居ルモノ、無盡カラ借リテ居
ルモノ、商店カラ借リテ居ルモノ、親戚カラ
借リテ居ルモノ、地主カラ借リテ居ルモ
ノ、サウ云フモノハ調査ガ非常ニ困難デア
リマス、是ハ町村トシテ大體ノ推定ヲ致シ
マシテ、ソレヲ集計スルヨリ外ニ方法ハナ
イノデアリマスカラ、只今申上ゲマシタヤ
ウナ方法デ、全國ノ農家ノ負債ト云フモノ
ヲ集メテ見タフガ、四十五億ニナッテ居ル
ノデアリマス、ソレ以上ニ方法ハナイト申
上ゲルヨリ外仕方ガナイノデアリマス

難ノ爲ニ出來タ負債、或ハ病氣、病難、其他ノ災難ニ依ッテ出來タ負債ト云フヤウニ、色々其負債ノ出來タ原因ニ相異ガアルニ違ヒナイ、即チ負債ノ種類ガ區々ニ分レテ居ルデアラウト思フノデアリマス、而シテ其負債ノ因ツテ來ル原因ヲ調査シ、其種類ノ如何ヲ調査致シマシテ、サウシテ之ニ對スル所ノ方法ヲ講ジナケレバ、何時マデ經ッテモ眞ノ負債整理ハ出來得ベキモノノデナイト思ヒマスルガ、如何デアリマセウカ、ヨシ之ニ依ツテ多少農家ノ負債ノ整理ガ出來タト致シタ所デ、負債ノ因テ生ズル原因ヲ杜絶スルニアラザレバ將來續々負債ガ生ズルモノト思ハレルノデアリマス、故ニ政府當局トシテハ本法ヲ立案セラレルニ當リ、其負債ノ原因ヲ十分御調査ニナラナケレバナラヌト思フノデアルガ、之ニ付テ御調査ガ出來テ居リマスカ如何デアリマスカ

デアリマス、借リル時ニハ色々な事情デ資金ノ必要ガアレバ借リルノデアリマスケレドモ、借リル時ニハ返サナイト云フコトデ借ルノデハナクテ、大體ニ於テ返ス積リデ借リテ、何カノ事情ニ因ッテソレガ償還困難ニナルノデアリマス、デアリマスカラ借リル時ノ動機ダケヲ調べタノデハ、本當ノ固定負債デアルカドウカ分ラナイノデアリマス、本當ノ原因ヲ調ベルニハ其動機ト、ソレガ償還ガ困難ニナッテ來タ原因ト云フモノヲ、更ニモウ一つ調べテ見ナケレバナラヌノデアリマス、所ガ其償還ガ困難ニナッテ來タ原因ト云フモノヲ、農家ノ各原因別ニ調べルト云フコトハ非常ニ困難デアリマス、例ヘバ教育ノ爲ニ最初金ヲ借リタ、勿論返ス積リデ借リタ金ガ、何カノ原因デ返スコトガ出來ナクナッテ、ソレガ固定シテ居ルト云フモノガアルノデアリマスカラ、借りリ時ノ用途別ノ調査ダケデハ、到底現在ノ固定負債ノ原因トスルコトハ出來マセヌ、又借リル時ノ用途別ノ調ベト云フモノモ、是ハ容易ニ分ラナイノデアリマス、各農家ニ行ッテ聞イテ見マシテモ、現在ドノ位負債ヲ持ツテ居ルカ、現在持ツテ居ル負債サヘモ、正確ニ即座ニ述べ得ナイヤウナ農家ガアリマシテ、其負債ガ何ノ爲ニ借リテ居

ルノカ、永イ負債ニナリマスト記憶ヲ述テ原因ヲ調ベルコトニ非常ニ困難デアリマス、ソレデ大體二三府縣デ調べタ材料ハ、農林省ニ參ツテ居リマス、併シ全府縣ニ瓦ツカト云フコトハ、調べ兼ネルヤウナ状態デアリマス、左様御承知願ヒタイト思ヒマス

○加藤委員 先刻政府委員ノ御話デハ、三百萬圓アレバ十分調査ガ出來ルノデアルケレドモ、財政困難ノ折柄遂ニ其三百萬圓ノ金ヲ得ルコトガ出來ズシテ、已ムヲ得ズ道府縣知事ヲ煩シテ、之ヲ調査シテ貰ッタノデアルト云フ御話デアル、三百萬圓位ノ金デアルナラバ、今回ハ已ムヲ得ヌト致シマス、例ヘバ教育ノ爲ニ最初金ヲ借リタ、勿シテモ次年度ニハ是非之ヲ大藏省ニ要求シテ、之ヲ整ヘ十分御調査爲サル必要ガアルデハナイカ、殊ニ今日ノ疲弊困憊ノ極ニ陷テ居ル農村ヲシテ更生セシムルニハ、他ニ色々方法モアルデアリマセウガ、矢張此負債ト云フモノヲ徹底的ニ整理シテ、更ニ其防止ノ方法ヲ講ズルト云フコトガ必要ナンデアル、其必要ナ事業ヲヤルニ付テハ、國家トシテ三百萬圓位ノ資ヲ惜ムベキデハナイ、宜シク此三百萬圓ヲ以テ負債整理ノ

ノデアル、何トナレバ此實態調査ヲ致シマスレバ農家ノ持ツテ居ル負債ノ數字ハ的確ニ分リ、又其負債ノ原因モ明ニナリ、其防止ノ方法モ講ジ得ラルコト、考ヘルノデアリマスガ、政府當局ハ此點ヲ如何ヤウニ考ヘラル、カ、御伺ヲ致シタインデアリマス、ソレハ外デハアリマセヌ、貸付ヲ爲ス債務者ニ關スルモノトシテノ第二項ノ規定ガ斯様ニナッテ居ル以上ハ、此經濟更生計畫及負債償還計畫ヲ誠實ニ履行シナケレバ、詰リ負債整理資金ノ融通ハ受ケラレヌコトニナルト思フ、所ガ之ニ對シテ松岡委員ハ、全部ノ負債ヲ持出スコトニナッテ居リマスカラ、負債整理ノ計畫ヲ段々進メテ行キマスレバ、大體地方ノ負債ノ模様ガ或ハ相當明瞭ニナルカト思フノデアリマス、ソレデ著々進行シテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○加藤委員 本法ノ第一條デアリマスルガ、「本法ハ農山漁村ニ居住スル者ノ經濟更生組合ノ組織ガ出來マシテモ拔愈貸付ヲ受ケナケレバナラヌト云フ時ニ於テ、其貸付ヲ受クル者ガ果シテ經濟更生計畫ト、負債償還計畫トノ二ツヲ誠實ニ履行スルヤ否ヤト云フコトガ明ニナラナイ以上ハ、貸付ヲ云フコトガ明ニナラナイ以上ハ、貸付ヲ受クルコトハ出來ナイコトニナルト思フノデアル、所ガ其實例ヲ示シテ貰ヒタイト云フ松岡氏ノ質問ニ對シテ、雪害研究所ノ御答辯ガアツクナデ、私共ニハドウ云フコトカ

實態調査ヲセラレテ然ルベキデアルト思フ第二項、組合ノ樹立シタル負債償還計畫及

ノデアル、何トナレバ此實態調査ヲ致シマスレバ農家ノ持ツテ居ル負債ノ數字ハ的確ニ分リ、又其負債ノ原因モ明ニナリ、其防止ノ方法モ講ジ得ラルコト、考ヘルノデアリマスガ、政府當局ハ此點ヲ如何ヤウニ考ヘラル、カ、御伺ヲ致シタインデアリマス、ソレハ外デハアリマセヌ、貸付ヲ爲ス債務者ニ關スルモノトシテノ第二項ノ規定ガ斯様ニナッテ居ル以上ハ、此經濟更生計畫及負債償還計畫ヲ誠實ニ履行シナケレバ、詰リ負債整理資金ノ融通ハ受ケラレヌコトニナルト思フ、所ガ之ニ對シテ松岡委員カラ、此東北地方ニ於ケル實例ヲ知リタイ、斯ウ云フ意味ノ御質問ガアッタヤウニ考ヘテ居リマス、ソレニ對シ政府委員カラノ御答辯トシテ、五萬圓掛ケテ雪害研究所云云ノ實例ヲ舉ゲラレタノデアリマス、サウスルト云フト、本法ノ施行ニ依リ、負債整理組合ノ組織ガ出來マシテモ拔愈貸付ヲ受ケナケレバナラヌト云フ時ニ於テ、其貸付ヲ受クル者ガ果シテ經濟更生計畫ト、負債償還計畫トノ二ツヲ誠實ニ履行スルヤ否ヤト云フコトガ明ニナラナイ以上ハ、貸付ヲ受クルコトハ出來ナイコトニナルト思フノデアル、所ガ其實例ヲ示シテ貰ヒタイト云フ松岡氏ノ質問ニ對シテ、雪害研究所ノ御答辯ガアツクナデ、私共ニハドウ云フコトカ

リマスレバ幸ヒデアリマスガ、兎ニ角私ハ

左様ニ聽イタノニアリマス、之ニ聽誤リガ
ナイトスレバ、然ラバ其研究ト云フコトガ

何時迄經テバ其成績ガハッキリ分ルコトニ
ナルノデアルカ、殆ド其見當ガ付カヌデハ

アリマセヌカ、或ハ直チニ分ルカモ知レヌ、
一年後デナケレバ分ラヌカモ知レヌ、二年

後デナケレバ分ラヌカモ知レナイ、サウス
ルト此經濟更生計畫ト云フモノヲ誠實ニ履

行シタト云フ認定ハ、何處デ與ヘルコトガ
出來ルノデアルカ、組合ハ組織シ、資金ノ

融通ヲ受ケタイケレドモ、併シ其經濟更生
計畫ノ實行ト云フコトガ分ラナイ以上ハ、
何時マデ經ッテモ貸付ヲ受クルコトガ出來

ナイト云フコトニナルノニアラウト思ハ
ル、ガ、此點ヲ御伺ヒシタイ

○小平政府委員 此第一條ニ書イテアリマ
ス負債償還計畫ト云フノハ、負債整理ラス

ル農家ガ、自分ノ經濟ノ更生計畫ト一緒ニ
負債償還計畫ト云フモノヲ豫メ樹立スルノ

デアリマス、負債整理組合ノ組合員ガ負債
整理ヲスル場合ニ於テハ、之ヲ條件トシテ
必ズ自分ノ經濟更生計畫、ソレカラ又負債
ニ付テハ、負債償還計畫ト云フモノヲ明確
ニ之ヲ決メテ、サウシテソレヲ負債整理組
合デ作製シテ、個々ノ組合員ノ負債償還計

畫、經濟更生計畫ト云フモノハ、負債整理組

合ノ手ニ依ツテ決メラレ、ソレヲ必ズ履行ス
ルト云フ誓約ヲスルノニアリマス、サウシ
テサウ云フ誓約ヲシタ組合ニ低利資金ヲ貸

シテヤル、斯ウ云フ手續ニナルノニアリマ
ス、ソレデ其負債償還計畫ト、經濟更生計畫

トハ其時ノ事情ニ應ジ、又町村ノ事情ヲ見
マシテ、是デ先づ現在ノ狀態ニ於テハ是ガ

適切ナル經濟更生計畫デアルト云フコトガ
決マレバ、ソレヲ組合員ヲシテ履行セシメ
ル、誓約ヲセシメテ金ヲ貸スト云フ手續ニ

ナルノニアリマス

○加藤委員 左様致シマスト、此經濟更生
計畫及ビ負債償還計畫ヲ、誠實ニ履行スル
組合ニ限ルトアル、此誠實ニ履行スルト云

フコトハ、計畫ヲ樹テ、誓約スレバ、誠實
ニ履行スル者ト云フコトニナルノニアリマ
スカ

○小平政府委員 負債整理組合ニ於キマシ
テハ、其整理組合員ノ信用狀態モ十分調べ
マスルシ、本人ノ意思ヲ何處マデモ突止メ

テ、本當ノ意思ヲ決定サセルノニアリマス
ガ、形ハ矢張一種ノ誓約ヲスル形式ニナル
カト思フノニアリマス、併シ其誓約書ヲ取

得ト云フコト、誠實ニ履行スルト云フコ
ト、ノ意味ヲハッキリシテ置カナイト、後

ノ大變ナ誤解ヲ招ク虞ガアラウト思ヒマス
カラ、特ニ此事ヲ御尋シテ置クノニアリマ
ス

○小平政府委員 負債整理組合ハ、組合員
ヲシテ誠實ニ履行スルト云フ點ヲ突止メネ
バナラヌノニアリマス、何處マデモ突止メ
テ、此組合員ハ必ズ償還計畫、經濟更生計

畫デアラウカト思フノニアリマス

○加藤委員 ドウモ私ニハ分ラヌノイノデ
ス、無論貸付ヲスル以上ハ、サウ云フ計畫
ヲ樹テサセルト云フコトハ、當リ前ノ話デ
アル、ケレドモ計畫ガ樹ツタカラト言ッテ、
誠實ニ履行スルカセヌカト云フコトハ、組

合ヲ組織シタバカリデハ分ラナイノニア
ル、臆測デアル、此推測、此臆測ニ依ツテ
直チニ之ハ誠實ニ履行スル組合デアルト断
定スル譯ニハ參リマスマイ、併シ今ノ御

説明ニ依ルト計畫ヲ樹テ、誓約ヲスレバ、
即チ誠實ニ履行スル組合員ナリト、斯ウ政
府當局ハ御認メニナルヤウナコトニ伺ハレ
マスガ、之デ宜シイノニアリマスカ、此誓

約ト云フコト、誠實ニ履行スルト云フコ
ト、ノ意味ヲハッキリシテ置カナイト、後

唯見込デアル、其見込ハ何時間達フカ分ラ
ナイ、又左様ナ誓約ヲシマシテモ、ソレガ
ノ見込ヲ付ケル云々ト仰シヤルガ、ソレハ

中履行セラレナインニアリマスカラ、政府
ケマセヌトカ申シマスケレドモ、ソレガ申
述行セラレナインニアリマスカラ、政府
委員ハ必ズ返ヘスカ返ヘサヌカト云フコト
ノ判定スル譯ニハ參リマスマイ、併シ今ノ御

説明ニ依ルト計畫ヲ樹テ、誓約ヲスレバ、
即チ誠實ニ履行スル組合員ナリト、斯ウ政
府當局ハ御認メニナルヤウナコトニ伺ハレ
マスガ、之デ宜シイノニアリマスカ、此誓

約ト云フコト、誠實ニ履行スルト云フコ
ト、ノ意味ヲハッキリシテ置カナイト、後

ノ判定スル譯ニハ參リマスマイ、併シ今ノ御
説明ニ依ルト計畫ヲ樹テ、誓約ヲスレバ、
即チ誠實ニ履行スル組合員ナリト、斯ウ政
府當局ハ御認メニナルヤウナコトニ伺ハレ
マスガ、之デ宜シイノニアリマスカ、此誓

約ト云フコト、誠實ニ履行スルト云フコ
ト、ノ意味ヲハッキリシテ置カナイト、後

ノ判定スル譯ニハ參リマスマイ、併シ今ノ御
説明ニ依ルト計畫ヲ樹テ、誓約ヲスレバ、
即チ誠實ニ履行スル組合員ナリト、斯ウ政
府當局ハ御認メニナルヤウナコトニ伺ハレ
マスガ、之デ宜シイノニアリマスカ、此誓

約ト云フコト、誠實ニ履行スルト云フコ
ト、ノ意味ヲハッキリシテ置カナイト、後

分ニ付ケネバナラヌニアリマス、ソレヲ
書類上ニ表ハス場合ニ、誓約書トナルノデ

アリマシテ、書類上ニ表ハスモノガ誓約書
トシテ残ルニアリマス、ソレマデニハ十
分確メタ後、ナケレバ、誓約書ヲ書カセ
ル譯ニハ行クマイト思フノニアリマス

○加藤委員 何人ト雖モ金ヲ借リル時ニハ
必ズ返済致シマストカ、決シテ御迷惑ハ掛
ケマセヌトカ申シマスケレドモ、ソレガ申
述行セラレナインニアリマスカラ、政府
委員ハ必ズ返ヘスカ返ヘサヌカト云フコト
ノ見込ヲ付ケル云々ト仰シヤルガ、ソレハ

中履行セラレナインニアリマスカラ、政府
委員ハ必ズ返ヘスカ返ヘサヌカト云フコト
ノ見込ヲ付ケル云々ト仰シヤルガ、ソレハ

履行セラレルト云フコトヲ十分組合ノ方へ
確メテ、サウシテ負債整理資金ヲ貸付ケル
ト云フコトガ骨子デアルヤウニ、貸付條件
ニ付テハ考ヘテ居リマス

○加藤委員 更ニ御尋ヲ致シマスガ、此經
濟更生計畫ト云フコトニ付キマシテ、松岡
委員カラ御尋ニナリマシタコトニ對シテ、
先刻ノヤウナ御答ガアツタノデアリマスガ、
アレダケデハ私共ニハ分ラヌ、即チ先刻政
府委員ノ説明ニ依レバ地方々々ニ依ツテ違
フ、東北地方ハ東北地方ノ經濟更生計畫ガ
アルダラウ、近畿地方ニハ近畿地方ノ經濟
更生計畫ガアルダラウ、斯様ニ仰シャッタ、
是ハ私モ無論當然ノコト、思ヒマスガ、ソ
コデ私ハモウ少シ具體的ニ、東北地方デモ
更生計畫ガアルダラウ、斯様ニ仰シャッタ、
カト云フコトヲ、具體的ニ承ツテ見タイト思
フノデアリマス

○小平政府委員 經濟更生計畫ハ個々ノ農
家、又部落全體トシテノ農家ガ、從來ノ經
濟組織ヲ根本的ニ建直シテ、其組織、殊ニ
販賣購買其他ノ點ニ於キマシテ、根本的ニ
統制的ニ改善ヲ加ヘテ、從來ノ遣方デハ到
底農家ノ餘裕モ出來ナイヤウナ有様デアル
ノヲ、スカカリ建直シマシテ、サウシテ此更
生計畫ニ依レバ相當ノ餘裕金ガ茲ニ出ルノ
デアルト云フ更生計畫ヲ樹テサセテ、ソレ
ニナルノデアリマス、ソレデ其ノ更生計畫
ハ色々ノ點ニ涉ルノデアリマスガ、經營技
術ノ改善ハ勿論、農家の經營要素ノ土地、
其他ノ總テノ要素ニ付テノ合理化ヲ圖リ、
統制ヲ圖ル、又生産物ノ共同販賣、必需品
ノ共同購入等モ徹底的ニヤラナケレバナラ
ヌト思ヒマスガ、サウ云フ經濟組織ノ根本
的建直シハ勿論、又農家自身ノ經濟ノ上カ
ラ申シマスレバ、必ズ豫算生活ヲスルト
カ、或ハ其部落ニ於ケル金融ニ付テハ、成
ベク一定ノ計畫ヲ樹テルカ、サウ云フ農
村ニ於ケル經濟ノ各方面ニ涉ツテ根本的立
直シヲシ、又個々ノ農家ハ個々ノ農家トシ
テ、村全體ノ經濟更生計畫ニ即シテ、個々
ノ農家ガヤルベキコトハ十分履行スル、此
履行スル計畫ガ負債整理組合ニ依ツテ規定
セラレテ、其通リニ履行スルコトニナッテ、
ノデアリマス

○加藤委員 只今ノ政府委員ノ御説明ハマ
ルデ私ノ質問以外ノ御答ナシニ、ソレダケ
ノ御答ナラバ、甚ダ失禮ナガラ何モ東北地
方モ、近畿地方モ、北海道方面モ、九州方
面モ變リハナイ、ソレハ我國全國共通的ノ
コトデアル、經濟ノ立直シ、共同施設、共
同販賣、サウ云フヤウナコトハ別ニ變ラナ
イト思フ、先刻政府委員ハ東北ハ東北地方
ノ經濟更生計畫ガアル、近畿ハ近畿地方ノ
經濟更生計畫ガアル、北陸地方ハ北陸地方
ノ經濟更生計畫ガアルト申サレタカラ、然
ラバ其違ヒハドウ云フ風ニ違フノデアルカ
ト云フコトヲ私ハ参考ノ爲ニ御尋申上ゲタ
ノデアリマス、今一度繰返シマスガ只今御
答ニナリマシタコトハ、全國共通的ノコト
デ、左様ナ共通的ナコトヲ私ハ伺フノデハ
アリマセヌ、北陸地方ニ於ケル經濟更生計
畫ハ斯ウ云フモノデアル、是ガ即チ近畿地
方ノ經濟更生計畫ハ達フ所デアルト云フ
ヤウニ、其違フ所ヲ、分リ易ク御答ヲ願ヒ
タイノデアリマス

○小平政府委員 經濟更生計畫ハ各地方ニ
依リマシテ色々遣リ方ガ違ツテ居ルノデア
リマスガ、大體ノ骨子トスル觀念ハ、今申
上ゲタ通リデアリマス、其具體的ノ方法ニ
付キマシテハ色々違ツテ居リマス、例ヘバ青
森縣下ノ經濟更生計畫ノ大體ノ方針ヲ見マ
スト云フト、第一重點ヲ置イテ居リマスノ
ハ、十數年毎ニ一度來マス凶作ニ對シマス
ノ、之ヲ出シテ食料ニ充テル
ト同時ニ償還計畫ヲ樹テサセルト云フコト
ニナルノデアリマス、ソク經濟更生計畫
ハ色々ノ點ニ涉ルノデアリマスガ、經營技
術ノ改善ハ勿論、農家の經營要素ノ土地、
其他ノ總テノ要素ニ付テノ合理化ヲ圖リ、
統制ヲ圖ル、又生産物ノ共同販賣、必需品
ノ共同購入等モ徹底的ニヤラナケレバナラ
ヌト思ヒマスガ、サウ云フ經濟組織ノ根本
的建直シハ勿論、又農家自身ノ經濟ノ上カ
ラ申シマスレバ、必ズ豫算生活ヲスルト
カ、或ハ其部落ニ於ケル金融ニ付テハ、成
ベク一定ノ計畫ヲ樹テルカ、サウ云フ農
村ニ於ケル經濟ノ各方面ニ涉ツテ根本的立
直シヲシ、又個々ノ農家ハ個々ノ農家トシ
テ、村全體ノ經濟更生計畫ニ即シテ、個々
ノ農家ガヤルベキコトハ十分履行スル、此
履行スル計畫ガ負債整理組合ニ依ツテ規定
セラレテ、其通リニ履行スルコトニナッテ、
ノデアリマス

○小平政府委員 經濟更生計畫ハ各地方ニ
依リマシテ色々遣リ方ガ違ツテ居ルノデア
リマスガ、大體ノ骨子トスル觀念ハ、今申
上ゲタ通リデアリマス、其具體的ノ方法ニ
付キマシテハ色々違ツテ居リマス、例ヘバ青
森縣トシテノ特徴ヲ捉ヘテ來テ、サウシ
テ更生計畫ノ中ニ織込ンデ居ルノデアリマ
ス、又ソレト違ツテ他ノ地方ヘ行キマスト、
例ヘバ長野縣地方デハ、サウ云フコトハヤ
ラナクテ、別ニ特殊產物ノ販賣統制ト云フ
コトヲ、先づ各村毎ニヤラセテ、ソレニ依
テ農家ノ更生ヲ圖ツテ行キタイト云フコト
ニ、重點ヲ置イテ考ヘテ居ルヤウデアリマ
ス、其他各地方色々ナ差別ガアリマスガ、

一例ヲ申上ゲマスレバ以上ノ通りデアリマス

○加藤委員 能ク分リマシタ、更ニ御尋致

シタノハ負債償還計画デアリマスガ、此負債償還計画ニ付キマシテハ、ドウ云フヤ

ウナ計画ヲ立テサセル御考デアルカ、此第二ノ期限及償還方法ト云フ中ニ、二十箇年以内ノ年賦又ハ定期償還貸附ト云フヤウナコトガアリマス、此二十箇年以内ニ年賦償還スルノニハ、斯ウ云フヤウナ方法デ償還スル、定期ニハドウ云フヤウナ方法デ償還スルト云フヤウナコトヲ指シテ、負債償還計画ト言フノデアリマスカ

○小平政府委員 差上ゲマシタ表ノ中ノ負債償還計画ト云フノハ、個々ノ農家ガ負債整理ヲスル場合ニ、負債整理組合ニ全部持出シテ、其全債務ニ付テ償還計画ヲ立テサセルノデアリマス、必シモ國カラ融通サレタ低利資金ノミニ限ッテ居ラヌノデアリマス、大體自分ノ持ッテ居ル債務ハ、ソレヲ組合ニ是ダケノ債務ガアリマスカラト云フコトヲ、其時ニ組合ノ方ニ出シマシテ、サウシテソレヲ債權者ノ方ニ知ラシテ、債權者ト債務者トノ間ニ組合ガ立ッテ、色々調停シテ、サウシテ利子ヲ負ケルナリ、期限ヲ延バスナリ、決タ残リノ債務ニ付テ斯ウ云

フ工合ニシテ償還スル、其代リニ今迄ノ生活ハ切詰メテ是ダケノ餘裕ハ出ス、又今迄ヨリモ少シ耕作反別ヲ増加シテ、是ダケノ増産ヲスル、サウシテ必ズ此負債ノ利子ハ斯ウ云フ工合ニシテ、何年後ニハ償還出來ルト云フヤウナ償還計画ヲ立テサセルノデアリマス、二ノ二項ノ方ノ二十年以内ノ年賦金ト云フノハ、是ハ國カラ供給シマス低利資金ノ條件デアリマス、國カラ供給シマス低利資金ハ二十年以内、二年間ノ据置期間ヲ置イテ、年賦償還ニスルト云フコトガ原則デアリマス、併シ模様ニ依ッテハ定期償還デモ宜シシ、或ハ割賦拂ニシテモ宜イ、斯ウ云フ條件デ政府ハ低利資金ヲ、負債整理組合ヲ通シテ貸出スト云フノデアリマス

○加藤委員 モウ時間モナイコトデアリマスカラ、政府委員ニ對スル質問ハ、此程度ニ止メテ置キマシテ、農林大臣ガ御出席デアリマスカラ、極メテ簡單ニ大臣ニ御尋ヲ致シタイト思フノデアリマス、去ル第六十三議會ノ際ニ、農村救濟ト云フコトガ喧シク論議サレタコトハ、御承知ノ通りデアリマス、而シテ今日ノ農村ヲ救濟スルニ付テハ、第一ガ負債ノ整理、第二ガ負擔ノ輕減、第三ガ金融ノ圓満ナル融通、第四ニハ農產

物價格ノ引上、之ヲ解決スルニ非ザレバ、今日ノ農村ハ救濟セラレタノデアリマス、又吾々共モ實際今日ノ農村ノ狀況ヲ見マスレバ、

盛シニ議論セラレタノデアリマス、又吾々共モ實際今日ノ農村ノ狀況ヲ見マスレバ、

少クトモ此四ツガ實行セラレルニ非ザレバ、今日ノ農村ハ救濟セラレナイト思フノデアリマス、然ルニ遲レ馳セナガラモ、假令不完全トハ申シナガラ、茲ニ此農村負債整理組合法案ナルモノガ提出セラレタコトハ、先ヅ結構ト致シマシテ、之ヲ提案セラレルニ當リ、負擔ノ輕減ト云フヤウナコトヲ如何ヤウニ御考ヘニナリマシタカ、六十

三議會ニ於テハ僅ニ義務教育費ノ國庫負擔ヲ千二百萬圓增加セラレタノミデアル、吾

ハ此議會ニ於テ定メシ農村負擔ノ輕減ト云フコトニ付テ、相當政府ハ之ニ對スル所

ノ對策ヲ講ゼラレテ、ソレ～御提案ナサルモノト考ヘテ居リマシタガ、今日ニ至ル

モ更ニ何モノモナイノデアリマス、ソレハソレト致シ、此負擔ノ輕減ト云フコトハ此農

リマス、今日ノ場合直チニサウ云フ手續ヲ進メテ參ル順序ニ至ラナカッタノデアリマス、今後稅制ノ改正、又進シテハ財政政策ノ改革等ヲ行ヒマス時ニ、此負擔ノ公正ヲ圖ル、之ヲ實現スルト云フコトニ十分ニ努力致シタイト云フ積リゴザイマス

○加藤委員 此問題ハ中々重大ナ問題デ、色々御質問申上ゲレバ澤山アリマスケレドモ、モウ時間ガアリマセヌカラ申上ゲヌコトニ致シマス、唯私ハ此際一つ申上ゲテ置

○大口委員長 諸君ニチヨット一言致シマスガ、時間ガモウ六時ニ近クナリマシタガ、御考ヘナサレタカ、御尋申上ゲタイ

ルニ當リ農林大臣ハ如何ヤウニ致サウトモ、モウ時間ガアリマセヌカラ申上ゲヌコトニ致シマス、唯私ハ此際一つ申上ゲテ置キタコトガアリマス、ソレハ新潟縣刈羽

郡高柳村ニ於テノ調査デアリマス、此高柳村ハ自力更生ノ模範村トシテ知ラレテ居ル村デアリマス、戸數ガ一千四百四十六戸アリマシテ、昭和七年度ニハ、農産物販賣現金收入竝ニ出稼者ノ收入ガ二十一萬四千八百十三圓、ソレニ對シマシテノ支出ガドノ位ニナッテ居ルカト申スト、農業經營費竝ニ家計費中現金支出ヲ合セマシテ、一十二萬六千三百二十六圓十一錢ニナッテ居ル、即チ差引不足ガ一萬一千五百十三圓十一錢、一戸當リノ不足ガ七圓九十六錢ト云フコトニナッテ居リマス、自力更生ノ模範村ト言ハレル村デスマス様ナ狀態ニ在ルノデアリマス、デアリマスカラシテ、何トカ農村ノ負債ヲ整理シテヤルト同時ニ、更ニ其負擔ノ輕減トカ、或ハ他ノ方法ヲ講ジテヤラナケレバ、到底農村ハ助カラヌト思フノデアリマス、尙ホ此村ノ其支出ノ中ノ主ナルモノヲ調査シテ見ルト、酒ガ三萬圓、一戸當リ二十圓七十錢ヲ飲ンデ居リマス、茶ガ一千五百四十圓、煙草ガ一萬圓、砂糖及鹽ガ五千四百六十六圓、子弟ノ教育費ガ六千圓、被服代ガ二萬一千圓、新聞書籍ガ一千圓、公租ガ四萬八千七百十三圓、一戸當リガ三十五十錢、公課ガ一萬三千四百五圓、一戸當リガ八圓三十九錢、斯ウ云フヤウナ狀

圓ト云フノハマダ少イ方ナノデアル、群馬リマシテ、昭和七年度ニハ、農産物販賣現金收入竝ニ出稼者ノ收入ガ二十一萬四千八百十三圓、ソレニ對シマシテノ支出ガドノ位ニナッテ居ルカト申スト、農業經營費竝ニ家計費中現金支出ヲ合セマシテ、一十二萬六千三百二十六圓十一錢ニナッテ居ル、即チ差引不足ガ一萬一千五百十三圓十一錢、一戸當リノ不足ガ七圓九十六錢ト云フコトニナッテ居リマス、サウ云フヤウナ次第デ、先ヅ農村ト致シマシテハ、公租公課モ中々大キイガ、酒ヲ飲ムト云フ其金額ガ中々大キイノデアリマス、サレバ此高柳村ノ三萬圓ナドハマダ少イ方ナデ、四萬圓五萬圓ト中々澤山飲ム農村ガ多イノデアル、所ガ農村ノ唯一ノ樂ミハ、先ヅ酒ノ好キナ人ハ酒デモ飲ムト云フヨリ外ニナイ、他ニ娛樂機關ガアル譯デモアリマセヌカラシテ、其酒ヲ飲マセナイト云フコトハ出來ナイ、所ガ而モ其酒ノ爲ニ費ス所ノ酒代ト云フモノガ、何處ノ農村モ中々大變ナコトニナッテ居ルノデアリマス、而モ此酒ヲ飲ムト云フコトガ詰リ間接税ヲ拂ッテ、國家ニ對スル負擔ヲ致シテ居ルト云フコトニナルノデアリマスカラ、特ニ農村ノ負擔ヲ輕減セシムル意味ニ於キ造ラシテ、自由ニ之ヲ飲マセルト云フコトニシタナラバ、農村モ非常ニ助カルコト、思フノデアリマス、無論斯様ニシマスレバ、

現在ノ酒稅ハ二億圓以上ニナッテ居リマスカラ、國家ノ財政ニモ影響スルコト、ハ存ジ

マスケレドモ、併ナガラ農村ノ現状カラ申

テ見マスト、一箇年ヲ通ジマシテ、八千六百七十三石五斗六合ヲ飲ンデ居ル、其代金ガ七十萬六千八百四十七圓四十錢トナッテ居リマス、サウ云フヤウナ次第デ、先ヅ農

村ト致シマシテハ、公租公課モ中々大キイガ、酒ヲ飲ムト云フ其金額ガ中々大キイノデアリマス、サレバ此高柳村ノ三萬圓ナド

ウカト思フノデアリマス、是ハ大藏當局ノ此際特ニ左様ナ方法ヲ講ゼラレタナラバ、

レドモ、併ナガラ農村ニ直接ノ關係ヲ有セ

意見ヲ聞カナケレバナラヌ事デアリマスケラル、農林大臣ノ御所見ヲ伺ッテ置キタ

ト思フノデアリマス

○後藤國務大臣　酒ノ稅ノコトニ付キマシテハ、吾々モ農村ノコトヲ考ヘマスト、今ノ樂ミハ、先ヅ酒ノ好キナ人ハ酒デモ飲ムト云フヨリ外ニナイ、他ニ娛樂機關ガアル

スレバスル程腑ニ落チナイ所ガ多クナルバカリデアリマスケレドモ、一通り是非御尋ヲシテ見タイト思ヒマス、先程來カラ商工省ノ政府委員ガ御待チデアリマスカラ、是ハ

トハ御承知ノ通リデアリマス、併ナガラ云フ氣ガ實際スルノデアリマス、

酒ノ稅ノ問題ハ、全國ニ亘テ居リマスコトハ御承知ノ通リデアリマス、獨リ農村ニ

云フ特殊ナ例外ヲ設ケラレルト云フコトハ、農村ニアラザル地方ト——別ニサウ云

全體ノ制度ノ上カラ非常ニ實行困難ナコトデアルト思ヒマス、酒ノ稅ト云フヤウナ問題ヲ、此際國ノ財政ノ上デ餘リ重ク考ヘナ

シハ兎モ角、國民全體ノ上ニハ非常ナ效果ガアルベシト云フ豫想ヲ有スル法律案デアリマス、農民ノ困ッテ居ルコトハ言フマ

ニシタナラバ、農村モ非常ニ助カルコト、思フノデアリマス、無論斯様ニシマスレバ、

トニナルカト思ハレマス、是ハ一つノ問題

デアルト思ハレマスケレドモ、今政府トシ

テドウ云フ意見ヲ持ッテ居ルカト言ヒマスドモ、時間ガ過ギマシタカラ、此程度デ私ノ質問ハ打切りマス

○服部委員　先刻ノ私ノ質問ニ對スル答辯ガ残ツテ居ルノデスガ……

○大口委員長　ソレハ後カラ許シマス、先

ヅ之ヲ一渡リヤッテシマヒタイト思ヒマス、

ソレデハ林君

○林委員　此法案ニ付キマシテハ、御聞キスレバスル程腑ニ落チナイ所ガ多クナルバカリデアリマスケレドモ、一通り是非御尋ヲシテ見タイト思ヒマス、先程來カラ商工省ノ政府委員ガ御待チデアリマスカラ、是ハ

ホンノ一項目ダケデアリマスノデ、ソレヲ

先ニ御尋シタイ、此法案ニ依リマスルト、

農漁山村ノ負債整理ハ先ヅ其效果ノ有ル無シハ兎モ角、國民全體ノ上ニハ非常ナ效果ガアルベシト云フ豫想ヲ有スル法律案デアリマス、農民ノ困ッテ居ルコトハ言フマ

ニシタナラバ、農村モ非常ニ助カルコト、思フノデアリマス、無論斯様ニシマスレバ、

トニナルカト思ハレマス、是ハ一つノ問題

デモアリマセヌガ、又商工業者ノ中ノ言ヲ

聞キマスレバ、農民ハ何ガナイト云ウテモ

燕ガアルトカ、大根ガアルトカ、芋ガアル

トカ何トカ口ニ入レルモノガアル、木ノ枝ヲ折ッテ來テモ薪ニハ何トカ間ニ合フケレドモ商工業者ハナイトナルト、全ク芋一つモ大根一本モナイト云フコトヲ懇ヘルノデアリマスガ、是ハ至極尤モデアル、サウシテ今日ノ商工業者ハ實ニ悲慘ナ狀態ニアル、此際商工省ト致サレマシテモ、此法案ガ通過スル場合ニ於テ、全國ノ商工業者ニ對シテ一ツノ暗示ヲ與ヘテ、斯ウ云フ方法ヲ以テ商工業者ニ對シテ居ルノデアルト云フ、聲明ト言ヒマスカ、大方針ヲ示サレルコトハ、非常ニ必要ナコト、思フノデアリマスガ、其點ニ付テノ御方針ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○岩切政府委員 只今御尋ノ點デアリマスルガ、先日本會議デ林君カラ同様ナ質問ガアリマシタ際ニ、大臣カラ答ヘルノデアリマシタケレドモ、其機會ガアリマセヌデシタ爲ニ、其方針ガ徹底シテ居ナイト思ヒマスガ、實ハ商工省トシマシテハ、此度農林省デ立案サレマシタ農村負債整理組合法案ナルモノヲ承リマシテ、前回ノ議會ニ於ケル御要望モアッタノデアリマスカラ、是非此法案ノ中ヘ載セテ貰ヒタイト云フ考ヲ初メ持ッタノデアリマス、サウシテ又果シテ商工業者ガ負債整理組合ヲ作ッテ行クコトガ、此

法律案デ可能デアリヤ否ヤト云フコトモ十分ニ研究シタノデアリマスガ、結論ニ於キマシテ、此法律案ニ載セテ貰フコトヲ中止致シタノデアリマス、ソレハ此法案ノ御趣旨ノ根本ガ、隣保共助トカ云フヤウナコトデモアリマスシ、又部落ヲ單位トスルト云フコトデモアリマスシ、ドウモ商工業者ノ負債整理組合ト云フモノニハ、一致シナイヤウナ點ガ多々アルノデアリマス、尙又此組合法ト云フモノハ、農村漁村ト申シマス區域ニハ、無論其地方ニ住ツテ居ル商工業者モ入ルノデアリマス、唯入ラナイノハ何處々カト申シマスト、都會ノ殷賑ナ地方、農漁村ト云フニハ不適當地ナ地方ノ都會ニ於ケル商工業者ガ入ラナイノデアリマスガ、農漁村ト言ッテモ、商工業者ハ無論入ルト思フノデアリマス、都會、例ヘバ東京トカ、大阪ト云フヤウナ大都會ノ眞中ニ於ケル中小商工業者ノ負債整理ト云フコトハ、又特ニ都會地ニ於ケル中小商工業者ノ負債整理組合ト云フモノヲ作ラナカッタ理由デウ考ヘマシタノデ、其方ニ參加致シマセズ、アルノデアリマスカラ、其點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○林委員 御答ニ依ッテ分リマシタガ、少シ當然ナルト思フノデアリマスガ、ソレハ私共ガ伺ッテ居リマスコト、違フヤウナ御話ガアッタノデアリマスガ、商工省ノ方立場カラ申シマスト、中小商工業者ト云フモノハ、都會ニ在ル人ノ負債整理組合ト云フモノハ不適當デヤナイカ、殊ニ農村ト

ハ又違ヒマシテ、信用トカサウ云フモノヲ中心トシテ居ル所ニ、特ニ負債ノ組合ニ入ルト云フコトハ非常ナ「デリケート」ナ關係マシテ、此法律案ニ載セテ貰フコトヲ中止致シタノデアリマス、ソレハ此法案ノ御趣旨ノ根本ガ、隣保共助トカ云フヤウナコトデモアリマスシ、又部落ヲ單位トスルト云フコトデモアリマスシ、ドウモ商工業者ノ負債整理組合ト云フモノニハ、一致シナイヤウナ點ガ多々アルノデアリマス、尙又此組合法ト云フモノハ、農村漁村ト申シマス区域ニハ、無論其地方ニ住ツテ居ル商工業者モ入ルノデアリマス、唯入ラナイノハ何處々カト申シマスト、都會ノ殷賑ナ地方、農漁村ト云フニハ不適當地ナ地方ノ都會ニ於ケル商工業者ガ入ラナイノデアリマスガ、農漁村ト言ッテモ、商工業者ハ無論入ルト思フノデアリマス、都會、例ヘバ東京トカ、大阪ト云フヤウナ大都會ノ眞中ニ於ケル中小商工業者ノ負債整理ト云フコトハ、又特ニ都會地ニ於ケル中小商工業者ノ負債整理組合ト云フモノヲ作ラナカッタ理由デウ考ヘマシタノデ、其方ニ參加致シマセズ、アルノデアリマスカラ、其點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○林委員 御答ニ依ッテ分リマシタガ、少シ當然ナルト思フノデアリマスガ、ソレハ私共ガ伺ッテ居リマスコト、違フヤウナ御話ガアッタノデアリマスガ、商工省ノ方立場カラ申シマスト、中小商工業者ト云フモノハ、都會ニ在ル人ノ負債整理組合ト云フモノハ不適當デヤナイカ、殊ニ農村ト

ハ又違ヒマシテ、信用トカサウ云フモノヲ中心トシテ居ル所ニ、特ニ負債ノ組合ニ入ルト云フコトハ非常ナ「デリケート」ナ關係マシテ、此法律案ニ載セテ貰フコトヲ中止致シタノデアリマス、ソレハ此法案ノ御趣旨ノ根本ガ、隣保共助ト云フヤウナコトデモアリマスシ、又部落ヲ單位トスルト云フコトデモアリマスシ、ドウモ商工業者ノ負債整理組合ト云フモノニハ、一致シナイヤウナ點ガ多々アルノデアリマス、尙又此組合法ト云フモノハ、農村漁村ト申シマス区域ニハ、無論其地方ニ住ツテ居ル商工業者モ入ルノデアリマス、唯入ラナイノハ何處々カト申シマスト、都會ノ殷賑ナ地方、農漁村ト云フニハ不適當地ナ地方ノ都會ニ於ケル商工業者ガ入ラナイノデアリマスガ、農漁村ト言ッテモ、商工業者ハ無論入ルト思フノデアリマス、都會、例ヘバ東京トカ、大阪ト云フヤウナ大都會ノ眞中ニ於ケル中小商工業者ノ負債整理ト云フコトハ、又特ニ都會地ニ於ケル中小商工業者ノ負債整理組合ト云フモノヲ作ラナカッタ理由デウ考ヘマシタノデ、其方ニ參加致シマセズ、アルノデアリマスカラ、其點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○林委員 御答ニ依ッテ分リマシタガ、少シ當然ナルト思フノデアリマスガ、ソレハ私共ガ伺ッテ居リマスコト、違フヤウナ御話ガアッタノデアリマスガ、商工省ノ方立場カラ申シマスト、中小商工業者ト云フモノハ、都會ニ在ル人ノ負債整理組合ト云フモノハ不適當デヤナイカ、殊ニ農村ト

ソレダケデアリマス、此法案ニ付テ吾々トハ相容レナイ
林省ノ根本觀念ニ付テ吾々トハ相容レナイ
ノデアリマス、是ハ昨日來西方君ガ最モ明
快ニ徹底的ニ御話ガアッタカラ、再ビ繰返ス
コトハ致シタクナインデアリマスガ、ドウモ
負債整理ガ何故ニ必要デアルカト云フ點ニ
付テノ根本ノ觀念ガ違フ、隨テ立法サレタ
所ノ部分全體ガ何處ヲ見テモ、ドウモ満足
シナイ點グラケデアリマス、何遍モ他ノ委
員ノ方カラ繰返ヘサレタ所デアリマスガ、
隣保共助ノ精神ヲ主眼トスルト大臣ハ屢
御話ガアルガ、是ナドハ根本的ニ吾々ト考ヲ
異ニシテ居ル、委員ノ方々ノ中ニハ時代ガ今
日ノヤウナ輕薄ナ時代ニナッテ、農村ト雖モ
隣保共助ノ精神ガ薄ライデ居ルト言ハレテ
居リマスガ、吾々ハ其意見ニモ肯定出来ナイ、
昔カラ農村ニ隣保共助ノ精神ガアルト
ハ思ハレナイ、併シ隣保共助ト云フ言
葉ハ色々ニ使ヒマスガ、此意味デアリマ
ス、農村デ冠婚葬祭ニ仕事ヲ休ンデ御手傳
ヲスル、或ハ病人ガアッテ草ヲ取ルコトガ
遅レタリ、稻ヲ刈ルコトガ遅レタリスル時
ハ、近所ノ者ガ皆行ッテ手傳フト云フヤウ
ナ程度ノモノヲ指シテ、隣保共助ト云フナ
ラバ是ハ肯定致シマス、ソレハ正ニ其通
リデアリマス、併ナガラ人様ノ負債ヲモ負

アリヤ否ヤト云フコトハ、是ハ昔カラ私共
於テハ尙更デアリマス、ソレデナクテモ自
分ガ喘ギ喘ギシテ居ル時ニ、人様ノ荷物ヲ
背負ッテヤルト云フコトハ到底爲シ得ナイ
コトデアル、之ヲ主眼トシテ居ル所ノ立法
ト云フモノハ、其立法ノ根本サヘモ既ニ誤ツ
テ居ルト言ヒタイノデアリマス、而モソレヲ
強イテサウアラセタイト、斯ク願ハレルノ
ハ宜イケレドモ、此法ヲ活用セラレル上ニ
於テ、之ヲ當テニシテ掛ラレルト云フコト
ハ、他日失望サレルデアラウ、ドウカ冀ク
ハサウ云フコトヲ當ニサレズニ、一ツ經濟
的意味ニ於テ考ヘラレタ方ガ宜クハアルマ
イカト考ヘラレル、果シテ吾々ノ考ガドウ
デアルカ、私ハ大臣ガ明ニ隣保共助ト言フ
テ、人様ノ借金ヲ背負ッテヤルト云フ精神ガ
屹度アルデアラウ、アラセタイト云フ考ヲ
飽迄持シテ居ルカト云フコトヲドウシテモ
御尋シテ置キタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 飽迄持シテ居リマス、殊
ニ此負債整理組合法ニ依ル組合ノ如キモノ
ガ出來マスト云フト、此隣保共助ノ精神ヲ
徐々ニ養ッテ行クグラウト思フ、隣保共助ノ
精神ガ餘りナイト云フ所カラ見テモ、負債
整理組合法ノヤラウト云フコトデ、皆氣ガ合
アラウトハ想像出來マヌ、況ニヤ今日ニ
ル、成ベク御互ニ最負シ合ツテ實行スルヤ
シテ行カウト云フ氣持ガ現ハレテ來ル、御
背負ッテヤルト云フコトハ到底爲シ得ナイ
コトデアル、之ヲ主眼トシテ居ル所ノ立法
ト云フモノハ、其立法ノ根本サヘモ既ニ誤ツ
テ居ルト言ヒタイノデアリマス、而モソレヲ
強イテサウアラセタイト、斯ク願ハレルノ
ハ宜イケレドモ、此法ヲ活用セラレル上ニ
於テ、之ヲ當テニシテ掛ラレルト云フコト
ハ、他日失望サレルデアラウ、ドウカ冀ク
ハサウ云フコトヲ當ニサレズニ、一ツ經濟
的意味ニ於テ考ヘラレタ方ガ宜クハアルマ
イカト考ヘラレル、果シテ吾々ノ考ガドウ
デアルカ、私ハ大臣ガ明ニ隣保共助ト言フ
テ、人様ノ借金ヲ背負ッテヤルト云フ精神ガ
屹度アルデアラウ、アラセタイト云フ考ヲ
飽迄持シテ居ルカト云フコトヲドウシテモ
御尋シテ置キタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 飽迄持シテ居リマス、殊
ニ此負債整理組合法ニ依ル組合ノ如キモノ
ガ出來マスト云フト、此隣保共助ノ精神ヲ
徐々ニ養ッテ行クグラウト思フ、隣保共助ノ
精神ガ餘りナイト云フ所カラ見テモ、負債
整理組合法ニ依ル組合ノ如キモノ
ガ出來マスト云フト、此隣保共助ノ精神ヲ
字ヲ解釋シタクナル、デアリマスルカラサ
ハシイコトヲ經ズニ、正直ニ其儘村ト云フ
立法ノ解釋ガアレバ兎モ角モ、サウ云フ煩
屢々繰返サレタコトデアリマスガ、第一條ノ
農漁山村ト云フノハ何トシテモ是ハ特別ナ
ハシイコトヲ經ズニ、正直ニ其儘村ト云フ
立場ノ解釋ガアレバ兎モ角モ、サウ云フ煩
スガ、是ハ農漁山村ノ間ニ介在スル所ノ他
ノ職業ノ方々、商工業者モ入ルト云フコト
デアリマスルカラ、負債ノ原因ハ商工業ノ
爲ニ起ツタ負債ヲモ整理スルコトニナルノ
ハ當然ナコトデアリマスルガ、左様ニ考へ
テ宜シウゴザイマセウカ

○後藤國務大臣 此組合ニ入リマスル商工
業者ガアリマス場合ニハ、其負債ハ商工業
ノ仕入等ニ原因シテ起ツタモノデアラウト

思ヒマス、併ナガラ商工業カラ生ズル負債ハ農村ノ負債トハ大變違ヒマス、サウ云フ人達ガ澤山農村ノ農業ヲヤル人達ノ負債整理組合ノ中ニ入ルト云フコトガ、事實ノ上ニ於テハ私ハ餘リ行ハレナイグラウト思フ、商業ト云フモノハ、利害ノ關係ノ變動ハ農業以上ニ激シイ、去年マデハ金持デアッタ者ガ、今年ハ破産スル者モ出來マセウシ、餘程永年其處ニ住ンデ居ッテ、御互ニ知合ッテ、隣保共助ノ心持ノ中ニ入り得ルト云フモノデナイト、其中ニ介在シテ居ル商工業者ハ入り兼ネル、農村ノ中ニ一ツノ大キナ工場ヲ持ッテ居ル人ハ、農村ノ人達ト共ニ負債整理組合ノ中ニ入ルコトハ、起リ得ナイ實情デアルト考ヘル

○林委員 是ハ農林大臣トシテ餘リニ御認

識不足デアルコトヲ驚カザルヲ得マセヌ、サウ云フ場合ハ非常ニ多イカラ、去ル六十

三議會デハ問題ニナックノデアル、例ヘバ農村、山村ノ間ニ介在スル銀治屋ノヤウナモノガ澤山アリマス、ソレ等ハ常ニ農具ヲ作ッタリ、或ハ馬蹄ヲ作ルトカ云フヤウナ種々鋸ヲ作ルナリ、鎌ヲ作ルト云フヤウナ種々ナルコトヲ營ンデ居ッテ、ソレガ矢張仕入先ナリ、其他ノ色々ナ原因カラ負債ヲ生ジテ困ッテ居ル者ガ多々アリマス、又商人トシ

テモ酒、罐詰等ヲ賣ッタリ、種々ナル日用品ヲ賣ッテ居ッテ、全ク農村ト經濟關係ガ別方ノハ多々アルノデアリマス、ケレドモソレ等ノモノハ入り得ナイグラウト云フコトニナルト、少シ吾々トハ考ガ違フ、ソレハ宜シイトシテ次ニ御尋シタイコトハ、此處ニ十人ナラ十人ノ人ガ寄り集ッテ組合ガ出來タシテ、其十人ノ人ノ組合員ニ貸付ケルノニ、例ヘバ三萬圓ニナルカ、一萬圓ニナルカ知ラヌガ、一ツノ組合ガ出來タ場合ニ全部ヲ貸付ケルノデアリマスルカ、ソレトモ其總額ヲ五分シテ、年度割ニシテ貸付ケルノデアリマスカ、全部貸付ケル時ニハ、是ハ問題ハ起リマセヌガ、其組合ノ整理シヨウトスル總負債ノ一部分ニ融通スルト云フヤウナ場合ガ起ッタ時ニハ、順位ハ如何ニシテ決メラレル譯デアルカラ御尋シマス

○小平政府委員 御答シマス、負債整理ノ方法ハ、大體ニ於テ整理セントスル組合員

ノ負債ヲ全部組合ニ出シテ戴キマシテ、其組合員ノ持ッテ居ル現在ノ負債ヲ全部サラッテ見テ、ドレ位ノ負債デアルカラ、之ヲ斯ニ云フ工合ニ整理シヨウト云フコトデ、整理計畫ガ決マルノデアリマスカラ、從ッテ整理資金ノ融通ハ個々ノ組合員ノ整理スペキ

總債務ニ對シテ、其或部分ヲ一度ニ融通スルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス、面ニ於ケル、商工業ノ爲メノ借金ト云フモノハ多々アルノデアリマス、ケレドモソレ等ノモノハ入り得ナイグラウト云フコトニナルト、少シ吾々トハ考ガ違フ、ソレハ宜シイトシテ次ニ御尋シタイコトハ、此處ニ十人ナラ十人ノ人ガ寄り集ッテ組合ガ出來タシテ、其十人ノ人ノ組合員ニ貸付ケルノニ、例ヘバ三萬圓ニナルカ、一萬圓ニナルカ知ラヌガ、一ツノ組合ガ出來タ場合ニ全部ヲ貸付ケルノデアリマスルカ、ソレトモ其總額ヲ五分シテ、年度割ニシテ貸付ケルノデアリマスカ、全部貸付ケル時ニハ、是ハ問題ハ起リマセヌガ、其組合ノ整理シヨウトスル總負債ノ一部分ニ融通スルト云フヤウナ場合ガ起ッタ時ニハ、順位ハ如何ニシテ決メラレル譯デアルカラ御尋シマス

○小平政府委員 御答シマス、負債整理ノ方法ハ、大體ニ於テ整理セントスル組合員

ノ負債ヲ全部組合ニ出シテ戴キマシテ、其組合員ノ持ッテ居ル現在ノ負債ヲ全部サラッテ見テ、ドレ位ノ負債デアルカラ、之ヲ斯ニ云フ工合ニ整理シヨウト云フコトデ、整理計畫ガ決マルノデアリマスカラ、從ッテ整理出來タ、併シ組合員全部ノ負債ガ整理

○林委員 分リマシタ、ソレデ其場合ニ起ルコトハ、例ヘバ十人ノ組合員ガ寄ッテ集ツテ、寄セ合ッタ總額ガ幾口ニナルカ知レマセヌガ、一人デ二口持ツトスレバ、二十口ニナル、其合計ガ一萬圓トカ、一萬五千圓トカニナル、ソレガ直グニ右カラ左ニ三月カラ半年位デ斡旋調停ノ結果ガ付カルカラト云フト、中々サウバカリハ行キマセヌ、隨テ其申ノ甲ノモノハ一月以内ニ片付ケル、乙ハ三月掛ッタ、丙丁ト段々行ッテ、後ノモノハ一年モニ二年モ延ルカラモ知レナイ、サウ云フ場合ニ、全體ガ目鼻ノ付ク迄、足並ノ揃フ迄ハ待ッテ居ナケレバ、ナラヌトスルト、早ク片付イタ人ガ非常ニ困ルト云フヤウナ場合モアラウト思ヒマス、ソレヲドンナ風ニ待ッテ居ラナケレバ、ナラヌカト云フコトモアリマスカ

○小平政府委員 千圓ト申シマスノハ、政

府ノ低利資金ヲ供給シマス限度デアリマシテ、一人ニ對スル貸付限度ハ千圓ヲ超エナイヤウニト云フノデアリマス、是ハ一人、詰リ農家一戸ニ對スル制限デアリマス、又金錢債務臨時調停法ニ基ク千圓ト云フノハ、一口ニ對シテノ千圓デアリマス、隨テ一人デ三口持ツテ居レバ、金錢債務臨時調停

ノ低利資金ヲ融通シテ、ソレヲ頭金トシテ
整理シタイト云フ計畫ヲ考ヘテ居ルノデア
リマス

○林委員 大變又違フヤウニ思ヒマスガ、三分ノ一トカ四分ノ一ヲヤッテ、其頭金デ、後ハ然ルベク整理サセルヤウナコトデハ、到底效果ヲ擧ガルコトハ出來ナイト思ヒマス、併シソレモ伺ツタダケデ宜シイデス、次ニ組合員ガ組合ニ提出スル所ノ負債額ニアリマス、各自私ハ千二百圓アル、私ハ二千

後カラ申出テモソレヲ許サナイト云フヤウ
ナコトデナクテ、出來ルダケ後カラ申出シ
タモノモ入レテ、整理計畫ニ入レルヤウニ
努メサセタイト考ヘテ居リマス

○小平政府委員 五年間ト云フノハ、資金
ノ融通期間デアリマス、組合ノ設立期間ハ
三年間ニナッテ居リマス、三年間ニ相當ノ負
債整理組合ガ出来マス、併シ最後ノ三年自
ニ出來タ組合、組合ガ年度末ニ出來マスレ
バ、貸付ガ出來マセヌカラ、更ニソレヲ延
シテ、アト二年間ハ資金ノ融通ガ出來ルト
云フコトニシテ、設立期限ハ三年、融通ノ
期間ハ五年ト致シタ譯デアリマス

○林委員 昨日他ノ委員ノ方々ヨリノ御尋
ヲ拜聴シマスト、小平局長ノ仰シヤッタノ
ニハ、信用組合ナリ、特殊銀行——勸銀ナ
リ、農銀ナリヨリ借りタ所ノ負債ハ、是ハ
先づ以テ大シタ重壓トハ考ヘナイ、ソレハ
別ニ考ヘルトシテ、サウデナイ方面ヲ整理

シタイト云フヤウナ御話ガアツタヤウデア
リマス、是ハ非常ニ御認識ガ誤ッテ居ルト
思フノデアリマス、サウ云フ御答ニ依ッテ、
實ハ昨日早速早イモノデ、農林省ノ方カラ
斯ウ云フコトヲ仰シヤツタノハ、飛ンデモナ
イ間違ダ、實ニ認識不足ダト言ツテ來タ人
ガアツタノデアリマス、吾々モ全ク左様ニ考
ヘテ居リマス、今日ノ負債ニ於テ、ドウ云
フ方面カラ借リタノガ一番厄介カト云フ
ト、却ツテ銀行方面カラ借リタモノガ一番
厄介デ、一番頭ヲ痛メ、一番憂鬱ヲ感ズル
本デアル、是ハ恐ラク何人モ御異存ガナイ
コトダト思ヒマス、言ヒ換ヘテ見ルト、今
日ノ特殊銀行カラ借リタモノガ、先ヅ一番
重壓ヲ加ヘテ居ル、精神的ニ重壓ヲ加ヘテ
居ル、殊ニ個人借デ、賴ムカラ宜シイカト
言ヘバ、ソレデ十日モ二十日モ待ツテ吳レ
ルト云フコトニモナリマスガ、銀行カラ借
リタモノハ、一日遅レ、バ直ニ延滞日歩ト
云フモノヲ課セラレテシマフ、デアリマス
カラ、安イヤウダケレドモ、實際ノ取引
一支拂ト云フモノハ、非常ナ高利債ヲ借リ
テ居ル譯ニナルノデアリマス、是ハヤハリ
農林大臣モ左様ニ考ヘラレテ居ルノデハナ
カラウカト思ヒマスガ、農林大臣ノ御考ヲ

○後藤國務大臣 特殊銀行、產業組合等カラ借リテ居ル負債ハ、負債整理ノ中ニハ包含セナイト申スノデハアリマセヌ、併ナガラ負債ノ中デ、產業組合カラ借リテ居ルヤウナ負債ハ、割合ニ先づ外ノ負債ヨリハ條件等ガ宜シイモノデアラウト思フノデアリマス、ソレカラ特殊銀行カラ借リテ居リマスモノモ、相當ナ年賦ニナツタリ、利子モ一般ノ負債ヨリモ安イト云フヤウナ關係ノモノデアリマシテ、整理後ノ順位ヲ考ヘルト、外ノ負債ヨリモ、ソレノ方ガ後廻シニナル場合ガ多イノデハナイカト想像シテ居ルノデアリマス、併シ是ノ方ガ非常ニ緊急ニナッテ居ル所デハ、ヤハリ負債整理組合デ整理スルト云フモノ、中ニ考ヘラレテ來ルノデハナカラウカト思ヒマス

○林委員 二億圓ヲ五箇年間ニ融通スルト云フコトデアリマスルガ、是ハドウモ段々他ノ委員ノ方々ノ御質問ニ依リマシテ、先程ノ政府委員ノ御話ニ依ッテモ、來年度ノ融通額ハ大體二千萬圓ト看做シテ居ルト云フ當局ノ御腹持ガ分々タ譯デアリマス、實ハ實ニ失望ヲ致シタ譯デアリマス、此最モ待チニ待ツ所ノ負債整理案ノ不完全デアルノハ兎モ角トシテ、先以テ最初ノ二千萬圓ノ金、即チ二億ト云フコトデサヘモ小サイノニ拘

ラズ、其五分ノ一ニ足ラナイ、十分ノ一ヲ先以テ用意サレルト云フ御考デアルト云フコトハ、何ダカドウモ、吾々ガ考ヘテ見ルト云フト、實ニ失望ト言ヒマスカ、唯モウ申譯的ニデモ作ラレタヤウニ考ヘラレテ、實ニドウモ失望ニ堪ヘナインデアリマスガ、兎ニ角此二億圓ヲ五年間ニ均分スルト云フガ、モット早ク三年間ニスルト云フヤウナ方法モアラウト思ヒマスガ、五年箇年ニサレタノハドウ云フ譯デアリマスカ

○後藤國務大臣 是ハ先程モ更生部長カラ申シマシタヤウニ、負債整理組合ノ設立ノ期間ヲ三年ト致シマシテ、ソレデ尙ホ後ノ方ニ資金ノ融通ヲシナケレバナラヌモノガ澤山出來ルト云フ見込デ、五年トシテ居ルノデアリマス、私共ノ今推測シマス所デハ、負債整理組合ハ、何トシテモ新シイ試ミデアリマス、新シトハ申シ條、之ニ類似ノ事柄ハ各地ニ今日マデ行ハレテ居リマスルガ、是ガ廣クハマダ行ハレテ居リマセスカラ、最初ノ時ニハ相當時ガ掛リ、サウニ一氣ニ澤山出來兼不ルト思フノデアリマス、併ナガラサウ範例ガ方々ニ出來テ來マシタ後ニハ、先ノ方ノ速度ハ早クナルノデス、併ナガラサウ範例ガ方々ニ申上ゲテ見タインハ、福島縣ニ於キマシテ、全ク以テ純粹ノ農村デアリマス、山ガナク、平地ノ眞中ニ在ツテ、全ク田畠以外ニハ何モナイト云フ農村ノ實情ヲ一つ取擧ゲテ見タイト思フ、今申シマス所ハ、福島縣ノ耶麻郡ノ堂島村ノ實情デアリマス、此處ハ純粹ノ農村デアッテ、戸數ガ五百四十三戸アリマス、サウシテ一戸平均ノ

所有地ト云フモノハ、田地ガ平均一町一段
十畝持ッテ居リマス、畑地ハ五段二畝、其外
川沿ヒノ所ガ約一段歩位デアリマス、宅地
ノ平均ガ二百四十八坪アリマス、斯ウ云フ
此農村デ、負債ヲ何程持ッテ居ルカト云フ
ト、銘々ノ負債ヲ合セルト、小サナ數字ハ
省キマシテ六十六萬六千圓持ッテ居リマス、
ソレカラ耕地ノ灌漑用ノ色々諸設備ヲシタ
爲ニ、共同ノ負債ガ十一萬圓、之ヲ合セル
ト七十七萬六千圓ヲ持ッテ居ルノデアリマ
ス、借金ノ一つモ持タナイ人ハ二十戸ニ一
戸アリマス、即チ五百四十三戸ノ中二十七
戸ハ借金ヲ持タナイ人ハ二十戸ニ一戸ノ割合
ニナツテ居ルノデアリマス、サウシテ此村ノ
此六十六萬六千圓ノ借金ハ、ドウ云フ風ニ
ナツテ居ルカト申シマスト、銀行、會社、信
用組合低利資金、金貸業、其外知人、親戚等
ニ借リタヤウニナツテ居ルノデアリマスル
ガ、一戸平均ハ千一百九十圓、サウシテ共
同ノ借金ガ平均二百二圓、之ヲ合計スルト、
銘々ノ負擔ニ屬スルモノガ平均千四百九
二圓トナツテ居ルノデアリマス、此村ハ非
常ニ色々ノ設備ガ進歩致シマシテ、公設質
屋ナドモ經營致シテ居リマス、一萬二千圓
ノ資本ヲ以テ公設質屋ヲ經營シテ居ルノデ
アリマスガ、此質屋方面カラ村民ノ状態ヲ

見マスルト、毎日五錢、十錢位ノ質物ヲ持ッ
テ來テ金ヲ借り、サウシテソレデ朝食夕食
ノ米ノ代ニスルヤウナ者ガ毎日平均二人位
中受出スヤウナ者ハアリマセヌ、入レタラ中
ラ新シイ質物ヲ持ッテ來テ、唯入替ヘラス
ルニ過ギナイト云フヤウナ次第デ、全ク以
テ困憊ノ極ニアル、隨テ子供ニ學用品等ヲ
供給スルコトモ出來ナイノガ二十三戸アリ
マス、又百姓デ米ヲ持タナイ者ハ三百五十
三戸アリマス、一年ヲ通ジテ今頃ハ無論持
テ居リマスガ、出來秋マデハ米ヲ持タナイ、
シク明細ニ調ベガ出來テ居ルノデアリマ
ス、斯様ニ考ヘテ見マスルト、差引一戸平
均百二十九圓、約百三十圓ノ一ヶ年ニ不足
ト、利子モ拂フコトガ出來ナイデ、始終強
制執行ヲ受ケテ居リマス、昨年ダケデモ一
月カラ七月マデ七ヶ月ノ間ニ八十九件ノ差
押ヲ受ケテ居ル、月ニ十二三件平均ノ差押
ヲ受ケテ居ル、斯様ナコトノ實狀ヲ能ク考
ヘテ見マスル時ニ、償還計畫ガドウシテ立
ス、償還計畫ガ立タナケレバ金ヲ貸サナイ
ト云フケレドモ、償還計畫ト云フモノハ收
入ガ多イケレドモ、怠ケテ居ルトカ、方法
ニ於テハ、恐ラク償還計畫ガ立タナイノガ
然ニ償還計畫ガ立タナイノガ

支出ノ形デアリマス、ソレニ付テハ先程加
藤君カラ色々細々ト御話ガアリマシタガ、
私モ其材料ヲ持ッテ居ルノデアリマス、此村
中受出スヤウナ者ハアリマセヌ、所ガ吾々ノ方ノ農
ラ新シイ質物ヲ持ッテ來テ、唯入替ヘラス
ルニ過ギナイト云フヤウナ次第デ、全ク以
テ困憊ノ極ニアル、隨テ子供ニ學用品等ヲ
供給スルコトモ出來ナイノガ二十三戸アリ
マス、又百姓デ米ヲ持タナイ者ハ三百五十
三戸アリマス、一年ヲ通ジテ今頃ハ無論持
テ居リマスガ、出來秋マデハ米ヲ持タナイ、
シク明細ニ調ベガ出來テ居ルノデアリマ
ス、斯様ニ考ヘテ見マスルト、差引一戸平
均百二十九圓、約百三十圓ノ一ヶ年ニ不足
ト、利子モ拂フコトガ出來ナイデ、始終強
制執行ヲ受ケテ居リマス、昨年ダケデモ一
月カラ七月マデ七ヶ月ノ間ニ八十九件ノ差
押ヲ受ケテ居ル、月ニ十二三件平均ノ差押
ヲ受ケテ居ル、斯様ナコトノ實狀ヲ能ク考
ヘテ見マスル時ニ、償還計畫ガドウシテ立
ス、償還計畫ガ立タナケレバ金ヲ貸サナイ
ト云フケレドモ、償還計畫ト云フモノハ收
入ガ多イケレドモ、怠ケテ居ルトカ、方法
ニ於テハ、恐ラク償還計畫ガ立タナイノガ
然ニ償還計畫ガ立タナイノガ

支出ノ形デアリマス、ソレニ付テハ先程加
藤君カラ色々細々ト御話ガアリマシタガ、
私モ其材料ヲ持ッテ居ルノデアリマス、此村
中受出スヤウナ者ハアリマセヌ、所ガ吾々ノ方ノ農
ラ新シイ質物ヲ持ッテ來テ、唯入替ヘラス
ルニ過ギナイト云フヤウナ次第デ、全ク以
テ困憊ノ極ニアル、隨テ子供ニ學用品等ヲ
供給スルコトモ出來ナイノガ二十三戸アリ
マス、又百姓デ米ヲ持タナイ者ハ三百五十
三戸アリマス、一年ヲ通ジテ今頃ハ無論持
テ居リマスガ、出來秋マデハ米ヲ持タナイ、
シク明細ニ調ベガ出來テ居ルノデアリマ
ス、斯様ニ考ヘテ見マスルト、差引一戸平
均百二十九圓、約百三十圓ノ一ヶ年ニ不足
ト、利子モ拂フコトガ出來ナイデ、始終強
制執行ヲ受ケテ居リマス、昨年ダケデモ一
月カラ七月マデ七ヶ月ノ間ニ八十九件ノ差
押ヲ受ケテ居ル、月ニ十二三件平均ノ差押
ヲ受ケテ居ル、斯様ナコトノ實狀ヲ能ク考
ヘテ見マスル時ニ、償還計畫ガドウシテ立
ス、償還計畫ガ立タナケレバ金ヲ貸サナイ
ト云フケレドモ、償還計畫ト云フモノハ收
入ガ多イケレドモ、怠ケテ居ルトカ、方法
ニ於テハ、恐ラク償還計畫ガ立タナイノガ
然ニ償還計畫ガ立タナイノガ

支出ノ形デアリマス、ソレニ付テハ先程加
藤君カラ色々細々ト御話ガアリマシタガ、
私モ其材料ヲ持ッテ居ルノデアリマス、此村
中受出スヤウナ者ハアリマセヌ、所ガ吾々ノ方ノ農
ラ新シイ質物ヲ持ッテ來テ、唯入替ヘラス
ルニ過ギナイト云フヤウナ次第デ、全ク以
テ困憊ノ極ニアル、隨テ子供ニ學用品等ヲ
供給スルコトモ出來ナイノガ二十三戸アリ
マス、又百姓デ米ヲ持タナイ者ハ三百五十
三戸アリマス、一年ヲ通ジテ今頃ハ無論持
テ居リマスガ、出來秋マデハ米ヲ持タナイ、
シク明細ニ調ベガ出來テ居ルノデアリマ
ス、斯様ニ考ヘテ見マスルト、差引一戸平
均百二十九圓、約百三十圓ノ一ヶ年ニ不足
ト、利子モ拂フコトガ出來ナイデ、始終強
制執行ヲ受ケテ居リマス、昨年ダケデモ一
月カラ七月マデ七ヶ月ノ間ニ八十九件ノ差
押ヲ受ケテ居ル、月ニ十二三件平均ノ差押
ヲ受ケテ居ル、斯様ナコトノ實狀ヲ能ク考
ヘテ見マスル時ニ、償還計畫ガドウシテ立
ス、償還計畫ガ立タナケレバ金ヲ貸サナイ
ト云フケレドモ、償還計畫ト云フモノハ收
入ガ多イケレドモ、怠ケテ居ルトカ、方法
ニ於テハ、恐ラク償還計畫ガ立タナイノガ
然ニ償還計畫ガ立タナイノガ

業ノ資金ト云フモノハ一圓ノモノハ五錢負ケサシテ、賣ル時ニ又五錢儲ケテ、兩方カラ五分ヅ、儲ケテモ一割取ルト云フヤウナ方法ガアッタリ、色々頭ヲ使フ餘地ガアル、所ガ農村ニハ頭ヲ使ヅテ儲ケヲ學ゲルト云フコトハ出來ナイ、却テ勉強シテ米ヲ作ルト米ガ安クナル、豐作デ有難イガ、本當ニ有難イカ有難クナサイカ實ハ分ラナイ、二割ヲ割ニ下ゲテモ有難クナイト同ジヤウニ、豐作ト云フコトガ結局ニ於テ有難クナイ結果ニナル、何トナレバ百姓ガ米ヲ百俵ノ所ヲ百二十俵種ツテ見タ所ガ、米ノ値段ガ下レバ同ジコトデアル、却テ二十俵ダケ餘計持運ンダダケ運賃ガ損ニナルト云フノガ實情デアル、斯ウ云フ裕リノナイ百姓デアリマスカラ、商工業トハ餘程趣キガ違フノデアリマスカラ、茲ハ泌々ト御認識ヲ深メテ戴カナケレバナラナイノデアリマス、私共ノ調査シタモノニ依リマスト、千圓ノ金ヲ借りテ之ヲ十五箇年賦デ返スラバ、年二分ノ利ヲ以テシテモ毎年七分八厘ノ負擔ヲ要シマス、三分ノ利子デアルナラバ八分四厘ノ負擔ヲ要シマス、若シ四分デアルナラバ九分、五分デアルナラバ九分六厘ト云フ高率ノ負擔ヲシテ、十五箇年間續ケナケレバナリマセヌ、ソレガ二十年ニ延ビマス

ルト二分デ六分一厘、三分ノ利子デ六分七厘、四分ナラバ七分四厘、五分ナラバ八分ノ負擔ヲシナケレバナラヌ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ、農村ノ今ノ實情ト云フモノヲ考ヘテ、實力ト云フモノ、認識ヲ深メテ、サウシテ算盤ヲ持ツテ當ツテ行ク、能ク靜ニ考ヘテ見マスルナラバ、是ハドウシテモ年賦ハ長クシナケレバナラヌ、併ナガラ人生ト云フモノハ一家ノ家長トシテハ大抵二十年カソコラシカナインデアリマスカラ、一年生涯勤イテ利拂ニ努力スルト云フコトハ、隨分御氣ノ毒デアルカラシテ、長クトモ二十年位ニシタイ、吾タノ理想カラ申セバ二年位ニシタイ、恐ラク三分デアラウ分デモ高イト思フ、二分デモ高利ト云ウテ宜シイ、即チ二割ノ利子ヲ一割ニ負ケテ貰ツテ有難イト云フノト同ジナンデス、實行不可能ナ高利ナンデス、高利低利ト云フコトハ比較的ナ問題デハナイ、實力ニ合フカ合ハナイカノ問題デアル、農村ノ實力ニ合ハナイナラバ、ソレハ高利デアル、然ルニ政府ハ低利資金々々々々ト、ドウ斯ウ云ツテ居置デ假ニ二十五年トスルナラバ、約一割近ニコトニナル、是ハ出來ナイコトデアル、云フコトハ私共不満デス、此法案ガ通過シテ成立セントスル場合ニ於テ、金ノ出途モ發見出來ナイ、利率モ年賦モマダドウダカ分ラヌト云フヤウ御答デハ、實ニ全國民ガ安心ノ出來ナイ所デアリマスガ、ドウカ吳吳モ此實力ニ副フ所ノ金利、年賦ニ御考ヲ戴クヤウニ、切ニ此點ハ御願スル次第デア

タリシテ、社會ガ滅茶々々ナル因デアル、安全瓣ノ積リデ御作リニナックタノカモ知レヌガ、安全瓣ドコロデナシカモ知レヌ、却テ危險ノ第一歩デアルマイカトモ心配スルノデアリマス、兎ニ角五分ト云フコトヲ御考ニナルコトハ以テノ外ノ高利デアリマス、私共ノ地方ヲ申上ゲルナラバ、三千萬円ノ損失ヲ補償ナサルコトヨリモ——サウスケレドモ、四分、五分ト云フヤウナコトニナツテモ已ムヲ得ナイ場合ガアルカモ知レナイト思ツテ居リマス

○林委員 五分ト云フモノガ已ムヲ得ナイト御想像ナサツテ居ルノデハナイカト思フト御考ニナルコトハ、恐ラク三分デアラウノデアリマス、是ハ實ニドウモアナタノヤウナ人情味ニ富ンダ大臣ガ、此負債整理組合ヲ潰サレタトシテハ、實ニドウモ一番大ナル片手落デ遺憾ニ存ズルノデアリマス、

タリシテ、社會ガ滅茶々々ナル因デアル、安全瓣ノ積リデ御作リニナックタノカモ知レヌガ、安全瓣ドコロデナシカモ知レヌ、却テ危險ノ第一歩デアルマイカトモ心配スルノデアリマス、兎ニ角五分ト云フコトヲ御考ニナルコトハ以テノ外ノ高利デアリマス、私共ノ地方ヲ申上ゲルナラバ、三千萬円ノ損失ヲ補償ナサルコトヨリモ——サウスケレドモ、四分、五分ト云フヤウナコトニナツテモ已ムヲ得ナイ場合ガアルカモ知レナイト思ツテ居リマス

タリシテ、社會ガ滅茶々々ナル因デアル、安全瓣ノ積リデ御作リニナックタノカモ知レヌガ、安全瓣ドコロデナシカモ知レヌ、却テ危險ノ第一歩デアルマイカトモ心配スルノデアリマス、兎ニ角五分ト云フコトヲ御考ニナルコトハ以テノ外ノ高利デアリマス、私共ノ地方ヲ申上ゲルナラバ、三千萬円ノ損失ヲ補償ナサルコトヨリモ——サウスケレドモ、四分、五分ト云フヤウナコトニナツテモ已ムヲ得ナイ場合ガアルカモ知レナイト思ツテ居リマス

○後藤國務大臣 此負債整理資金ノ利率ハルト云フコトハ、廳ナ借金ノ棒引論デモ起ツ

次ニ御尋致シマスノハ、有限責任ト無限

責任トアリマスガ、有限責任ノミノ組合ガ出来テモ宜イカドウカ、伺ッテ置キタイ

○小平政府委員 無限責任ト保證責任ノ二種類ニナッテ居リマス

○林委員 片々ノミデ宜イノデスカ

○小平政府委員 ドレテモ宜イコトニナリマス

○林委員 三十條ノ但書ニ依リマスト、村ノ特別ノ事情ニ依ッテハ村ノ負擔ヲ、補償額ヲ減ジテヤッテモ宜イト云フ時ニハ、其減ジタノハ縣ガソレダケ負擔ヲ加重スルト云フ譯ニナリマスガ、此場合ハ國デハ最初ノ規定通リ増額スルコトハナク、唯縣ノミガ村ノ事情ニ依ッテ加重スルコトニナルノデアルカドウカ、伺ヒタイ

○小平政府委員 政府ノ補償ハ町村ガ如何様ニ負擔シテモ變リハナインデアリマス、道府縣ガ最初總貸付高ノ十分ノ三ヲ補償シ、其半額ヲ政府ガ補償スルノデ、町村ノ負擔ガ如何様ニナッテモ變リマセヌ

○林委員 昨日局長ノ御話ニハ一口ノ出資ヲ十圓位ト見テ居ルト云フ御話デアリマシタガ、負債ノ持分ガ、五百圓シカ持タナイ人モアリ、或ル組合ハ三千圓持ツト云フヤウナコトガアルト云フヤウニ、組合ノ銘々ガ負債額ガ均一デハ無論アリ得ナイト思

フ、ニモ拘ラズ、五百圓ノ人モ三千圓ノ人モ十圓ニスルノカ、ソレトモ又是モ隣保共助ノ爲ニ十圓トスルノカ、或ハ負債ノ額ニ準ズルカ、確リシタ基準ガアルカドウカ、ドウ云フ基準デアルカ、伺ヒタイ

○小平政府委員 出資一口ノ金額八十圓ト考ヘテ居リマス、併シ一口ノ金高ガ十圓デアリマシテ、或ル組合員ガ二口持ツ、或ル組合ハ三口持ツ、或ル組合ハ五口持ツト云フヤウニ、組合ニ依ッテソレドヽ口數ガ相當變化ガアルノデハナイカト考ヘテ居リマス、隨テ組合ガ相當多クノ口數ヲ持タナケレバナラスト云フコトニナルカトモ思ッテ居リマス

○林委員 次ニ極メテ重大ダト思ヒマスコトハ、資金ヲ融通スル時ニ償還計畫ヲ樹テナクチヤナラスト云フコトデアリマスガ、サウンマスト融通スル根本方針ハ、安全ナル組合ニ融通スルト云フ御方針デアルカ、困難ナル組合ニ融通スルト云フ御方針デアルカ、ソレニ依ッテハ非常ナ違ヒガアルト

○林委員 少シ私共ト所見ヲ異ニ致スヤウ思フ、安全ナル組合ト云フナラバ、非常ニ誰ガ見テモ償還ガ確實デアルト云フヤウナコトニナッテ、マア謂ハゞ至急ニ救濟ヲシナクテモ宜イト言ヒ得ル、所ガ困難ナル組合、デモ他ノ村ヨリモ一日モ早ク負債ヲ整理シテ貰フコトガ必要デアル、ソレデアリマスカラ、之ヲ強テ拵ヘルナラ別デアル、唯裝ツテ餘所行キニ作ルト云フコトハ是ハ論外アルカラ融通ハ相手方ガドウ云フ組合デアルカト云フコトハ餘程重大ナル問題ダト思ヒマス、安全ナ組合ヲ先キニスルカ、困難ナ組合ヲ先キニスルカ、何レデアルカ、御同スル

○後藤國務大臣 金ヲ特別融通スル見地力ラ見テ、安全不安全、ソレカラ實際負債ヲ整理シナケレバナラスト云フ人ノ立場カラ見テ、困難カ、輕イカト云フコトハ違フダラウト思ヒマス、不安全ナ組合即チ困難ナ組合ト云フコトハ言ヘナイ、困難ナ人達ガ相集ツテ組合ヲ作ッテ、償還計畫、更生計畫ヲ立て、自分達ノ負債ヲ償還フシヤウトスル、其償還ニ色々ナ方策ガ安全ニ出來テ居ルカドウカ、ソレハ個人ガ困難デナイ組合デモ隨分不安定ナ立テ方モアリマセウ、困難ナ人達ノ組合デモ相當感心ナ組合ヲ其儘利子モ下ゲナケレバ、チットモ負ケル譯ニハ行カナイ、サウンシテ今迄ノヤウナ経済ノ取り方デ行クト、ソレハ償還計畫ガ立タスト云フコトニモナラウト思ヒマスガ、此負債整理組合デヤラウト云フノハ、償還計畫ガ立ツヤウニシヨウト云フ譯デアリマス、若シ御話ノヤウナコトニナルト、全額低利資金ヲ借リテヤリマシテモ、其低利資金ハ返サナケレバナラヌ、ソレヲ償還スル

○林委員 少シ私共ト所見ヲ異ニ致スヤウ思フ、安全ナル組合ト云フナラバ、非常ニ誰ガ見テモ償還ガ確實デアルト云フヤウナコトニナッテ、マア謂ハゞ至急ニ救濟ヲシナクテモ宜イト言ヒ得ル、所ガ困難ナル組合、デモ他ノ村ヨリモ一日モ早ク負債ヲ整理シテ貰フコトガ必要デアル、ソレデアリマスカラ、之ヲ強テ拵ヘルナラ別デアル、唯裝ツテ餘所行キニ作ルト云フコトハ是ハ論外アルカラ融通ハ相手方ガドウ云フ組合デアルカト云フコトハ餘程重大ナル問題ダト思ヒマス、實情其モノヲ明ルミニ出セバ中々ドウシテ償還計畫ハ立タナイト云フノガ本當ダラウ、斯ノ如キ村ハドウナサルカ、ソレヲ伺ヒタイト云フノデス

○大口委員長 林君マダ長ク掛リマスカ

○林委員 モウ直グデス

○後藤國務大臣 今御質問ノヤウニ、或ル種ノ組合ガ償還計畫ガ立タスト云フ御話デアリマスケレドモ、ソレハ今持ツテ居ル借金ヲ其儘利子モ下ゲナケレバ、チットモ負ケル譯ニハ行カナイ、サウンシテ今迄ノヤウナ経済ノ取り方デ行クト、ソレハ償還計畫ガ立タスト云フコトニモナラウト思ヒマスガ、此負債整理組合デヤラウト云フノハ、償還計畫ガ立ツヤウニシヨウト云フ譯デアリマス、若シ御話ノヤウナコトニナルト、全額低利資金ヲ借リテヤリマシテモ、其低利資金ハ返サナケレバナラヌ、ソレヲ償還スル

○林委員 少シ私共ト所見ヲ異ニ致スヤウ思フ、安全ナル組合ト云フナラバ、非常ニ誰ガ見テモ償還ガ確實デアルト云フヤウナコトニナッテ、マア謂ハゞ至急ニ救濟ヲシナクテモ宜イト言ヒ得ル、所ガ困難ナル組合、デモ他ノ村ヨリモ一日モ早ク負債ヲ整理シテ貰フコトガ必要デアル、ソレデアリマスカラ、之ヲ強テ拵ヘルナラ別デアル、唯裝ツテ餘所行キニ作ルト云フコトハ是ハ論外アルカラ融通ハ相手方ガドウ云フ組合デアルカト云フコトハ餘程重大ナル問題ダト思ヒマス、實情其モノヲ明ルミニ出セバ中々ドウシテ償還計畫ハ立タナイト云フノガ本當ダラウ、斯ノ如キ村ハドウナサルカ、ソレヲ伺ヒタイト云フノデス

デヤラウト云フノハ、チャント償還計畫ノ立ツヤウニシヨウト云フノガ負債整理ノ目的デアリマス

○林委員 農林大臣ノ御話ニ依リマスト、農銀、勸銀ノ方カラ借リタモノモ整理ヲシナイ意味デハナイカト云フ御話デアリマシタガ、若シ整理ヲスルト云フコトニナルト、茲ニ問題ハ負債整理組合ト農銀、勸銀トノ間ニ協定ノ餘地ガアルヤ否ヤ、又協定スルトスレバ、大藏省ノ方ト十分連絡ガ取レテ居ナケレバナラヌト思フノデアリマス、此點ハドンナ風ニナッテ居リマスカ

○小平政府委員 此法律ニ依ル負債整理、殊ニ債権、債務ノ條件ノ緩和ニ關スル協定ニ付キマシテハ、勿論色々ナ債権者ガアラウト思ヒマス、偶ニシドウシテモ已ムヲ得ズシテ、特殊銀行ニ掛ル場合ニ於テハ、特殊銀行ノ監督官廳デアリマス大藏省、其他特殊銀行ノ監理官ト十分協議シテ、圓満ナル相談ヲサセタイト考ヘテ居リマス

○林委員 此際大藏省ノ政府委員ニ伺ヒマス、今ノ點デアリマスガ、農銀、勸銀カラ借リタモノモ整理組合ノ整理ノ中ニ入レルト云フコトニナルト、實ニ重大ナル結果ガ出来テ來ルノデアリマス、負債整理組合ト農工銀行、勸業銀行トノ間ニ協定ヲ進メテ、

或ハ一萬圓ヲ五千圓ニ切下ゲルトカ、三千圓ニ切下ゲルトカ云フヤウナ債務ノ切下、或ハ金利ヲ低下スルト云フヤウナコトニ、組合ト協定スル餘地ガ十分ニアルモノナリト、大藏省ハ認メラレテ居ルカドウカ、御尋致シマス

○大野政府委員 一般的ニ勸業銀行、農工銀行其他ガ擔保ヲ取フテ、サウシテ年賦デ貸付ケテ居リマス場合ニ於テハ、負債整理ヲシマス關係カラ申シマスト、順位ガ大變遅レルト思ヒマス、併ナガラ債務者ノ狀況ニ依リマシテ、是非其處ニ伺ハナケレバナラヌト云タヤウナ時ニハ、是ハ其銀行ノ狀況如何ニモ依リマス、銀行ノ狀況ガ非常ニ餘裕ガアッテ、サウシテ他ノ環境モ大變工合ガ好イト云フ場合ナラバ兎ニ角デアリマスガ、サウ云フコトデナク、一般的ニソレト同ジヤウナ例ガ非常ニ多い場合ハ、銀行ノ立場トシテハ非常ニ困ルダラウト思ヒマス、ト言ヒマスノハ、貸シテ居リマス資金ハ要スルニ年賦貸付等ニアリマシテハ、債券ヲ發行シテ銀行ガ資金ヲ求メテ居リマス、其債券ハ年々歲々決タ通リニ返シテ云フコトニナルト、實ニ重大ナル結果ガ出来テ來ルノデアリマス、負債整理組合ト農工銀行、勸業銀行トノ間ニ協定ヲ進メテ、

マスカラ、ソレガ一般的ニ及ボスヤウナ場合ニ於テハ債券ガ返セナクナル、其縣下ノ

不動産金融ガ非常ニ圓滑ヲ缺クト云フ結果ニナルノデアリマシテ、具體的ノ場合ニサ

ウ云フ銀行ニ付テ色々考究ヲスル餘地ハアル思ヒマスガ、一般的ニ左様ナ場合ニ必

ズスルモノデアルト云フ風ニ考ヘルコトハ、一寸出來ナカラウカト考ヘテ居リマス

○大野政府委員 特殊銀行ノ債務關係マデ之ヲ整理シテ行クト云フコトニナリマスト、金額ガ大變デアリマス、是ハ恐クハ今御話ノ地方ト云フノハ私ニ略々想像ガ付クノデアリマスガ、漸次金融界ノ狀況ガ低金利ニ向ヒマスレバ、銀行ノ債券ノ借換ト云フコトモヤツテ參レルカト思ヒマス、サウシマスト銀行ノ出シテ居リマス資金ノ原價モ安クナリマスシ、其事カラ多少ノ餘裕ガ生ジテ來テ、サウシテ特別ニ氣ノ毒ナ地方ニ付キマシテハ、或程度ノ事柄ガ出來ヤシナカト思ヒマス、併ナガラ之ヲ制度ノ上カラシテ、一般的ニ不動産銀行ノ債務ノ肩替リトカ、或ハ利子ノ補給トカ云フコトデ、一舉ニヤラウト云ヒマスト、非常ナ大キナ金額ヲ要スル次第アリマス、全體トシテ言ヒマスト二十一億位ノ銀行債權ガアルノデアリマス、サウ云フ大キナモノヲ相手取テ今ヤルコトハ、到底不可能ナ事デアリマス、淘ニ遺憾デアルト同時ニ、大藏省ノ當局ニ御尋スルコトハ、此場合各銀行ノ

状態ニ委セルコトナクシテ、此法案ニ茲行シテ、他ノ債務ノ整理ヲスルト同ジヤウニヲ開イテヤルト云フ御方針ヲ持テ戴キタ

イガ、如何デスカ、御尋致シマス

○大野政府委員 特殊銀行ノ債務關係マデ之ヲ整理シテ行クト云フコトニナリマスト、金額ガ大變デアリマス、是ハ恐クハ今御話ノ地方ト云フノハ私ニ略々想像ガ付クノデアリマスガ、漸次金融界ノ狀況ガ低金利ニ向ヒマスレバ、銀行ノ債券ノ借換ト云フコトモヤツテ參レルカト思ヒマス、サウシマスト銀行ノ出シテ居リマス資金ノ原價モ安クナリマスシ、其事カラ多少ノ餘裕ガ生ジテ來テ、サウシテ特別ニ氣ノ毒ナ地方ニ付キマシテハ、或程度ノ事柄ガ出來ヤシナカト思ヒマス、併ナガラ之ヲ制度ノ上カラシテ、一般的ニ不動産銀行ノ債務ノ肩替リトカ、或ハ利子ノ補給トカ云フコトデ、一舉ニヤラウト云ヒマスト、非常ナ大キナ金額ヲ要スル次第アリマス、全體トシテ言ヒマスト二十一億位ノ銀行債權ガアルノデアリマス、サウ云フ大キナモノヲ相手取テ今ヤルコトハ、到底不可能ナ事デアリマス、淘ニ遺憾デアルト同時ニ、大藏省ノ當局ニ御尋スルコトハ、此場合各銀行ノ

スカラ、其銀行々々ニ付キマシテ、其狀況ニ依リ、比較的困難ナル地方ニ付キマシテハ適當ニ考ヘテ行クト云フ事ガ、最モ實際的ナ方法ダト考ヘテ居ルノデアリマス

○林委員 今ノ御話ニ依リマシテ、銀行方面ノ債務ノ整理ニ付テハ、全ク失望セザルヲ得ナイ譯デアリマス、洵ニ此點ハ殘念ニ思ヒマス、私ハソレニ付テ考ヘマスコトハ、此負債整理組合法案ト云フモノハドウ云フモノカ、非常ナ期待ヲ以テ國民ハ待チニ待テ居ルノデアリマス、然ルニソレ程ノ效果ガ舉ラナイコトハ、今迄御尋シタ事デ明々白々デアルト思フノデアリマス、詰リ謂ハバ大旱ニ雲霓ヲ望ンデ居タノデアリマスガ、ソレガ一向灌漑ノ用ヲ爲サナイ、畫ニ描イタ水デアッタリ、字ニ書イタ水デアッタリシテハ、飲ムコトガ出來ナイト同ジヤウナ結果ニナッタスルナラバ、詰リ法律ノ效果ニ付テ國民ガ失望フシタ時ニ、政友會ノドナタデシタカ、先程農村ノ思想ハ悪化スルト云フコトヲ泌々歎息慮サレタ御話ガアリマシテ、全ク謹聽致シマシタガ、實ニア、シタヤウナ空氣アル時ニ、待テ焦レテ居タ所ノ此法律ノ效果ト云フモノガ期待ニ遠イモノデアッタスルト、之ニ依ツテ起ル思想ノ反撥ト云フモノハ、恐ルベキモノガア

ルト云フコトヲ深ク考ヘマスノデ、復タ前面ノ債務ノ整理ニ付テハ、全ク失望セザル思ヒマスガ、縣ナリ町村ナリガ保證スルノアリマスガ、縣會ナリ或ハ市町村會ニ於テ、保證ヲ承諾シナイ場合ニ於テハ、其縣ナリ町村ニ於ケル整理ハ行フコトガ出來ナカドウカト云フコトヲハッキリ御尋シタイカドウカト云フコトヲハッキリ御尋シタイ

○小平政府委員 縣ニ於テ保證セヌ場合ニ於テハ、政府ノ補給ノ付ク負債整理資金ノ融通ハ出來ナイノデアリマス、政府ノ補給ヲ伴フ負債整理資金ノ融通ハ、必ず道府縣ノ保證ヲ條件トシテ居リマス

○林委員 最後ニ一ツ申上ガテ置キマス、私ハ救貧ノ爲ニ努力スルヨリハ、防貧ノ爲ニ努力スルコトガ最モ大切デアルト思フ、其見地カラ考ヘマシテ、借金ヲ片付ケルト云フヨリ、借金ヲ作ラナイコトニ深ク考究ヲ廻ラサナケレバナラスト思ヒマス、斯ウ考ヘテ居ル場合ニ於キマシテ、今日突如トシテ本會議ニ現ハレタノガ、農林省ノ農業動產信用法案デアリマス、農業動產ヲ以テ擔保トシテ金融ノ途ヲ與ヘテヤルト云フコトハ、大變有難イ御趣旨デアリマスケレドモ、結果カラ見ルト、借金ヲ製造スル途ヲ見込ガアルカドウカ、農林大臣及ビ大藏當局ニ御伺致シマス

○後藤國務大臣 先刻加藤君カラモ其御質問ガアリマシタカ、農村ノ負擔ガ今日中々ニ戻リマスガ、將來之ヲ運用スル上ニ於テ、年賦ト金利ニ付テハ、最善ノ御配慮ヲ願ヒタイノデアリマス

○小平政府委員 詰リ其場合ニハ此法案ガ、其縣、其村ニハ及バナイト云フコトニ承知致シマス、序ニ將來ノ負債ノコトデアリマスガ、是ハ本會議デモ御尋シマシタガ、將來ノ負担ヲ起サナイト云フコトニ付キマシテハ、ドウシテモ負擔ノ輕減ガ當然來ルノデアリマス、此點ニ付テ近ク稅制ヲ改正サル、御見込ガアルカドウカ、農林大臣及ビ大藏當局ニ御伺致シマス

○助川委員 宜シウゴザイマス、大分遅クナリマシタカラ、努メテ簡潔ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、農林大臣モ成ルベク繰返シテ質問ヲ要セヌヤウニ御答ヲ得タイト思ヒマスルガ、昨日ノ西方君ノ質問ニ對シテ農林大臣ハ、此負債整理組合法ガ都市ノ中小商工業者ニ及ボスコトニ對シテ反對デアル、斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマスガ、六十三議會ニ於キマシテ、吾々ハ政府ノ提案ガ中小商工業者ヲ閑却シテ居ルト云フコトニ對シテ遺憾ニ考ヘマシテ、法案ヲ修正シテ、都市ノ中小商工業者ヲモ含ム全面的ナ負債整理組合法ニ修正致シタノデアリマス、ソレニ對シテ政府ハ其修正ニ同意セラレテアッタ私ハ考ヘルノデアリマス、商工大臣ハ衆議院ノ委員會ニ於キマシテ、此様ニ御答辯ニナッテ居ルノデアリマス

ス「社會ノ各階級ヲ打ッテ一丸シタモノガ出來ルナレバ、ソレハ寧ロソノ方ガ宜シイデハナイカ、農村ハ農村デ負債整理ノ方法ヲ立て又別途ニ中小商工業者ノ爲ニ負債整理ノ方法ヲ立てルト云フコトハ、徒ラニ煩ニ堪ヘヌジヤナイカト云フコトハ實ハ同感デアリマス、成ルベク各階級ヲ打ッテ一丸ト致シマシタ、負債整理法ガ立チマスナラバ、國家ノ爲メニ仕合セダト思テ居リマス」、更ニ貴族院ニ於キマシテ農林大臣ハ都市ノ中小商工業者ニ及ボスコトニ付テ、ドウカト云フコトノ質問ニ對シマシテ、農林大臣ハ「若シモ出來ルコトナラバ、サウ云フコトガ出來テモ宜カラウト思フノデアリマス」、斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、更ニ商工大臣ハ「此法案ノ適用ヲ、各種ノ階級ニ擴充致シマスルニ付キマシテ、別ニ異議ヲ唱フベキモノデナイト思ヒマスカラ同意イタシマシタ」斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、負債整理組合法ガ都市ノ商工業者ニマデ及ブト云フコトニ對シテ、政府ハ同意ヲシテアッタモノト考ヘルコトガ出來ルノデアリマス、併シ私ハ其事ニ對シテ敢テ更ニ質サウトスル者デハナイノデアリマス、昨日ノ此會議ニ於テ農林大臣ガ、商工業者ノ負債ノ對策トシテ

ハ、別ニ考ヘルコトガ適當ダト思フト云フコトノ御意見ニ對シテハ、私共モ全ク同感ナノデアリマス、都市商工業者ノ負債ト、農漁業者ノ負債トハ、負債ノ性質モ違フ、經濟狀態モ違フ、隨テ之ニ對スル所ノ對策ト云フモノモ自ラ異ラナケレバナラナイト云フコトハ、私共モ左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、過般工業組合法中改正法律案ノ委員會ニ於キマシテ、私ハ商工當局ニ對シテ中小商工業者ノ金融、並ニ負債ニ對スル對策ヲ質問致シマシタ、地方費補償ノ中小商工業者ニ對スル特別融資ノ方法ヲ以テシテハ、到底今日ノ中小商工業者ハ救ハレナシ何カ考ヘラレテ居ルノカト云フ御尋デアリマスガ、此法案制定ノ審議ノ進行ノ際ニハ、此法案ノ中ニ入レルガ適當デアルカドサセテ行クト云フ方針デナイトスレバ、別テ、ドウカト云フコトハ、相當ニ考慮セラレマシテハ、助川委員私共ハ資金ノ調達融通ト云フ商工業者ニ對スル特別融資ノ方法ヲ以テシテハ、到底今日ノ中小商工業者ハ救ハレナシ何カ考ヘラレテ居ルノカト云フ御尋デアリマスガ、此法案制定ノ審議ノ進行ノ際ニハ、此法案ノ中ニ入レルガ適當デアルカドサセテ行クト云フ方針デナイトスレバ、別テ、農林大臣ハ「若シモ出來ルコトナラバ、サウ云フコトガ出來テモ宜カラウト思フノデアリマス」、斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、更ニ商工大臣ハ「此法案ノ適用ヲ、各種ノ階級ニ擴充致シマスルニ付キマシテ、別ニ異議ヲ唱フベキモノデナイト思ヒマスカラ同意イタシマシタ」斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、負債整理組合法ガ都市ノ商工業者ニマデ及ブト云フコトニ對シテ、政府ハ同意ヲシテアッタモノト考ヘルコトガ出來ルノデアリマス、併シ私ハ其事ニ對シテ敢テ更ニ質サウトスル者デハナイノデアリマス、昨日ノ此會議ニ於テ農林大臣ガ、商工業者ノ負債ノ對策トシテ

ヲ含マナイ案ガ提出ニナッタノデアル、左様ニ私共ハ考ヘテ居ラタノデアリマスガ、左様ニ考ヘテ誤リナイカドウカ、政府ノ御所見ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○後藤國務大臣 中小商工業者ノ負債ヲ整理事スル方法ニ付テ、此負債整理組合ノ中ニ云フコトハ、私共モ左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、過般工業組合法中改正法律案ノ委員會ニ於キマシテ、私ハ商工當局ニ對シテ中小商工業者ノ金融、並ニ負債ニ對スル對策ヲ質問致シマシタ、地方費補償ノ中小商工業者ニ對スル特別融資ノ方法ヲ以テシテハ、到底今日ノ中小商工業者ハ救ハレナシ何カ考ヘラレテ居ルノカト云フ御尋デアリマスガ、此法案制定ノ審議ノ進行ノ際ニハ、此法案ノ中ニ入レルガ適當デアルカドサセテ行クト云フ方針デナイトスレバ、別テ、ドウカト云フコトハ、相當ニ考慮セラレマシテハ、助川委員私共ハ資金ノ調達融通ト云フ商工業者ニ對スル特別融資ノ方法ヲ以テシテハ、到底今日ノ中小商工業者ハ救ハレナシ何カ考ヘラレテ居ルノカト云フ御尋デアリマスガ、此法案制定ノ審議ノ進行ノ際ニハ、此法案ノ中ニ入レルガ適當デアルカドサセテ行クト云フ方針デナイトスレバ、別テ、農林大臣ハ「若シモ出來ルコトナラバ、サウ云フコトガ出來テモ宜カラウト思フノデアリマス」、斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、更ニ商工大臣ハ「此法案ノ適用ヲ、各種ノ階級ニ擴充致シマスルニ付キマシテ、別ニ異議ヲ唱フベキモノデナイト思ヒマスカラ同意イタシマシタ」斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、負債整理組合法ガ都市ノ商工業者ニマデ及ブト云フコトニ對シテ、政府ハ同意ヲシテアッタモノト考ヘルコトガ出來ルノデアリマス、併シ私ハ其事ニ對シテ敢テ更ニ質サウトスル者デハナイノデアリマス、昨日ノ此會議ニ於テ農林大臣ガ、商工業者ノ負債ノ對策トシテ

ヲ含マナイ案ガ提出ニナッタノデアル、左様ニ私共ハ考ヘテ居ラタノデアリマスガ、左様ニ考ヘテ誤リナイカドウカ、政府ノ御所見ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○後藤國務大臣 中小商工業者ノ負債ヲ整理事スル方法ニ付テ、此負債整理組合ノ中ニ云フコトハ、私共モ左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、過般工業組合法中改正法律案ノ委員會ニ於キマシテ、私ハ商工當局ニ對シテ中小商工業者ノ金融、並ニ負債ニ對スル對策ヲ質問致シマシタ、地方費補償ノ中小商工業者ニ對スル特別融資ノ方法ヲ以テシテハ、到底今日ノ中小商工業者ハ救ハレナシ何カ考ヘラレテ居ルノカト云フ御尋デアリマスガ、此法案制定ノ審議ノ進行ノ際ニハ、此法案ノ中ニ入レルガ適當デアルカドサセテ行クト云フ方針デナイトスレバ、別テ、ドウカト云フコトハ、相當ニ考慮セラレマシテハ、助川委員私共ハ資金ノ調達融通ト云フ商工業者ニ對スル特別融資ノ方法ヲ以テシテハ、到底今日ノ中小商工業者ハ救ハレナシ何カ考ヘラレテ居ルノカト云フ御尋デアリマスガ、此法案制定ノ審議ノ進行ノ際ニハ、此法案ノ中ニ入レルガ適當デアルカドサセテ行クト云フ方針デナイトスレバ、別テ、農林大臣ハ「若シモ出來ルコトナラバ、サウ云フコトガ出來テモ宜カラウト思フノデアリマス」、斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、更ニ商工大臣ハ「此法案ノ適用ヲ、各種ノ階級ニ擴充致シマスルニ付キマシテ、別ニ異議ヲ唱フベキモノデナイト思ヒマスカラ同意イタシマシタ」斯様ニ御答ニナッテ居ルノデアリマス、負債整理組合法ガ都市ノ商工業者ニマデ及ブト云フコトニ對シテ、政府ハ同意ヲシテアッタモノト考ヘルコトガ出來ルノデアリマス、併シ私ハ其事ニ對シテ敢テ更ニ質サウトスル者デハナイノデアリマス、昨日ノ此會議ニ於テ農林大臣ガ、商工業者ノ負債ノ對策トシテ

シテ政府ヤ府縣ヤ町村ハ、其資金調達ヲ自ラヤルト云ノデハナクシテ、ソレ等ノ機関ノ活動ヲ助長シ、指導シ、監督スルト云シマシテ妥當デアルト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、觀念トシテ吾々ノ考ヘテ居ルコトニ、ドノヤウナ御考ヲ御有チニナツテ居ルカ、御伺致シタイノデアリマス。

○後藤國務大臣 只今御話ノ方法ハ、考ヘラレル一ツノ方法デアラウト思ヒマス、併ナガラ今日ノ實際ノ場合ニ、如何ナル形デ資金ガ調達ヲサレルカ、殊ニ負債整理等ニ適スル資金ガ調達サレルカト申シマスト、先づ預金部ノ低利資金ト云フ所ニ大體ハ求メアルト思ヒマス、サウ致シマスト、今假ニ御想像ニナッタヤウナ、一ツノ此處ニ負債整理組合ヲ單位トスルカ、ソレノ聯合ニ依ルカ、或ハ別個ニ一種ノ機關ヲ作ッテ、ソレニ資金ヲ供給シテ行クト致シマシテモ、其機關自身ガ色々ノ責任ヲ負ハナケレバナラ融通ヲ預金部ノ低利資金等ヲ以テ致シマス、サウナコトニナルノデアリマス、特別ノ融通ヲ預金部ノ低利資金等ヲ以テ致シマス時ニ、サウ云フ中間ノ機關ガ殊更ニ出來ルヨリモ、寧ロ直接ニ其町村ニ行クマデノ取扱トシテハ、府縣等ヲ經テ行クマデニ多少

ノ時間ガ掛ッタリ、手數ノ費用ガ掛ッタリスルコトヲ避ケテ、預金部ノ支部等カラ直接ニ貸ス方法ヲ土臺トシテ考ヘマスルト云フト、實際的ニ一番是ガ簡易ナ適切ナ方法デアリマスガ、觀念トシテ吾々ノ考ヘテ常ニ安クシヤウト云フヤウナ狀況カラ、昨年議會デ御修正ニナッタヤウナ一個ノ案ヲ立テルトスレバ、是ハ別個ノ行方デアリマス、是ハ今日ノ實情ニ於テハ實行シ難イト考ヘルノデアリマス、預金部ノ低利資金ヲ主トシテ考ヘテ法則ヲ立テマスルト、此法案ニ掲ゲマシタヤウナ筋途ヲ以テ、資金ノ融通ヲシテ參ルト云フ建方ニ致ス外ハナイト考ヘテ居リマス。

○助川委員 色々御伺シタイコトモアルノデアリマスガ、次ノコトヲ御伺致シマス、政府ハ此案ニ依リマシテ、組織的ニ計畫的ニ負債ノ整理ヲサセヤウ、左様ニ御考ヘニナッテ居ルヤウデアリマスガ、サウダト致シマスレバ、特別ナ計畫ヲ定メラレタナラバ、其計畫ニ順應スルダケノ準備ガナケレバナラヌト思フノデアリマス、折角此計畫ガ出来タ、各町村ノ負債整理組合ニ於テ、折角適當ナ計畫ガ出來タト云フコトニナッテモ、ソレニ副フコトガ出來ナイト云フヤウナコトニナッテ居ル人達ハ、其左翼運動ヲシテ居ル事實ヲ吾々ハ見テ參ッタノデアリマス、私共ハ其人達ニ對シテ、アノヤウナ法案ガ出來タ所デ、資金融通ノ途ガ備ッテ居ナイノダ、資金融通ノ途モナイヤウナコトニナレバ、十五年賦位ニ融通サレルモノ

ガ大部分デナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリ
マス、若シモ十五年賦償還ノ資金ヲ融通ス
ルト云フコトニナリマスレバ、農林省ノ農
家經濟調査ニ基イテ見マストキニ、昭和二
年カラ昭和四年マデノ農家ノ收支ニ付テ見
マスト、一戸平均ノ所得額ハ九十四圓九十
五錢ニナル譯デアリマス、農家一戸ノ負債
ガ一千百圓ト致シマスト、一千百圓ノ負債
ガアッテ、サウシテ所得ガ九十四圓九十五錢
ニ過ギナイ、斯ノ如キ經濟狀態デアリマシ
テハ、三分五厘以内ノ利息ノ金デナケレバ
返スコトガ出來ナイト云フコトニ、數字ノ
上カラ吾々ハ左様ニ考ヘナケレバナラナイ
ノデアリマス、私共此案ヲ一見シタトキニ、
自分達ガ感ジマシタコトハ、此案ノ生命ハ
損失補償ト云フコトニアル、段々御話ヲ伺
ヒマスト、預金部カラ一億圓ノ融資ヲスル
ト云フヤウナ話モ同ツタノデアリマスガ、此
案其モノヲ見タキニ、此案ノ中ニ謳ツテア
リマスル一番根本ハ、損失ヲ補償スルト云
フコトニアルノデアリマス、貸倒レガ出來
タ時ニハ、ソレハ政府ヤ縣ヤ町村デ、ソレ
ヲ補償シテヤル、私共ハ此負債整理組合ニ
對シテノ根本觀念ハ、貸倒レガ出來タ場合
ニハ、ソレヲ辨償シテヤルト云フ如キ觀念
デハナクシテ、貸シタモノハ是ハ必ず返サ

セル、借りタモノハ必ず返ス、其代り返セ
ル金ヲ貸シテヤルト云フコトガ、一番ノ眼
目デナケレバナラナイト思フノデアリマ
ス、返セルヤウナ金ヲ貸シテヤルノデアッ
タナラバ、損失補償ノ必要ハナイ譯デアリ
マス、要スルニ此負債整理ノ目的ヲ達成サ
セヨウツルノニハ、貸シテ返セナカッタ
場合ニハ、之ヲ辨償シテヤルト云フノデハ
ナクシテ、返セル金ヲ貸シテヤル、安イ長
期ノ金ヲ融通シテヤルト云フコトガ、根本
ノ考ヘ方デナケレバナラナイト思フノデア
リマス、既ニ二十箇年賦ト云フ、極テ短カイ
償還年限ニ法律ノ上デ限定サレルノデアリ
マスガ、サウナレバドウシテモ、此利子ハ
非常ニ安イモノデナケレバナラヌト思フノ
デアリマス、左様ニ考ヘマス時ニ、將來此
負債整理ノ爲ノ資金ヲ相當額ニ殖スト云フ
コト、利子ノ補給ヲスルト云フコトニ對
シテ、御考ヘ置キヲ御願シナケレバナラナ
イト思フノデアリマスガ、此點ニ對シテノ
モ、此法ノ精神ノアル所ハ、十分ニ地方民
ニ徹底サセルヤウニシタイト考ヘテ居ルノ
デアリマス

○後藤國務大臣 私共當局ニ於キマシテ
モ、此負債整理組合ニ融通スル資金ハ、出
來ル限リ安イ金利ノ長期ノモノデアルコト
メテ居ルノデアリマス、隨テ負債整理組合
ヲ希望致シテ居リマス、出來得レバ預金部
デ供給スル資金ノ中デモ、最モ安イ資金ノ

方デ之ヲ扱ツテ貰ヒタイト云フ希望ヲ有ツテ
居リマス、併シ的確ナ所ハ今マダ申ス譯ニ
參リマセヌ、又實際ノ事情ハ、サウバカリ
マス、要スルニ此負債整理ノ目的ヲ達成サ
セヨウツルノニハ、貸シテ返セナカッタ
場合ニハ、之ヲ辨償シテヤルト云フノデハ
ナクシテ、返セル金ヲ貸シテヤル、安イ長
期ノ金ヲ融通シテヤルト云フコトガ、根本
ノ考ヘ方デナケレバナラナイト思フノデア
リマス、既ニ二十箇年賦ト云フ、極テ短カイ
償還年限ニ法律ノ上デ限定サレルノデアリ
マスガ、サウナレバドウシテモ、此利子ハ
非常ニ安イモノデナケレバナラヌト思フノ
デアリマス、左様ニ考ヘマス時ニ、將來此
負債整理ノ爲ノ資金ヲ相當額ニ殖スト云フ
コトニ重點ヲ置イテ居リマシテ、而モ其負
債整理組合ハ、農村更生計畫ト相伴ツテ償還
計畫ヲモ樹テ、其後ニ於テモ積立金デア
リマストカ、共同販賣デアルトカ云フコ
トデ、事情ノ許ス限リ實行シテ、誠實ニ自
分ノ負債ヲ自分ノ出來ル限リノ努力ニ依ツ
テ、之ヲ整理シテ行クト云フモノデナケレ
バ、バイケナイ、サウ云フコトデナケレバ、農
村ノ本當ノ負債整理ト云フコトハ出來ナイ
御所見ヲ御伺致シタインノデアリマス

○助川委員 要スルニ負債整理組合ニ於
テ、適切妥當ナル整理計畫ガ出來タ場合ニ
ハ、ソレニ必要ナ資金ヲ、返済能力ノ堪ヘ
得ル安イ利息ヲ以テ供給サレマスルヤウ

ニ、十二分ノ御努力ヲ御願致シタイノデア
リマス

更ニ此案ニ付テ一二御伺致シタイノデア

リマスガ、第五條ニ依ル金錢債務調停法ノ
調停ノ申立ノ事デアリマスガ、金錢債務
調停法ハ昨年ノ十月一日ニ公布サレマシ
テ、三年間ダケノ臨時法アルコトハ申上
ゲルマデモナインデアリマス、負債整理組

合ガ本法實施ノ後三箇年間ニ、組合ヲ組織
スルコトガ出來ルト云フコトニナリマス
ト、此負債整理組合ノ取扱ヒマス債權債務
ガ、金錢債務調停法ニ依ッテ調停ヲ求メナケ
レバナラナイ時ニハ、既ニ金錢債務調停法
ガ其效力ヲ失ッタ後デアルト云フヤウナコ
トニナルデアラウト思フノデアリマスガ、
私共自分ノ記憶シテ居ル所ヲ考ヘマスト、
金錢債務調停法ハ寧ロ此負債整理組合法ノ
姉妹法トシテ制定サレタモノデアル、斯様
ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此調停ノ途
ヲ失ッテシマヘバ、負債整理組合ノ活動ハ非
常ニ局限サレルヤウナコトニナラウト思フ
ノデアリマスガ、現在ノ調停法ガ效力ヲ失
タ後ニ付テノ、何等カノ御成案ガ御有リ
デアルカドウカト云フコトヲ御伺致シマ
ス

○後藤國務大臣 只今御指摘ニナリマシタ
ニ、十二分ノ御努力ヲ御願致シタイノデア
リマス

點ハ、御覽ノ通リニビタリト平仄ガ合ッテ
居ラナイノデアリマス、是ハ臨時債務調停
法ト同時ニ、是ガ議會ヲ通過スルヤウナ譯
ニ參リマセヌ爲ニモ由ツテ居リマス、ソレカ
ラ尙又組合ノ設立後ノ負債ヲモ、此法施行
後ニ出來タ負債デモ、許可ヲ得レバ中ニ加
ヘラル、ト云フヤウナ風ニシテアリマス爲
ニ、遲ク出來ル組合ニ付テハ、臨時債務調
停法ノ期限ガ經過シタ後ニ此順序デ行キマ
スレバ、調停ニ持ツテ行カナケレバナラヌ
ト云フヤウナ場合ガアルカモ知レマセヌ
ガ、此事ニ付テハ此法ノ立案ノ際ニモ色々
攻究シタノデアリマスルガ、ドウモ一般的
ニ決ヌタ臨時債務調停法ノ期限ヲ、サウ云
フ點デ今直チニ延スト云フ改正ヲスル譯ニ
ハ參リ兼ネル、サウ云フ事態ガ迫ッタ時分
ニ、其時ニ又攻究シテ見ナケレバナラヌノ
デアラウト云フヤウナコトデ、吾々トシテ
ハ多少遺憾デハアリマスルケレドモ、全體
ノ立法ノ關係カラ、先ヅ斯ウ云フ形ニ致シ
タ譯デゴザイマス

○助川委員 今申上ゲタヤウニ、金錢債務
調停法ノ效力ガ無クナルト云フコトニナリ
マスルト、負債整理組合ノ活動ノ上ニ非常
ノ支障ヲ來ス譯デアリマスカラ、適當ナ御
配慮ヲ是非御願致シタイト思フノデアリマ
ス

ス、更ニ此第十條デアリマスガ、去年提案
ニナリマシタ法案ハ、組合員ノ負債ノ整理
ヲ爲スヲ以テ目的トスト云フ規定デアッタ
ノデアリマスガ、今度御提案ニナッタノハ
組合委員ヲシテ其ノ負債ノ整理ヲ爲サシ
ムルコトヲ目的トス」ト云フコトニナッテ居
ルノデアリマス、文字ヲ吟味スルヤウデア
リマスガ、昨年ノ案ハ組合員ガ一體トナッ
テ組合員ノ負債トシテ、全體ヲ此組合ノ力
ニ依ッテ整理スル、組合ガ主體トナッテ之ヲ
整理スル、統制アル整理ヲスルト云フ立場
ニ立ツテ居タノニ、今度ノ案ハ全ク是ハ個
人主義デアル、組合員ニ銘々整理ヲサセル
ト云フ非常ナソコニ立法ノ精神ノ上ニ、去
年ノ立法ノヤリ方ト、今年ノ立法ノヤリ方
ト、整理ノ根本觀念ニ於テ非常ナ違ヒガア
ルヤウニ思フノデアリマスガ、私ハ此案ハ
非常ナ改惡デアリ、而シテ大臣ノ御精神ニ
アリマスガ、此點ニ對シテ御所見ヲ御伺致
シマス

○井野政府委員 昨年提案ニナリマシタ案
ハ農業者、漁業者、林業者ノ負債ノ整理ヲ
シタ、隨テサウ云フ字句ニナッテ居リマシタ
ニ付テ、本年ノハサウ云フ農業者ナリ漁業
者ナリ林業者ト云フモノニ限ラズシテ、部
落ニ住ンデ居リマスルモノハ總テ此負債ヲ
整理スル爲ノ組合ガ出來ルト云フ精神カラ
出来マシタ爲ニ、斯ウ云フ風ニナッタノデ
ゴザイマスルガ、唯衆議デ御修正ニナリマ
シタ案ガ、今助川委員ノ仰シヤルヤウニ、
組合ガ組合員ノ負債ヲ整理スルヤウニ書カ
レテ居リマスガ、第十一條ノ事業、及昨年
ノ第二條ノ事業カラ見マシテモ、矢張組合
ノ事業トシテ負債整理事業ハスルノデアリ
マスカラ、其負債其モノハ組合員ノ負債デ
アリマスカラ、組合ヲシテ其負債ヲ整理セ
シムルト云フコトガ、組合ノ目的デアルト云
フコトニハ間違ナイト信ジテ居リマスルカ

○助川委員 今申上ゲタヤウニ、金錢債務
調停法ノ效力ガ無クナルト云フコトニナリ
マスルト、負債整理組合ノ活動ノ上ニ非常
ノ立法ノ關係カラ、先ヅ斯ウ云フ形ニ致シ
タ譯デゴザイマス

○小平政府委員 御質問ノ點ハ、第十條ト
去年ノ議會ニ提案サレマシタ第一條トノ、
書方ノ違ヒニ關スル御尋デアルヤウニ考へ
マスガ、此書方ハ違ヒテ居リマスガ、精神ハ
シテ其組合員ノ負債ノ整理ヲシテヤルノダ
ト云フ精神デアリマシテ、別ニ趣旨ニ於テ
ハ變リハゴザイマセヌ

ラ、此字句デ昨年ノ趣旨ハ變テ居ナイモ

ノト御承知ヲ願ヒマス

○助川委員 其損失補償ノコトニ付テ一寸

御伺致シマスガ、第二十八條ニハ「特別融通總額ノ十分ノ三以内ノ金額ヲ補償スルノ

契約ヲ爲スコトヲ得」斯ウアリマスガ、第

三十條ノ但書ノ場合ヲ考ヘマス時ニ、是ハ

十分ノ四以内トシタ方ガ適當デナイカ、斯

様ニ考ヘマスガ、如何デアリマスカ、尙ホ

一緒ニ御伺致シマスガ、縣ノ損失補償ニ對

シテハ、政府ハ第二十九條ニ縣ノ損失補償

ニ對シテハ補給金ヲ支給スルト云フ規定ガ

アリマシテ、町村ノ損失ノ補償ニ對シテハ、

政府ハ之ヲ補給シナイト云フコトニナッテ居

リマスガ、私共成程町村ノ損失補償額ハ少イ、

少イガ、府縣ニ對シテ補給ラシテ、此最モ有

力ナル町村ノ損失補償ハ之ヲ政府ニ於テ捨

テ、顧ミナイト云フコトハ、立法ノ趣意ヨ

リ考ヘテ妥當デナイヤウニ思フノデアリマ

スガ、如何デアリマスカ、モウ一ツ一緒ニ

御伺致シマス、第三十條ノ但書デアリマス

ガ、「特別ノ事由アルトキハ」ト云フ中ニハ、

當然市町村義務教育費臨時國庫負擔法第五

條ニ依リ、特別交付金ヲ受ケテ居ル町村

ハ、此中ニ當然含マレナケレバナラナイ、

斯様ニ思フノデアリマス、是ハ寧ロ貧弱町

村トシテ、文部省カラ特別交付金ヲ吳レル

ト云フヤウナ町村ハ、是ハ別段ノ定メヲス

ルコトガ出來ルト云フヤウナ規定デナクシ

テ、茲ニ明示シテ置ク方ガ宜シイノデハナ

イカ、斯様ニ思フノデアリマスガ、如何デ

アリマスカ、以上三點ニ對シテ御伺致シマ

ス

○小平政府委員 御答致シマス、「特別融通

總額ノ十分ノ三」ト二十八條ニ規定致シマ

シタノハ、道府縣ノ補償ハ融通總額ノ三割

ヲ補償スル、其補償ラシタ場合ニ於テハ、

政府ハ更ニ其補償金額ノ半額ヲ補償スルト

云フコトニナッテ居リマス關係七、二十八條

ニ於キマシテハ、道府縣ノ補償スル額ハ融

通總額ノ十分ノ三以内、ソコデ補償金額ト

云フモノハ決ツテ來マスカラ、ソレニ對シテ

更ニ政府ガ補給ノ形デ、補償ト同ジコトヲ

スルコトニ致シマシタ關係上、左様ナコトニ

ナッタ譯デアリマス、ソレデ尙ホ二十八條、

二十九條、三十條ノ規定ガ關聯シテ居リマ

スガ、何レモ市町村ガ特別融通シタ場合ニ

於ケル損失ノ負擔ハ、根本ノ觀念ト致シマ

シテハ國ガ損失ノ半額、道府縣ガ半額ノ更

ニ半額、市町村ガ其半額ト云フコトニ考ヘ

テ、此規定ヲ致シタ譯デアリマスカラ、隨テ

形カラハ市町村ノ損失負擔分ニ付テハ政府

ノ補償ガナイヤウデアリマスルケレドモ、

考ヘ方ハ假ニ二億融通致シマストスレバ、

負擔スルカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

○小平政府委員 御說ノ通リ損失ガ全體デ

三千萬圓ノ場合ハ、其半額ヲ國デ補給シ、

其半額ハ道府縣ガ負擔シ、更ニ其半額ヲ市

町村ニ負擔セシメルコトガ出來ルト云フコ

ル、勿論之ニハ特別ノ事由デ負擔割合ガ變

ルノデアリマスガ、原則トシテノ考ヘ方ハ

ソコニ置クノデアリマシテ、形カラハ町村ニ

對シテハ酷ナ負擔デハナイノデアリマシ

テ、實ハサウ云フ計算カラ割出シテ、法律

ノ規定ニ現レテ居ルモノデアリマス、ソレ

カラシテ特別ノ事由ガアル場合ニハ、町村

ノ負擔ノ割合ニ付キ別段ノ定ヲスルト云フ、

此場合ハ實際ノ場合ニ臨ンデ見マセヌト—

—茲ニ法律デサウ云フ具體的ノ場合ヲ規定

スルヨリハ、命令ニ讓ツテ、命令デ直接ニ考

慮シタラ宜イノデハナイカト云フノデ、命

令ニ讓ツテ規定スルコトニ致シタノデアリ

マス

○出井委員 只今ノ損失補償ノコトデアリ

マスガ、六千萬圓ノ損失ガアッタ云フ場

合ニ於キマシテハ、何等問題ハアリマセヌ

ガ、若シ損失ガ三千萬圓アッタ云フ場合

ニ於テハドウ致シマスカ、政府ノ補償三千

カ、或ハ今申シマスヤウニ、其半額ハ府縣ニ於テ負擔ヲシマスカ、又町村ト府縣トデ

三十條ノ但書ノ場合ヲ考ヘマス時ニ、是ハ

○助川委員 其損失補償ノコトニ付テ一寸

御伺致シマスガ、第二十八條ニハ「特別融

通總額ノ十分ノ三以内ノ金額ヲ補償スルノ

契約ヲ爲スコトヲ得」斯ウアリマスガ、第

三十條ノ但書ノ場合ヲ考ヘマス時ニ、是ハ

十分ノ四以内トシタ方ガ適當デナイカ、斯

様ニ考ヘマスガ、如何デアリマスカ、尙ホ

一緒ニ御伺致シマスガ、縣ノ損失補償ニ對

シテハ、政府ハ第二十九條ニ縣ノ損失補償

ニ對シテハ補給金ヲ支給スルト云フ規定ガ

アリマシテ、町村ノ損失ノ補償ニ對シテハ、

政府ハ之ヲ補給シナイト云フコトニナッテ居

リマスガ、私共成程町村ノ損失補償額ハ少イ、

少イガ、府縣ニ對シテ補給ラシテ、此最モ有

力ナル町村ノ損失補償ハ之ヲ政府ニ於テ捨

テ、顧ミナイト云フコトハ、立法ノ趣意ヨ

リ考ヘテ妥當デナイヤウニ思フノデアリマ

スガ、如何デアリマスカ、モウ一ツ一緒ニ

御伺致シマス、第三十條ノ但書デアリマス

ガ、「特別ノ事由アルトキハ」ト云フ中ニハ、

當然市町村義務教育費臨時國庫負擔法第五

條ニ依リ、特別交付金ヲ受ケテ居ル町村

ハ、此中ニ當然含マレナケレバナラナイ、

斯様ニ思フノデアリマス、是ハ寧ロ貧弱町

アリマス、唯市町村ノ損失ノ負擔ヲ澤山作ルコトハ出來ナイカラ、縣ノ半額ダケハ市町村ノ負擔ニナルノダ、市町村ノ責任ニナルノダト云フコトデ、市町村ヲシテ十分責任ヲ感ジテ、此組合ノ設立ニ力ヲ入レシメルト云フコトニ致シタイト云フノデアリマス、又一方ノ考へ方トシテハ、斯ウ云フ仕事ハ隣保共助ノ精神ヲ根據トシテ居リマスカラ、國モ府縣モ町村モ、或ル場合ニハ——若シ損失ヲ生ズル場合ニハ、負擔スルト云フ觀念カラ出發シテ居リマス、今申上ゲタヤウナ二様ノ考カラ、市町村ニ損失ノ責任ヲ負ハセルト云フ趣意デアリマス、第二ニ、色々ナ農村ノ窮乏原因ヲ御舉グニナリマシタ、又現在行ハレテ居リマス施設ガソレニ對シテ旨ク行カナイト云フ御話デアリマシタ、産業組合ノ經營等ニ本來ノ産業組合ノ精神ヲ失ツテ間違ツテ居ルト云フ事例ガ是迄モアリマシタコトハ、全ク遺憾ニ存ジマス、其點ニ付テハ御同感デアリマス、今後産業組合ノ指導監督等ニ付キマシテ、十分サウ云フ點ニ注意シテ力ヲ致シタイト云フ考デ、前議會ニ於テモ御協賛ヲ得マシテ、サウ云フ施設ヲ進メテ居ル次第デアリマス、又資金還元ノ方法ニ付キマシテ色々御話方アリマシタガ、成ベク資金ガ還元サレテ行

クヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、唯一遍中央ヘ集ツテ又地方ヘ散ズルノデハ、預ケル時ニハ安イ金利デ、借リル時ニハ高イ金利ニナルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ或程度ニハ已ムヲ得ナイコトデアリマス、結局中央金庫等ニ集リマス金ハ、他ノ方面ニ運用サレルコトハ殆ドアリマセヌ、矢張殆ド其全部地方ノ産業組合ニ還元サレテ戻ツテ居リマス、其間ノ経過ノ爲メ生ズル經費其他カラ利率等ガ高クナル點ハ、是ハ出来ルダケ幅ヲ狭クスルコトニ努メナケレバナラスト思ヒマス、斯ノ如ク連絡シテ居ツテ、一方資金ノ餘タモノハ他ノ方ニ流用サレルト云フコトデ、個々ノ細胞ニナル産業組合ノ効キモ、本當ニ出來ルト云フコトニナルノデアリマス、此聯合ノ組織ハ、私共ハ結構ナコトデアルト思フノデアリマス、唯ソレニ關聯シテ服部君ノ色々御懸念ノアル點ヲ、出來ルダケ少クシテ行クト云フコトヲ努メナケレバナラヌト思フノデアリマス、其外農村窮乏ノ根本原因ヲ探ネテ、之ニ對スル諸般ノ對策ヲ實行シテ行クト云フコトノ必要ハ、私共痛切ニ感ジテ居リマス、出來得ル限リ逐次ニ實現ヲ圖リタイト考ヘテ參ツテ居ル譯デアリマス

リマスガ、大體ノ精神ハ分ツテ居リマスガ、
左様ナ精神ニ於テ町村ニ補償サセル場合ニ
於テ、若シ町村ガ折角出來タ組合ガアッテ
モ、先刻來問題ニナッテ居リマスル町村會ニ
於テ其補償ヲ認メナイト云フト、遺憾ナガ
ラ特融ノ資金ヲ貸スコトガ出來ナイ、斯ウ
云フコトニナリマスト云フト、此拵ヘタ精神
ト全ク反シテ居ル、故ニ私共ハ若シ組合ガ
出來タ場合ニハ、町村ニ絶對ニ此補償ヲサ
セルト云フコトニシナケレバ、折角サウ云
フ精神ニ於テ拵ヘタモノガ、其町村當局者
ノ意見ニ依ツテ此整理法案ノ恩典ニ浴スル
コトガ出來ナイト云フヤウナコトハ、甚ダ
矛盾撞著スルモノダト思フノデアリマス、
デアリマスカラ、若シ絶對ノモノデナイト
スルナラバ、私ハ折角拵ヘタモノヲ——法
ト云フモノハ拵ヘル時ニハ法理上ノ問題ガ
起ルト申サレルノデアリマスルガ、苟モ町
村ニ補償ノ責任ヲ持タセルト云フ法律ヲ拵
ヘタ以上ハ、左様ナ簡單ナ理由デ以テ町村
ガ町村會ニ於テ可決シナカッタ場合ニ、此組
合ノ整理法ノ恩典ニ浴スルコトガ出來ナイ
ト云フコトハ、甚ダ矛盾撞著スルモノダト
思フノデアリマス、若シ隣保共助ノ精神ヲ
以テ町村ガ可決スレバ、國論問題ハナイノ
デアリマスルガ、左様ナ精神デ拵ヘタ此法

案ガ——其町村ニ於テ折角控ヘタ組合ガ
アッテモ、町村會ニ於テ之ヲ認メナイト云フ
場合ニナリマスト、此恩典ニ浴スルコトガ
出来ナイト云フコトニナッテ、私ハ少シ徹底
ヲ缺イテ居ルト思フノデアリマス、是ハ併
シ出来ナイト云フナラバ、已ムヲ得ナイン
デアリマスガ、私ハ其點ヲ非常ニ遺憾ニ思
フノデアリマス、ソレカラ此負債整理組合
法案ニ依ツテ六十億ニ近イ負債ヲ整理スル
ト云フコトハ、無論出来ナイト云フコトハ、
吾々モ十分諒承シテ居リマス、唯之ニ依ツテ
幾分カノ負債ト云フモノガ整理セラレルコ
トハ、其運用宜シキヲ得レバ相當出來ヨウ
ト思ヒマス、唯併シ是ノミニ依ツテ爲スコト
ガ出來ナイカラ、先刻例ヲ舉ゲマシタ今日
ノ此農村ノ不況ノ原因ガ申上ゲマシタヤウ
ナ點ニ在リタルナラバ、此組合ノ法ト同
時ニ、出來ルダケ當局ニ於テ適切ナル法案
ヲ考究シ、樹立シテ戴キタイト云フコトヲ
希望シテ置クノデアリマス

○股部委員

只今ノ町村ノ補償ノ問題デ

デアリマスルガ、左様ナ精神デ拵ヘタ此法

一〇大口委員長

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

質問ハ終結致シ

マシタ、明

日ハ各派ノ態度ヲ決スル爲ニ休會致シマシ
テ、明後日午前ニ決議ヲ致シテ、直チニ其
日ノ本會議ニ上程シテ貰ヒタイト思ヒマ
ス、左様御承知ヲ願ヒマス、今晚ハ是ニテ
散會致シマス

午後八時四分散會